本文

許可 8023 号 本文

官報 第八千二十三號 明治四十三年三月二十五日 金曜日 印刷局

## ○法律

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル地租條例中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

## 御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼大藏大臣 侯爵桂太郎

法律第二號

地租條例中左ノ通改正ス

第一條　地租ハ左ノ稅率ニ依リ毎年之ヲ賦課ス

| | |
|---|---|
| 宅地 | 地價百分ノ二箇半 |
| 田畑 | 地價百分ノ四箇七 |
| 其他ノ土地 | 地價百分ノ五箇半 |
| 北海道ニ於ケル宅地以外ノ土地ノ地租ハ當分左ノ稅率ニ依ル | |
| 田畑 | 地價百分ノ三箇四 |
| 其他ノ土地 | 地價百分ノ四箇 |

本條例ニ於テ地價ト稱スルハ土地臺帳ニ揭ケタル價額ヲ謂フ

第二條中郡村宅地市街宅地ヲ「宅地」ニ改メ第二項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

第一類地ヲ第二類地ニ變換スルモノヲ地類變換ト謂フ

第四條第一項中「鄉村社地」ヲ「府縣社地、鄉村社地、招魂社地但有料借地ハ此限ニ在ラス」ニ改ム

第五條中「市街宅地」ヲ「宅地」ニ改ム

第七條　地價ハ左ノ場合ニ該當スルニ非サレハ之ヲ修正セズ

一　地目又ハ地類ヲ變換シタルトキ

二　開墾シタルトキ

三　開拓鹹下年期明ニ至リタルトキ

四　荒地免租年期明ニ至リ原地價ニ復シ難ク若クハ他ノ地目ニ變シタルトキ又ハ低價年期明ニ至リ原地價ニ復シ難キトキ

第十條　地目ヲ變換シ又ハ地類ヲ變換シタルトキハ政府ニ屆出ヘシ

地目ヲ變換シ又ハ地類ヲ變換シタルトキハ直ニ其地價ヲ修正ス但第十六條第六項ノ場合ハ此限ニ在ラス

第十條ノ一及第十條ノ二ヲ削ル

第十一條　地租ヲ課スル土地ヲ地租ヲ課セサル土地ト爲シ又ハ地租ヲ課セサル土地ヲ地租ヲ課スル土地ト爲シタルトキハ政府ニ屆出ヘシ但之ニ關シ豫メ政府ノ許可ヲ受ケ又ハ屆出ヲ爲シタルモノニ付テハ此限ニ在ラス

地租ヲ課セサル土地ヲ地租ヲ課スル土地ト爲シタルトキハ其地ノ現況ニ依リ直ニ其土地ノ地價ヲ定ム但第十六條第四項ノ場合ハ此限ニ在ラス

第十二條　地租ハ左ノ期限ニ依リ之ヲ徵收ス

| | | |
|---|---|---|
| 一　宅地 | | |
| | 第一期 | 其年七月一日ヨリ同七月三十一日限 | 地租額二分ノ一 |
| | 第二期 | 翌年一月一日ヨリ同一月三十一日限 | 地租額二分ノ一 |
| 二　田 | | |
| | 第一期 | 其年十二月十六日ヨリ翌年一月十五日限 | 地租額四分ノ一 |
| | 第二期 | 翌年二月一日ヨリ同二月末日限 | 地租額四分ノ一 |
| | 第三期 | 翌年三月一日ヨリ同三月三十一日限 | 地租額四分ノ一 |
| | 第四期 | 翌年五月一日ヨリ同五月三十一日限 | 地租額四分ノ一 |
| 三　其他ノ土地 | | |
| | 第一期 | 其年九月一日ヨリ同九月三十日限 | 地租額二分ノ一 |
| | 第二期 | 其年十一月一日ヨリ同十一月三十日限 | 地租額二分ノ一 |

第8023号 本文



特殊ノ事情アル地方ニシテ前項ノ納期ニ依リ難キモノニ付テハ命令ヲ以テ特別ノ納期ヲ設クルコトヲ得

第十四條　地價ヲ修正シタル土地ニ付テハ其年ヨリ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收ス但其年ニ係ル地租ノ全部又ハ一部ノ納期開始後地價ヲ修正シタルトキハ翌年分地租ヨリ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收ス

第十五條　地租ヲ課スル土地ニシテ地租ヲ課セサル土地トナリタルトキハ其屆出アリタル後又ハ其事實ヲ認メタル後ニ開始スル納期ヨリ地租ヲ徴收セス

地租ヲ課セサル土地ニシテ地租ヲ課スル土地トナリタルトキハ地價設定後ニ開始スル納期ヨリ地租ヲ徴收ス但地價設定後ニ開始スル納期ニ於テ前年分地租ヲ徴收スヘキ場合ニ於テハ其納期分ノ地租ハ之ヲ徴收セス

前二項ノ規定ハ荒地免租年期若クハ低價年期許可ノ場合又ハ荒地免租年期明若クハ新開免租年期明ノ場合ニ之ヲ準用ス

第十六條中「耕地ノ區劃若クハ形狀ヲ變更スル爲メ又ハ」ヲ削リ「地方廳」ヲ「政府」ニ改メ第二項ニ左ノ但書ヲ加フ

但地類變換ヲ爲シタル後五年以內ニ開墾シタルモノニ在リテハ其成功ノ部分ニ對シ直ニ其地價ヲ修正ス

第十七條中「第十條ノ二ノ規定ヲ準用ス」ヲ「其年ヨリ開墾又ハ變換シタル地目ニ依リ其地租ヲ徴收ス但其年ニ係ル地租ノ全部又ハ一部ノ納期開始後屆出アリタルトキハ翌年分地租ヨリ開墾又ハ變換シタル地目ニ依リ其地租ヲ徴收ス」ニ改メ左ノ一項ヲ加フ

前項ノ場合ニ於テ開墾又ハ變換地目ノ税率カ舊地目ノ税率ト同一ナラサルトキハ舊地目ニ對スル地租額ヲ開墾又ハ變換地目ノ税率ヲ以テ除シ之ヲ開墾又ハ變換地目ニ對スル地價トシ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收スルニ至ル迄其地價ニ依リ地租ヲ徴收ス

第二十二條中「其地ノ現況ニ依リ地價ヲ定ム」ヲ「地價ヲ修正ス」ニ改ム

第二十四條ノ二　收税官吏ハ土地ノ檢査ヲ爲シ又ハ納税義務者若クハ所有者ニ對シ必要ノ事項ヲ尋問スルコトヲ得

第二十五條及第二十六條中「罰金」ヲ「罰金又ハ科料」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ明治四十三年分地租ノ徴收ニ關シテハ仍舊法ヲ適用ス

宅地以外ノ土地ノ税率ハ明治四十三年分地租ヨリ之ヲ適用ス

非常特別税法中地租ニ關スル規定ハ宅地ニ付テハ明治四十三年分地租限其ノ他ノ土地ニ付テハ明治四十二年分地租限之ヲ廢止ス

本法施行前地目ヲ變換シ又ハ地類ヲ變換シタル土地ニシテ地價ヲ修正セサルモノハ本法施行ノ際其ノ地價ヲ修正シ明治四十四年分地租ヨリ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收ス

本法施行前地目ヲ變換シ地價ヲ修正シタル土地ニシテ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收スルニ至ラサルモノニ付テハ明治四十四年分地租ヨリ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收ス

明治二十四年法律第二號、明治三十年法律第五號及宅地組換法ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル宅地地價修正法ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵　桂太郎

## 法律第三號

### 宅地地價修正法

第一條　本法ニ於テ宅地ト稱スルハ郡村宅地及市街宅地ヲ謂フ

第二條　本法施行ノ際ニ於ケル宅地ノ地價ハ本法ニ依リ之ヲ修正ス

第三條　宅地ノ修正地價ハ本法ニ依リ定メタル賃貸價格ノ十倍トス但シ賃貸價格ノ十倍カ市街宅地ニ在リテハ現在地價ノ十八倍郡村宅地ニ在リテハ現在地價ノ七倍二割ヲ超ユルトキハ市街宅地ニ在リテハ現在地價ノ十八倍郡村宅地ニ在リテハ現在地價ノ七倍二割ヲ以テ其ノ地價トス

前項ニ依ル修正地價總額カ現在地租總額ヲ百分ノ二箇半ヲ以テ除シタルモノヲ超ユルトキハ現在地租ヲ百分ノ二箇半ヲ以テ除シタルモノヲ以テ修正地價總額トシ前項ニ依ル修正地價ニ按分シテ每筆ノ地價ヲ定ム

本法ニ於テ賃貸價格ト稱スルハ貸主カ公課、修繕費其ノ他土地ノ維持ニ必要ナル經費ヲ負擔スル條件ヲ以テ之ヲ賃貸スル場合ニ於テ貸主ノ收得スヘキ金額ヲ謂フ

第四條　宅地ノ賃貸價格ハ宅地賃貸價格調査委員會ノ調査ニ依リ政府之ヲ決定ス

政府ハ調査委員會ノ決議ヲ不當ト認ムルトキハ之ヲ再調査ニ付ス

左ノ場合ニ於テハ政府ニ於テ宅地ノ賃貸價格ヲ決定ス

一　調査委員會成立セサルトキ

二　調査委員會ノ調査ニ付シタル日ヨリ六十日以內ニ調査結了セサルトキ





三　調査委員會ノ再議ニ付スルモ其ノ決定仍不當ト認ムルトキ

四　調査委員會ノ再議ニ付シタル日ヨリ二十日以內ニ調査結了セサルトキ

第五條　税務署長ハ所轄內各市町村ニ於ケル宅地ノ賃貸價格ヲ調査シ宅地賃貸價格調査委員會ニ提出スヘシ

第六條　各税務署所轄內ニ宅地賃貸價格調査委員會ヲ置ク但シ税務署所轄內ニ市制ヲ施行スル地方ヲ包含スルトキハ市制ヲ施行スル地方ト其ノ他ノ地方トニ區別シテ之ヲ置ク

調査委員ノ定數ハ十人トス但シ地方ノ狀況ニ依リ命令ヲ以テ之ヲ增減スルコトヲ得

第七條　調査委員ハ調査委員選擧人之ヲ選擧ス調査委員ニ選ハレタル者ハ正當ノ事故ナクシテ之ヲ辭スルコトヲ得ス

調査委員ハ其ノ職務ノ終了ニ因リ解任ス

第八條　調査委員選擧人ノ定數ハ其ノ選擧區域內ニ於テ宅地ノ地租ヲ納ムル義務アル者五十人ニ付一人トス但シ義務者千人以上ナルトキハ二十人ニ止メ義務者五十人未滿ナルトキハ一人トス

第九條　調査委員ノ選擧區域ハ調査委員會ヲ置クヘキ區域ニ依リ調査委員選擧人ノ選擧區域ハ市町村ノ區域ニ依ル

第十條　選擧執行ノ日ニ於テ現ニ地租名寄帳ニ宅地地租納税者トシテ登錄セラレタル者ハ當該選擧區域內ニ於テ調査委員選擧人ヲ選擧シ又ハ調査委員選擧人ニ選擧セラルルコトヲ得但シ左ニ記載スル者ハ此ノ限ニ在ラス

一　無能力者

二　身代限ノ處分ヲ受ケ債務ノ辨償ヲ終ヘサル者及家資分散若ハ破產ノ宣告ヲ受ケ其ノ確定シタルトキヨリ復權ノ決定確定スルニ至ル迄ノ者

三　國税滯納處分ヲ受ケタル後一年ヲ經サル者

四　六年以上ノ懲役若ハ禁錮ニ處セラレタル者又ハ舊刑法ノ重罪ノ刑ニ處セラレ復權ヲ得サル者

五　六年未滿ノ懲役若ハ禁錮ニ處セラレタル者又ハ舊刑法ノ禁錮ニ處セラレタル者ニシテ其ノ刑ノ執行ヲ終ル迄ノ者又ハ執行ヲ受クルコトナキニ至ル迄ノ者

第十一條　調査委員選擧人及調査委員ノ選擧並調査委員會ノ會議ニ關スル規定ハ命令ヲ以テ之ヲ定ム

第十二條　政府ハ其ノ決定シタル賃貸價格ニ依リ修正地價ヲ定メ之ヲ市町村長ニ通知スヘシ

市町村長前項ノ通知ヲ受ケタルトキハ市役所又ハ町村役場ニ於テ二十日間其ノ市町村內ニ於テ宅地ノ地租ヲ納ムル義務アル者又ハ其ノ納税管理人ノ縱覽ニ供スヘシ

第十三條　宅地ノ地租ヲ納ムル義務アル者又ハ其ノ納税管理人修正地價ニ不服アルトキハ縱覽期間滿了ノ日ヨリ三十日以內ニ政府ニ異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

第十四條　前條ノ申立アリタルトキハ政府ハ修正地價ヲ決定シ之ヲ異議申立者ニ通知スヘシ

第十五條　前條ノ決定ニ對シ不服アルトキハ訴願又ハ行政訴訟ヲ爲スコトヲ得

第十六條　本法中市トアルハ東京市、京都市、大阪市、北海道及沖繩縣ニ在リテハ區トス

戶長ノ職務ヲ行フ區域ハ本法ニ於テハ之ヲ町村ト看做ス

附　則

第十七條　本法ニ依リ地價ヲ修正シタル宅地ニ付テハ明治四十四年分地租ヨリ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收ス

第十八條　本法施行後明治四十三年十二月三十一日迄ノ間ニ於テ地租條例ニ依リ地價ヲ設定シ又ハ修正シタル宅地ニ付テハ更ニ本法ニ依リ地價ヲ修正シタル類地ノ比準ニ依リ地價ヲ修正シ明治四十四年分地租ヨリ其ノ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收ス

第十九條　荒地免租年期又ハ低價年期ヲ有スル宅地ニ付テハ本法ニ依リ地價ノ修正ヲ爲サス年期明ニ至リ類地ノ比準ニ依リ其ノ地價ヲ修正ス

荒地免租年期ヲ有スル宅地ニシテ低價年期ヲ許可セラレタルトキハ其ノ年期明ニ至リ前項ノ規定ヲ適用ス

第二十條　本法施行前耕地整理法又ハ明治三十年法律第三十九號ニ依リ耕地ノ整理又ハ土地ノ改良ニ著手シ事業成功ニ至ラサル地區內ニ在ル宅地ニ付テハ本法ニ依リ地價ノ修正ヲ爲サス事業成功ニ至リ本法ニ依リ地價ヲ修正シタル類地ノ比準ニ依リ其ノ地價ヲ修正ス

第二十一條　開墾著手後九年ヲ經過セサル宅地又ハ鍬下年期若ハ地價据置年期ヲ有スル宅地ニ付テハ本法ニ依リ地價ノ修正ヲ爲サス開墾著手後十年目又ハ年期明ニ至リタルトキ類地ノ比準ニ依リ其ノ地價ヲ修正ス

第二十二條　前三條ノ場合ニ於テ地租ヲ徴收スヘキ宅地ニ付テハ其ノ修正地價ニ依リ地租ヲ徴收スルニ至ル迄左ノ各號ニ依リ地租ヲ徴收ス

一　北海道ノ宅地ニ在リテハ現地價ニ對スル百分ノ三箇四ノ地租額ヲ百分ノ二箇半ヲ以テ除シタルモノヲ以テ地價トシ之ニ對スル地租ヲ徴收ス

二　府縣ノ宅地ニ在リテハ現地價ニ對スル百分ノ四箇七ノ地租額ヲ百分ノ二箇半ヲ以テ除シタルモノヲ以テ地價トシ之ニ對スル地租ヲ徴收ス

前項ノ規定ハ明治四十四年分地租ヨリ之ヲ適用ス

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル相續稅法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第四號

相續稅法中左ノ通改正ス

第三條中「慈善」ヲ「慈善其ノ他ノ公益」ニ改ム

第八條　相續稅ハ課稅價格ヲ左ノ各級ニ區分シ其ノ各區分ニ對シ相續人ノ種類ニ從ヒ遞次ニ各稅率ヲ適用シテ之ヲ課ス

| 家督相續 | | 稅率 | |
|---|---|---|---|
| 課稅價格 | | 相續人カ被相續人ノ直系卑屬ナルトキ | 相續人カ民法第九百八十五條ニ依リ選定セラレタル者又ハ被相續人ノ家族タル直系尊屬又ハ入夫ナルトキ |
| 五千圓以下ノ金額 | 相續人カ被相續人ノ家族タル直系卑屬ナルトキ | 千分ノ十 | 千分ノ十五 |
| | 相續人カ民法第九百八十五條ニ依リ選定セラレタル者又ハ被相續人ノ家族タル直系尊屬又ハ入夫ナルトキ | 千分ノ十二 | 千分ノ二十 |
| 五千圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ十二 | 千分ノ十五 |
| | | 千分ノ十 | 千分ノ二十 |
| 一萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ十四 | 千分ノ二十五 |
| | | 千分ノ十二 | 千分ノ三十 |
| 二萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ十七 | 千分ノ三十五 |
| | | 千分ノ十四 | 千分ノ四十 |
| 三萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ二十 | 千分ノ四十五 |
| | | 千分ノ十七 | 千分ノ五十 |
| 四萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ二十五 | 千分ノ五十五 |
| | | 千分ノ二十 | 千分ノ六十 |
| 五萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ三十 | 千分ノ六十五 |
| | | 千分ノ二十五 | 千分ノ七十 |
| 七萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ三十五 | 千分ノ七十五 |
| | | 千分ノ三十 | 千分ノ八十 |
| 十萬圓ヲ超ユル金額（其ノ五萬圓毎ニ百萬圓ニ至リテ止ム） | | 千分ノ五ヲ加フ | 千分ノ五ヲ加フ |

| 遺産相續 | | 稅率 | |
|---|---|---|---|
| 課稅價格 | | 相續人カ直系卑屬ナルトキ | 相續人カ配偶者又ハ直系尊屬ナルトキ |
| 千圓以下ノ金額 | 相續人カ其ノ他ノ者ナルトキ | 千分ノ十五 | 千分ノ二十五 |
| | | 千分ノ十七 | 千分ノ三十 |
| 千圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ十七 | 千分ノ三十 |
| | | 千分ノ二十 | 千分ノ三十五 |
| 五千圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ二十 | 千分ノ三十五 |
| | | 千分ノ二十五 | 千分ノ四十 |
| 一萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ二十五 | 千分ノ四十 |
| | | 千分ノ三十 | 千分ノ四十五 |
| 二萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ三十 | 千分ノ四十五 |
| | | 千分ノ三十五 | 千分ノ五十 |
| 三萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ三十五 | 千分ノ五十五 |
| | | 千分ノ四十 | 千分ノ六十 |
| 四萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ四十 | 千分ノ六十五 |
| | | 千分ノ四十五 | 千分ノ七十 |
| 五萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ四十五 | 千分ノ七十五 |
| | | 千分ノ五十 | 千分ノ八十 |
| 七萬圓ヲ超ユル金額 | | 千分ノ五十 | 千分ノ八十五 |
| | | 千分ノ五十五 | 千分ノ九十 |
| 十萬圓ヲ超ユル金額（其ノ五萬圓毎ニ百萬圓ニ至リテ止ム） | | 千分ノ五ヲ加フ | 千分ノ五ヲ加フ |

外國ノ法律ニ依リ開始シタル相續ニ關シテハ遺産相續ニ關スル稅率ヲ準用ス但シ相續人二人以上アル場合ニ於テ其ノ適用スヘキ稅率相異ルトキハ其ノ最低キ稅率ヲ適用ス

第十條中「三年」ヲ「五年」ニ「五年」ヲ「七年」ニ改ム

第十七條中「三年」ヲ「五年」ニ改ム

第二十四條及第二十五條中「罰金」ヲ「罰金又ハ科料」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス但シ本法施行前開始シタル相續ニ關シテハ仍舊法ヲ適用ス

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル通行稅法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽





明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第五號

通行稅法

第一條　汽車、電車及汽船ノ乘客ニハ左ノ區別ニ依リ通行稅ヲ課ス

| | |
|---|---|
| 二百哩又ハ二百海里以上 | |
| 一等 | 金五十錢 |
| 二等 | 金二十五錢 |
| 三等 | 金四錢 |
| 二百哩又ハ二百海里未滿 | |
| 一等 | 金四十錢 |
| 二等 | 金二十錢 |
| 三等 | 金三錢 |
| 百哩又ハ百海里未滿 | |
| 一等 | 金二十錢 |
| 二等 | 金十錢 |
| 三等 | 金二錢 |
| 五十哩又ハ五十海里未滿 | |
| 一等 | 金五錢 |
| 二等 | 金三錢 |
| 三等 | 金一錢 |

往復乘船車ノ契約ヲ爲シタル場合ニ於テハ通行稅ハ往復ノ里程ヲ通算シテ之ヲ徵收ス

貸切、多人數、回數又ハ定期乘船車ノ契約ヲ爲シタル場合ニ於テハ通行稅第一項稅額ノ五倍ヲ徵收ス

第二條　通行稅ヲ課スヘキ場合ニ於テ汽車、電車又ハ汽船ニシテ等級ヲ分タサルモノニ在リテハ三等ノ稅率ヲ適用シ二等級ニ分チタルモノニ在リテハ二等三等ノ稅率ヲ適用シ一等級ノ上又ハ三等級ノ下ニ更ニ等級ヲ設ケタルモノニ在リテハ一等又ハ三等ノ稅率ヲ適用ス

第三條　左ノ場合ニ於テハ通行稅ヲ課セス

一　外國行ノ汽船ニ乘シ外國ニ赴クトキ

二　鐵道軍事供用令ニ依リ乘車スルトキ

第四條　通行稅ハ汽車、電車又ハ汽船營業者乘船車賃金ヲ領收スルトキ之ヲ徵收スヘシ

前項ニ依リ徵收シタル通行稅ハ每月取纏メ翌月十日迄ニ之ヲ政府ニ納付スヘシ

第五條　汽車、電車又ハ汽船營業者前條ニ依リ徵收スヘキ通行稅ヲ納付セサルトキハ國稅徵收法ニ依リ該營業者ヨリ之ヲ徵收ス

第六條　收稅官吏ハ汽車、電車又ハ汽船營業者ノ帳簿書類ヲ檢查スルコトヲ得

第七條　回數乘船車券ハ之ヲ分割販賣スルコトヲ得ス違反スル者ハ二十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中通行稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル酒精造石稅徵收猶豫及免除ニ關スル法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第六號

第一條　酒精及酒精含有飲料稅法ニ依リ納付スヘキ酒精ノ造石稅ハ其ノ稅額ニ相當スル擔保ヲ提供シタルトキハ三月以內其ノ徵收ヲ猶豫スルコトヲ得

前項ニ依リ造石稅ノ徵收ヲ猶豫セラレタル者猶豫期間內ニ稅金ヲ納付セサルトキハ擔保ヲ以テ稅金ニ充ツ但シ金錢以外ノ擔保物ハ之ヲ公賣ニ付シ公賣ノ費用及稅金ニ充テ不足アルトキハ之ヲ追徵シ餘金アルトキハ之ヲ還付ス

擔保ニ關スル規定ハ勅令ヲ以テ之ヲ定ム

第二條　造石稅ノ徵收ヲ猶豫セラレタル酒精ヲ其ノ猶豫期間內ニ工業用酒精酒類其ノ他酒精含有飲料展稅法ノ規定スル所ニ從ヒ工業用ニ使用又ハ供給シタルトキハ其ノ石數ニ相當スル酒精ニ付テハ造石稅ヲ免除ス

第三條　前條ニ依リ造石稅ノ免除ヲ請求セムトスル者ハ申請書ニ其ノ酒精カ造石稅ノ徵收猶豫ヲ受ケタルモノナルコトヲ證スヘキ書類竝工業用ニ使用又ハ供給シタルコトヲ證スヘキ書類ヲ添附スルコトヲ要ス



本文 8023 号

第四條　詐僞其ノ他不正ノ所爲ヲ以テ造石税ノ免除ヲ得又ハ得ムトシタル者ハ其ノ造石税五倍ニ相當スル罰金ニ處ス但シ三十圓ヲ下ルコトヲ得ス

第五條　間接國税犯則者處分法及明治三十三年法律第五十二號ハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタル者ニ之ヲ準用ス

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

陛帝國議會ノ協賛ヲ經タル織物消費税法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第七號

織物消費税法

第一條　織物ニハ本法ニ依リ消費税ヲ課ス

第二條　消費税ノ税率ハ織物ノ價格百分ノ十トス

第三條　左ニ掲クルモノニ付テハ命令ノ定ムル所ニ依リ消費税ヲ免除ス

一　外國ニ輸出スル織物又ハ製品ト爲シテ外國ニ輸出セムトスル織物

二　製造者カ自己又ハ其ノ家族ノ用ニ供スル爲自ラ製造シタル織物

消費税ヲ納付シタル織物又ハ之ヲ以テ製造シタル物品ヲ外國ニ輸出シタルトキハ命令ノ定ムル所ニ依リ消費税額ニ相當スル金額ヲ交付ス

第四條　消費税ハ製造場、税關又ハ保税倉庫ヨリ織物ヲ引取ルトキ引取人之ヲ納付スヘシ但シ命令ノ定ムル所ニ依リ製造者ニ於テ織物ニ其ノ價格ヲ表記シ消費税ニ相當スル印紙ヲ貼用シテ消費税ノ納付ニ代フルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ製造者ヲ以テ引取人ト看做ス

第五條　消費税額ニ相當スル擔保ヲ提供シタルトキハ政府ハ三月以内消費税ノ徴收ヲ猶豫ス

第六條　消費税ヲ納付シ又ハ消費税額ニ相當スル擔保ヲ提供シタル者ハ其ノ織物ニ納税濟證印ノ押捺ヲ受ケ又ハ納税濟證ノ貼付ヲ受クルコトヲ得

第七條　左ニ掲クル場合ニ於テハ命令ノ定ムル所ニ依リ消費税ヲ納付セスシテ織物ヲ引取ルコトヲ得

一　他ノ製造場ニ移出シ又ハ藏置場ニ藏置スル爲織物ヲ引取ルトキ

二　染色、捺染、刺繍其ノ他ノ加工ヲ爲ス爲製造場又ハ藏置場ヨリ織物ヲ引取ルトキ

三　一定ノ場所ニ於テ消費税ヲ納付スル爲政府ノ定メタル條件ニ從ヒ製造場又ハ藏置場ヨリ織物ヲ引取ルトキ

前項ノ場合ニ於テハ移出先ヲ以テ製造場ト看做シ移出先ノ營業人ヲ以テ製造者ト看做ス

第八條　消費税ヲ納付シ製造場ヨリ引取リタル織物ヲ再ヒ其ノ製造場ニ戻入シタル場合ニ於テ其ノ種類及數量ニ付政府ノ承認ヲ受ケタルトキハ其ノ織物ヲ製造場ヨリ引取ルモ更ニ消費税ノ徴收ヲ爲サス

第九條　第四條第一項但書及第七條ノ場合ヲ除クノ外製造場、税關又ハ保税倉庫ヨリ織物ヲ引取ル者ハ引取ノ際織物ノ價格ヲ政府ニ申告スヘシ前項ノ申告ヲ爲サス又ハ政府ニ於テ其ノ申告シタル價格ヲ不相當ト認ムルトキハ政府ハ織物ノ價格ヲ評定ス

織物引取人前項ノ評定價格ニ不服アルトキハ即時異議ノ申立ヲ爲スコトヲ得

異議ノ申立アリタルトキハ二人以上ノ鑑定人ヲ選定シ其ノ意見ヲ徴シ政府之ヲ決定ス

異議申立人ノ主張ニ依ル價格ト前項ノ決定價格トノ差カ第二項ノ評定價格ト前項ノ決定價格トノ差ヨリ大ナルトキハ鑑定ニ關スル費用ハ其ノ申立人ノ負擔トス

印紙ヲ貼用シタル織物ノ表記價格ヲ評定シ其ノ差額ニ對スル消費税ヲ追徴ス此ノ場合ニ於テハ前三項ノ規定ヲ準用ス

第十條　第五條又ハ第七條ニ該當スル場合ヲ除クノ外消費税納付前ニ於テ製造場、税關又ハ保税倉庫ヨリ織物ヲ引取ルコトヲ得ス

第十一條　織物製造者ハ第五條又ハ第七條ニ該當スル場合ヲ除クノ外消費税納付前ニ於テ織物ヲ他ニ引渡スコトヲ得ス

第十二條　織物ヲ製造又ハ販賣セムトスル者ハ政府ニ申告スヘシ但シ第三條第一項第二號ニ該當スル織物ノミヲ製造セムトスル者ハ此ノ限ニ在ラス

第十三條　織物製造者ハ同一ノ場所ニ於テ織物ノ販賣業又ハ織物ヲ原料トスル製品ノ製造業ヲ兼營スルコトヲ得ス但シ政府ノ認許ヲ得織物ノ製造場トス販賣場又ハ織物ヲ原料トスル製品ノ製造場トヲ區劃シタル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第十四條　織物ノ製造者、販賣者及前條但書ニ該當スル製品ノ製造者ハ帳簿ヲ備ヘ織物又ハ製品ノ製造出入ヲ詳細明瞭ニ記載スヘシ





第十五條　收税官吏ハ織物ノ製造場、販賣場又ハ第十三條但書ニ該當スル製品ノ製造場ニ立入リ織物、原料、織物ヲ原料トシテ製造シタル物品、器具、機械、建築物又ハ帳簿書類ヲ檢査スルコトヲ得

收税官吏ハ監督上必要ト認ムルトキハ前項ノ物件ニ封印ヲ施スコトヲ得

第十六條　收税官吏ハ運搬中ニ在ル織物ヲ檢査シ其ノ出所及到著先ヲ質問スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ監督上必要ト認ムルトキハ收税官吏ハ其ノ運搬ヲ停止シ又ハ荷物若ハ船車ニ封印ヲ施スコトヲ得

第十七條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ消費税五倍ニ相當スル罰金ニ處シ直ニ消費税ヲ徴收ス但シ消費税四圓未滿ナルトキハ罰金額ハ二十圓トス

一　第十二條但書ニ該當スル場合ヲ除クノ外政府ニ申告セスシテ織物ヲ製造シタルトキ

二　外國ニ輸出スル爲若ハ製品ト爲シテ外國ニ輸出スル爲消費税ヲ免除セラレタル織物又ハ之ヲ以テ製造シタル物品ヲ內地ニ於テ消費シ又ハ內地ニ於テ消費スル目的ヲ以テ之ヲ讓渡シタルトキ

三　消費税納付前又ハ擔保提供前ニ於テ織物ヲ消費シタルトキ

四　第七條ニ依リ引取リタル織物ヲ其ノ定メラレタル場所ニ移入セサルトキ

五　第十條又ハ第十一條ノ規定ニ違反シタルトキ

第十八條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ三圓以上三十圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス但シ第一號ノ場合ニ於テ織物ヲ原料トスル製品ヲ製造シタルトキハ前條ノ例ニ依ル

一　第十三條ノ規定ニ違反シタルトキ

二　織物ノ製造者、販賣者又ハ第十三條但書ノ場合ニ於ケル製品ノ製造者織物又ハ製品ノ製造出入ニ關スル帳簿ヲ調製セス又ハ其ノ記載ヲ詐リ若ハ怠リタルトキ

三　命令ノ定ムル方法ニ依リ織物ニ價格ヲ表記セス又ハ印紙ヲ貼用セサルトキ

四　收税官吏ノ職務執行ヲ拒ミタルトキ

第十九條　本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタル者ニハ刑法ノ刑ノ減免及刑法第四十八條第二項ノ例ヲ用ヰス

第二十條　織物ノ製造者、販賣者又ハ第十三條但書ノ場合ニ於ケル製品ノ製造者カ未成年者又ハ禁治産者ナルトキハ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ依リ本人ニ適用スヘキ罰則ハ之ヲ法定代理人ニ適用ス但シ營業ニ關シ成年者ト同一ノ能力ヲ有スル未成年者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第二十一條　織物ノ製造者、販賣者又ハ第十三條但書ノ場合ニ於ケル製品ノ製造者ノ代理人、戸主、家族、同居者、雇人其ノ他ノ從業者ニシテ其ノ業務ニ關シ本法又ハ本法ニ基キテ發スル命令ニ違反シタルトキハ其ノ行爲者ヲ罰スルノ外其ノ本人ニ對シテモ各本條ノ罰金又ハ科料ヲ科ス



陛帝國議會ノ協賛ヲ經タル賣藥税法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第八號

賣藥税法中左ノ通改正ス

第一條ノ二　本法ニ於テ賣藥營業者ト稱スルハ賣藥規則ニ依ル賣藥營業者ヲ謂フ

第一條ノ二　賣藥營業者ニハ藥劑一方毎ニ一年間製造高ノ定價總額ニ應シ每年左ノ賣藥營業税ヲ課ス

| | |
|---|---|
| 定價總額三百圓未滿ノモノ | 金三圓 |
| 定價總額五百圓未滿ノモノ | 金五圓 |
| 定價總額千圓未滿ノモノ | 金七圓 |
| 定價總額二千圓未滿ノモノ | 金九圓 |
| 定價總額三千圓未滿ノモノ | 金十二圓 |
| 定價總額五千圓未滿ノモノ | 金十七圓 |
| 定價總額一萬圓未滿ノモノ | 金二十二圓 |
| 定價總額二萬圓未滿ノモノ | 金三十二圓 |
| 定價總額三萬圓未滿ノモノ | 金四十二圓 |
| 定價總額五萬圓未滿ノモノ | 金五十七圓 |
| 定價總額七萬圓未滿ノモノ | 金七十二圓 |
| 定價總額十萬圓未滿ノモノ | 金八十七圓 |
| 定價總額十萬圓以上ノモノ | 金百二圓 |



官報　第八〇二三號　明治四十三年三月二十五日（第三種郵便物認可）

許可 8023 本文

前項ノ定價總額ハ前年中ノ總額ニ依ル但シ前年又ハ其ノ年免許ヲ受ケタル者ニ付テハ其ノ年製造高ノ豫算定價額ニ依ル

外國ニ輸出スル賣藥ニ付テハ外國ニ輸出セサル賣藥ニ準シ定メタル價格ヲ以テ定價ト看做ス

第一條ノ三　賣藥營業者二箇所以上ニ於テ營業スルトキハ營業場毎ニ前條ノ賣藥營業稅ヲ納ムヘシ

第一條ノ四　賣藥營業者ハ每年一月十五日迄ニ課稅標準額ヲ所轄收稅官廳ニ申告スヘシ但シ其ノ年免許ヲ受ケタル者ハ免許ヲ受ケタル日ヨリ二十日以內ニ申告スヘシ

第一條ノ五　賣藥營業稅ハ年額ヲ二分シ一月及七月之ヲ徵收ス但シ納期限ヲ經過シテ免許ヲ受ケタル場合ニ於テハ當該納期ニ納ムヘキ稅金ハ卽納トス

賣藥營業者六月以前ニ廢業シ又ハ賣藥ノ發賣ヲ禁止セラレタルトキハ七月ニ納ムヘキ稅金ハ之ヲ免除ス

第二條　賣藥ニハ定價一割ノ賣藥印紙稅ヲ課ス

定價一錢未滿ナルトキ又ハ一錢未滿ノ端數アルトキハ一錢未滿ノ金額ハ總テ之ヲ一錢トシテ賣藥印紙稅ヲ計算ス

賣藥印紙稅ハ印紙ヲ貼用シテ納ムルモノトス

第三條、第五條及第十條中「賣藥稅」ヲ「賣藥印紙稅」ニ改ム

第十二條第一項中「脫稅高二十倍ノ罰金ヲ」「脫稅高二十倍ノ罰金ヲ」「五圓ノ罰金ヲ」「五圓ノ科料ニ」第二項中「罰金ヲ」「脫稅高二十倍ノ罰金ヲ」「罰金又ハ科料ニ」改ム

第十三條乃至第十五條中「罰金ヲ」「罰金又ハ科料ニ」改ム

第十三條ノ二　第一條ノ四ノ申告ヲ爲サス又ハ虛僞ノ申告ヲ爲シタル者ハ一圓以上ノ科料ニ處ス因リテ賣藥營業稅ヲ逋脫シタル者ハ脫稅金額ニ倍ニ相當スル罰金又ハ科料ニ處ス

第二十條　本法ニ依リ賣藥營業稅ヲ課セラレタル者ニハ營業稅ヲ課セス

附　則

本法ハ明治四十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

賣藥規則中及非常特別稅法中賣藥營業稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル砂鑛區稅法ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎

農商務大臣　男爵大浦兼武

法律第九號

砂鑛區稅法

第一條　砂金採取ヲ目的トスル砂鑛權者ニハ左ノ割合ニ依リ每年砂鑛區稅ヲ課ス

河床　砂鑛區域一町每ニ　金三十錢

河床ニ非サルモノ　砂鑛區域一千坪每ニ　金三十錢

前項ノ場合ニ於テ一町未滿又ハ一千坪未滿ノ端數ハ一町又ハ一千坪トシテ計算ス

第二條　砂鑛區稅ノ賦課徵收ニ關シテハ鑛區稅ノ賦課徵收ニ關スル規定ヲ準用ス

第三條　北海道、府縣及市町村ハ砂鑛區稅ニ對シ百分ノ十以內ノ附加稅ヲ課スルコトヲ得

附　則

本法ハ明治四十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中砂金採取地稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル鑛業法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎

農商務大臣　男爵大浦兼武





法律第十號

鑛業法中左ノ通改正ス

第八十三條中「十錢ヲ」「三十錢ニ」、「四十錢ヲ」「六十錢ニ」改ム

第八十八條中「本稅百分ノ十」ヲ「鑛產稅百分ノ十、試掘鑛區稅百分ノ三、採掘鑛區稅百分ノ七ニ」改ム

附　則

本法ハ明治四十四年一月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中鑛區稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル登錄稅法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第十一號

登錄稅法中左ノ通改正ス

第二條第一項第三號中「千分ノ四十」ヲ「千分ノ六十」ニ、「千分ノ十」ヲ「千分ノ三十」ニ、第四號中「千分ノ二十五」ヲ「千分ノ三十五」ニ、第五號中「千分ノ二十」ヲ「千分ノ五」ニ、第十一號中「千分ノ二十」ヲ「千分ノ二十五」ニ改ム

第三條第一項第三號中「千分ノ二十」ヲ「千分ノ五十」ニ、第四號中「千分ノ五十」ヲ「千分ノ二十五」ニ、第五號中「千分ノ二十五」ヲ「千分ノ三十五」ニ改ム

第六條及第六條ノ二中「千分ノ三」ヲ「千分ノ四」ニ、「千分ノ四」ヲ「千分ノ五」ニ、「千分ノ一」ヲ「千分ノ二」ニ、「十圓」ヲ「十五圓」ニ、「五圓」ヲ「七圓」ニ、「三圓」ヲ「五圓」ニ、「二圓」ヲ「三圓」ニ、「一圓」ヲ「一圓五十錢」ニ、「五十錢」ヲ「七十錢」ニ改ム

第十四條中「七十五圓」ヲ「百圓」ニ、「三十五圓」ヲ「四十五圓」ニ、「百五十圓」ヲ「二百圓」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中登錄稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル取引所稅法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第十二號

取引所稅法中左ノ通改正ス

第一條中「國債及ヲ削リ「萬分ノ六箇」ヲ「萬分ノ十二」ニ、「萬分ノ三箇」ヲ「萬分ノ五」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中取引所稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル狩獵法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎

農商務大臣　男爵大浦兼武

法律第十三號

狩獵法中左ノ通改正ス





許可 8023 号 大正

第十一條中「金二十圓」ヲ「金三十圓」ニ、「金十圓」ヲ「金十五圓」ニ、「金二圓」ヲ「金四圓」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中狩獵免許稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル印紙稅法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第十四號

印紙稅法中左ノ通改正ス

第四條中「一錢ヲ」ニ錢」ニ、「二錢ヲ」「三錢」ニ、「二十錢ヲ」「二十五錢」ニ改ム

第五條中「一金高五圓未滿ノ爲替手形、約束手形」ノ次ニ「一金高一圓未滿ノ物品切手」ヲ加フ

第十二條中「二十圓以下ノ罰金ヲ」「二圓以上ノ科料」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中印紙稅ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル民事訴訟用印紙法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽





內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎
司法大臣　子爵岡部長職

法律第十五號

民事訴訟用印紙法中左ノ通改正ス

第二條中印紙金額「二十錢ヲ」「二十五錢」ニ、「三十錢」ヲ「四十錢」ニ、「六十錢」ヲ「八十錢」ニ、「一圓五十錢ヲ」「一圓八十錢」ニ、「二圓二十錢ヲ」「二圓五十錢」ニ、「三圓ヲ」「三圓五十錢」ニ、「六圓五十錢ヲ」「七圓」ニ、「十圓ヲ」「十二圓」ニ、「十三圓ヲ」「十五圓」ニ、「十五圓ヲ」「十八圓」ニ、「二十圓」ヲ「二十五圓」ニ、「三十圓」ニ、「二圓」ヲ「三圓」ニ改ム

第六條　支拂命令ノ申請ニシテ訴訟物ノ價額十圓以下ナル場合ニ於テハ二十錢ノ印紙ヲ、十圓ヲ超過スル場合ニ於テハ第二條ニ依リ第一審ノ訴狀ニ貼用スヘキ印紙金額ノ半額ノ印紙ヲ貼用スヘシ

第六條ノ二　左ニ揭ケル申立又ハ申請ニシテ訴訟物ノ價額又ハ請求ノ價額二十圓以下ナル場合ニ於テハ二十錢ノ印紙ヲ、二十圓ヲ超過スル場合ニ於テハ四十錢ノ印紙ヲ貼用スヘシ

一　期日ノ變更、辯論ノ延期又ハ辯論期日ノ指定ノ申立

二　中斷又ハ中止シタル訴訟手續ノ受繼ノ申立

三　從參加ノ申請

四　忌避ノ申請

五　和解ノ申立

六　費用額確定ノ申請

七　假執行宣言ノ申立

八　强制執行ノ停止若ハ續行又ハ執行處分ノ取消ノ申立

九　配當要求

十　家資分散ノ申立又ハ家資分散者ノ復權ノ申立

十一　强制競賣又ハ强制管理ノ申立

十二　債權又ハ他ノ財產權差押ノ申請

十三　民事訴訟法第七百三十二條乃至第七百三十四條ノ申立

第六條ノ三　左ニ揭ケル申立又ハ申請ニシテ訴訟物ノ價額又ハ請求ノ價額二十圓以下ナル場合ニ於テハ五十錢ノ印紙ヲ、二十圓ヲ超過スル場合ニ於テハ一圓ノ印紙ヲ貼用スヘシ

一　抗告

二　故障





內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂　太郎
司法大臣　子爵岡部長職

三　證據調ノ申立

四　假差押又ハ假處分ノ申請

五　判決送達ノ申立

六　執行力ノ正本ヲ求ムル申立但二通以上ヲ求ムルトキハ一通毎ニ印紙ヲ貼用スヘシ

第七條ニ左ノ一項ヲ加フ

民事訴訟法第三百九十條ノ規定ニ依リ訴カ區裁判所ニ繫屬スル場合又ハ第三百九十一條第二項ノ規定ニ依リ地方裁判所ニ訴ヲ起ス場合ニ於テハ第六條ニ依リ貼用シタル印紙ノ額ハ訴訟ニ付キ貼用スヘキ印紙ノ額ニ之ヲ通算ス可シ

第十條　答辯書其他前數條ニ揭ケサル申立又ハ申請ニシテ訴訟物ノ價額又ハ請求ノ價額二十圓以下ナル場合ニ於テハ二十錢ノ印紙ヲ、二十圓ヲ超過スル場合ニ於テハ二十五錢ノ印紙ヲ貼用スヘシ

第十六條　非訟事件ニ關スル申立又ハ申請ニシテ請求ノ價額二十圓以下ナル場合ニ於テハ二十錢ノ印紙ヲ、二十圓ヲ超過スル場合ニ於テハ二十五錢ノ印紙ヲ貼用スヘシ但第六條ノ三ノ規定ハ非訟事件ニ之ヲ準用ス

左ニ揭ケル申立又ハ申請ニシテ請求ノ價額二十圓以下ナル場合ニ於テハ五十錢ノ印紙ヲ、二十圓ヲ超過スル場合ニ於テハ一圓ノ印紙ヲ貼用スヘシ

一　裁判上代位ノ申請

二　競賣法ニ依ル競賣ノ申立

三　競賣法ニ依ル競賣又ハ不動產登記ニ關スル抗告

非訟事件ニ關スル申立又ハ申請ニシテ請求ノ價額ナキモノハ其請求ノ價額二十圓以下ノモノト看做ス

第十一條及ヒ第十二條ノ規定ハ之ヲ非訟事件ニ準用ス

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中民事訴訟用印紙ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル商事非訟事件印紙法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽





明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂　太郎
司法大臣　子爵岡部長職

法律第十六號

商事非訟事件印紙法中左ノ通改正ス

第二條中「五十錢」ヲ「一圓」ニ改ム

第三條中「二十錢」ヲ「二十五錢」ニ改ム

第四條中印紙金額「四十錢」ヲ「五十錢」ニ、「六十錢」ヲ「八十錢」ニ、「一圓二十錢」ヲ「一圓六十錢」ニ、「二圓」ヲ「二圓六十錢」ニ、「四圓四十錢」ヲ「五圓」ニ、「六圓」ヲ「七圓」ニ、「十三圓」ヲ「十四圓」ニ、「二十圓」ヲ「二十四圓」ニ、「二十六圓」ヲ「三十圓」ニ、「三十圓」ヲ「三十六圓」ニ、「四十圓」ヲ「五十圓」ニ、「五十圓」ヲ「六十圓」ニ、「四圓」ヲ「六圓」ニ改ム

附　則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

非常特別稅法中商事非訟事件印紙ニ關スル規定ハ之ヲ廢止ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル行政訴訟書類印紙貼用廢止ニ關スル法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼
大藏大臣　侯爵桂太郎

法律第十七號

非常特別稅法中行政訴訟ノ書類ニ印紙ヲ貼用スルコトニ關スル規定ハ明治四十三年三月三十一日限リ之ヲ廢止ス



許可 8023 号

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル帝國大學特別會計法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
文部大臣　小松原英太郎

法律第十八號

帝國大學特別會計法中左ノ通改正ス

第二條中「百三十萬圓ヲ」「百三十五萬八千八百三十八圓ニ、「百萬圓」ヲ」「百四萬千四百圓ニ改ム

附則

本法ハ明治四十三年度ヨリ之ヲ施行ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル農會法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武

法律第十九號

農會法中左ノ通改正ス

第一條ノ二　農會ハ市町村農會、郡農會、道府縣農會及帝國農會トス

第四條　削除

附則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル遠洋漁業奬勵法中改正法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
農商務大臣　男爵大浦兼武
遞信大臣　男爵後藤新平

法律第二十號

遠洋漁業奬勵法中左ノ通改正ス

第一條中「十五萬圓ヲ」「二十萬圓」ニ改ム

第五條第一項ノ次ニ左ノ一項ヲ加フ

主務大臣ハ船舶ノ用途及設計ヲ參酌シ前項奬勵金ノ率ニ差等ヲ設クルコトヲ得

第十一條第一項ヲ左ノ如ク改ム

遠洋漁業ノ指導監督、遠洋漁業練習生ノ養成及漁港ノ調査若ハ設計ノ爲必要ナル費用ハ第一條ノ金額中ヨリ之ヲ支出スルコトヲ得

第十四條中「三年以下ノ重禁錮又ハ千圓以下ノ罰金」ヲ「三年以下ノ懲役又ハ千圓以下ノ罰金」ニ改ム

第十六條　削除

第十九條中「禁錮」ヲ「懲役、禁錮」ニ改ム

第二十一條中「八箇年」ヲ「十五箇年」ニ改ム

附則

本法ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス



朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル那覇港修築工事ヲ沖繩縣ニ引繼ク事ニ關スル法律ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
內務大臣　法學博士男爵平田東助

法律第二十一號

第一條　國庫ノ支辨ニ屬スル沖繩縣那覇港修築工事ニシテ明治四十二年度內ニ終了セサルモノハ沖繩縣ヲシテ之ヲ繼承執行セシム

第二條　前條ニ依リ執行スヘキ工事ノ費用ハ沖繩縣ノ負擔トス但シ政府ハ那覇港修築費豫算ノ定額內ニ於テ其ノ工事費ニ充用スヘキ金額ヲ明治四十二年度末日ニ於テ沖繩縣ニ交付ス

第三條　那覇港ノ修築ニ關シ國ニ屬スル土地物件ハ修築工事ノ引繼ト同時ニ之ヲ沖繩縣ニ交付ス

第四條　修築工事ニ關シ國ニ屬スル契約上ノ權利義務ハ明治四十三年度ノ初ニ於テ沖繩縣之ヲ繼承ス

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

## ○勅令

朕生產調查會官制ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
法學博士男爵平田東助

勅令第二十八號

生產調查會官制

第一條　生產調查會ハ農商務大臣ノ管理ニ屬シ生產ニ關スル重要ノ事項ヲ調查審議ス

第二條　生產調查會ハ生產ニ關スル重要ノ事項ニ付關係各大臣ノ諮詢ニ應シテ意見ヲ開申ス

第三條　生產調查會ハ生產ニ關スル重要ノ事項ニ付關係各大臣ニ建議スルコトヲ得

第四條　生產調查會ハ會長一人副會長一人及委員七十人以內ヲ以テ之ヲ組織ス

特別ノ事項ヲ調查審議スル爲必要アルトキハ前項ノ定員ノ外臨時委員ヲ置クコトヲ得

第五條　會長ハ農商務大臣ヲ以テ之ニ充ツ

副會長ハ農商務大臣ノ奏請ニ依リ委員ノ中ヨリ內閣ニ於テ之ヲ命ス

委員ハ農商務大臣ノ奏請ニ依リ高等官、貴族院議員、衆議院議員及學識經驗アル者ノ中ヨリ內閣ニ於テ之ヲ命ス

第六條　會長ハ會務ヲ總理ス

會長事故アルトキハ副會長其ノ事務ヲ代理ス

第七條　生產調查會ニ幹事ヲ置ク會長及副會長ノ指揮ヲ承ケ庶務ヲ整理ス

幹事ハ農商務大臣ノ奏請ニ依リ高等官ノ中ヨリ內閣ニ於テ之ヲ命ス

第八條　生產調查會ニ書記ヲ置ク會長、副會長及幹事ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

書記ハ農商務大臣之ヲ命ス

附則

本令ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ○省令

農商務省令第三號

道府縣聯合共進會規則左ノ通相定ム

明治四十三年三月二十五日　農商務大臣　男爵大浦兼武



法令 8023 本文

道府縣聯合共進會規則

第一條　道府縣聯合シテ産業ニ關スル共進會ヲ開設セムトスルトキハ農商務大臣ノ認可ヲ受クヘシ

第二條　前條ノ認可ヲ受ケムトスルトキハ共進會開設地ノ地方長官ハ申請書ニ規則書、出品ノ點數及入員豫定書竝經費豫算書ヲ添ヘ前年度五月三十一日限農商務大臣ニ差出スヘシ

第三條　道府縣聯合共進會ノ聯合區域ハ六道府縣以上十五道府縣以下トス但シ特別ノ事由ニ依リ農商務大臣ノ認可ヲ得タル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第四條　特種ノ出品種類ニ付開設スル道府縣聯合共進會ニ付テハ前條ノ規定ヲ適用セス但シ四道府縣以上聯合スルコトヲ要ス

第五條　道府縣ハ五年目以後ニ非サレハ同種ノ物品ニ付聯合共進會ヲ開設スルコトヲ得ス但シ第三條ニ依リ開設シタル後前條ニ依リ開設シ又ハ前條ニ依リ開設シタル後第三條ニ依リ開設スル場合ハ此ノ限ニ在ラス

第六條　道府縣聯合共進會規則ニハ左ノ事項ヲ記載スヘシ

一　聯合道府縣名
二　開設地及會期
三　出品人ノ資格
四　出品ノ類別及各出品人ノ差出スヘキ數量
五　參考品ノ陳列ヲナストキハ之ニ關スル規定
六　出品願書及出品解說書ニ關スル規定
七　出品物搬出入ニ關スル規定
八　出品ノ陳列及賣買ニ關スル規定
九　出品物ノ危險負擔ニ關スル規定
十　審查及褒賞ニ關スル規定
十一　觀覽ニ關スル規定
十二　規則違反者處分ニ關スル規定
十三　庶務ニ關スル規定
十四　其ノ他必要ト認ムル事項

第七條　農商務大臣ハ審查長審查官及審查員ヲ命シ審查ヲ爲サシメ優等ト認ムルモノニ褒賞ヲ授與ス

審查員ニ關スル經費ハ聯合府縣ノ負擔トス

第八條　褒賞ヲ左ノ四種トス

一等賞金牌
二等賞銀牌
三等賞銅牌
四等賞褒狀

同上綠白

第九條　農商務大臣ハ出品ト同種ノ產業ニ關シ功勞顯著ナリト認ムル者ニ對シ其人ノ存亡ニ拘ラス功勞賞杯ヲ授與ス

第十條　聯合道府縣ノ地方長官ハ功勞賞ヲ授與スルニ適當ナリト認ムル者ノ事績調書及履歷書ヲ共進會開會當日迄ニ農商務大臣ニ差出スヘシ但シ開會期間カ三十日以下ナルトキハ開會當日ノ二十日前ニ差出スヘシ

第十一條　農商務大臣ハ道府縣聯合共進會ノ定ムル規定ニ違反シ又ハ出品若ハ褒賞ニ關シ不正ノ行爲ヲ爲シタル出品人ニ對シ情狀ニ依リ褒賞ヲ授與セス若ハ之ヲ取消スコトアルヘシ

第十二條　出品又ハ審查ニ關シ詐欺ノ行爲ヲ爲シタル者又ハ道府縣聯合共進會ノ定ムル規定ニ違反シテ出品ヲ損壞傷害又ハ撤去シタル者ハ百圓以下ノ罰金又ハ科料ニ處ス

第十三條　道府縣聯合共進會ハ前二條ニ依ル處分ヲ受ケタル者ニ出品ヲ許可スルコトヲ得但シ處分ヲ受ケタル後十年ヲ經過シタル者ニ付テハ此ノ限ニ在ラス

第十四條　本則ノ規定ハ北海道一圓ヲ出品區域トスル道廳開設ノ畜產共進會ニ付之ヲ準用ス

附　則

第十五條　明治四十一年省令第十五號ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第十六條　本則ハ施行前道府縣聯合共進會開設ニ付農商務大臣ノ認可ヲ得タルモノハ本則ニ依リ認可ヲ得タルモノト看做ス

---

遞信省令第八號

郵便振替貯金規則中左ノ通改正ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

第二十八條　郵便振替貯金ノ受拂ニ對シテハ左ノ區別ニ依リ料金ヲ徵收ス

一　振替貯金ノ受拂金ニ對シテハ拂込ノ際一口ノ金高ニ應シ左ノ割合ニ依ル料金ヲ郵便切手ヲ以テ當該拂込人ヨリ徵收ス

| | |
|---|---|
| 一圓迄 | 一錢 |
| 五圓迄 | 二錢 |
| 十圓迄 | 四錢 |
| 五十圓迄 | 六錢 |
| 百圓迄 | 八錢 |
| 五百圓迄 | 十錢 |
| 千圓迄 | 十二錢 |
| 五千圓迄 | 十四錢 |
| 一万圓迄 | 十六錢 |

一万圓ヲ超ユルトキハ其ノ超過額一万圓迄毎ニ四錢ヲ加徵ス



二　振替貯金ノ口座ニ對シ拂込金ノ受入ヲ爲シタルトキハ一口ニ付一錢又振替ニ依ル受拂ヲ爲シタルトキハ其ノ受入又ハ拂出各一口ニ付二錢ノ割合ニ依ル料金ヲ一箇月分宛取纏メ當該加入者ノ貯金ヨリ控除徵收ス

三　現金拂渡ヲ爲ニスル振替貯金ノ拂出ニ對シテハ一口ノ金高ニ應シ左ノ割合ニ依ル料金ヲ拂出ノ際當該加入者ノ貯金ヨリ控除徵收ス

| | |
|---|---|
| 十圓迄 | 五錢 |
| 五十圓迄 | 十錢 |
| 百圓迄 | 十五錢 |
| 二百圓迄 | 二十錢 |
| 三百圓迄 | 二十五錢 |
| 四百圓迄 | 三十錢 |
| 五百圓迄 | 三十五錢 |
| 六百圓迄 | 四十錢 |
| 八百圓迄 | 四十五錢 |
| 千圓迄 | 五十錢 |

國庫金受拂ノ爲ニスル振替貯金ノ取扱ニ對シテハ前項ノ料金ヲ徵收セス

第三十四條第二項中「手續ヲ爲シ其ノ」ノ下ニ「拂込料金及ヲ加フ」ヲ「附　則」ニ改ム

本令ハ明治四十三年五月一日ヨリ之ヲ施行ス

---

遞信省令第九號

市公金受拂ノ爲ニスル郵便振替貯金特別取扱規則中左ノ通改正ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

第三條ニ左ノ但書ヲ加フ

但シ拂込書ノ監査票ニ代用スヘキ部分ハ便宜之ヲ省略スルコトヲ得

第五條ノ二　郵便局ニ於テ公金納付ノ爲ニスル振替貯金ノ拂込金ヲ受領シタルトキハ各郵便局ニ於テ取扱ニ係ルモノヲ取纏メ其ノ拂込高ヲ表示スル通知書ヲ調製シ納稅告知書等ノ內拂込通知票ニ代用スヘキ部分ヲ添ヘ之ヲ加入者ニ送付ス

第五條ノ三　口座所管廳ニ於テ公金納付ノ爲ニスル振替貯金ノ拂込金ヲ口座ニ登記シタルトキハ其ノ受拂通知票ニ前條第二項ニ依ル通知書ノ副本ヲ添ヘ之ヲ加入者ニ送付ス

第六條ノ二　市ハ其ノ貯金現在高ヲ限度トシ特ニ指定シタル郵便局ニ於テ所要金額ノ卽時拂ヲ請求スルコトヲ得此ノ場合ニ於テハ豫メ受領證書用紙ノ雛形及受領者ノ印鑑ヲ指定郵便局ニ差出スヘシ





前項卽時拂ノ手續ニ關シテハ豫メ市ト關係郵便官署ト協商ノ上特別ノ方法ヲ設クルコトヲ得

第六條ノ三　市公金受拂ノ爲ニスル市ノ口座ニ對シ受入ヲ爲又ハ前條ニ依ル拂出ヲ爲シタルトキハ其ノ受入又ハ拂出各一口ニ付一錢ノ割合ニ依ル料金ヲ一箇月分宛取纏メ當該加入者ノ貯金ヨリ控除徵收ス但シ前條ノ規定ニ依ラス現金拂ヲ爲シタルトキハ其ノ料金ハ一般規定ノ割合ニ依ル

市公金受拂ノ爲ニスル市ノ口座ニ對シ拂込ヲ爲ス場合ニ於テハ當該拂込人ヨリ料金ヲ徵收セス

第十一條　本規則ハ區ノ公金受拂ニ關シ之ヲ準用ス

附　則

本令ハ明治四十三年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

## ○告示

鐵道院告示第十七號

明治四十三年四月一日ヨリ東北本線田端停車場ニ於テ一般貨物ノ取扱ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　鐵道院總裁　男爵後藤新平

大藏省告示第四十三號

第二回四分利公債ノ募集事務取扱ノ爲臨時左ノ國債事務取扱店派出所ヲ設置ス

本年二月大藏省告示第二十一號臨時派出所ニ於テモ亦前項國債事務ノ取扱ヲ爲サシム

明治四十三年三月二十五日　大藏大臣　侯爵桂太郎

日本銀行臨時伊勢町派出所　東京市日本橋區伊勢町株式會社二十銀行內
日本銀行臨時本材木町派出所　東京市日本橋區木材木河岸株式會社二十七銀行內
日本銀行臨時鎧橋派出所　東京市日本橋區兜町株式會社帝國商業銀行內
日本銀行臨時檢物町派出所　東京市日本橋區檢物町合資會社川崎銀行內
日本銀行臨時呉服町派出所　東京市日本橋區呉服町株式會社東海銀行內
日本銀行臨時金吹町派出所　東京市日本橋區金吹町合名會社中井銀行內
日本銀行臨時田所町派出所　東京市日本橋區田所町株式會社東京銀行內
日本銀行臨時江戸橋派出所　東京市京橋區江戸橋岸島濱町株式會社八十四銀行內
日本銀行臨時鎧橋派出所　東京市日本橋區本船町株式會社明治商業銀行內
日本銀行臨時宗十郎町派出所　東京市京橋區宗十郎町株式會社丁酉銀行內
日本銀行臨時馬喰町派出所　東京市日本橋區大傳馬町合名會社村井銀行內
日本銀行臨時小網町派出所　東京市日本橋區小網町株式會社東京銀行內
日本銀行臨時橫濱七十四派出所　橫濱市南仲通二丁目株式會社橫濱七十四銀行內
日本銀行臨時橫濱左右田派出所　橫濱市南仲通一丁目合資會社左右田銀行內
日本銀行大阪支店臨時近江派出所　大阪市東區備後町株式會社近江銀行內
日本銀行大阪支店臨時百三十派出所　大阪市東區高麗橋三丁目株式會社百三十銀行內
日本銀行大阪支店臨時加島派出所　大阪市西區土佐堀通一丁目合資會社加島銀行內
日本銀行大阪支店臨時大阪貯蓄派出所　大阪市東區伏見町三丁目株式會社大阪貯蓄銀行內



許可 8023 本文

| | |
|---|---|
| 日本銀行大阪支店臨時日本貯金派出所 | 大阪市東區淡路町四丁目株式會社日本貯金銀行內 |
| 日本銀行大阪支店臨時第六十五派出所 | 神戸市兵庫戸場町株式會社第六十五銀行內 |
| 日本銀行大阪支店臨時日本商業派出所 | 神戸市鍛冶屋町株式會社日本商業銀行內 |
| 日本銀行大阪支店臨時岸本派出所 | 神戸市湊町二丁目岸本銀行內 |
| 日本銀行大阪支店臨時川崎派出所 | 神戸市西町合資會社神戸川崎銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第一派出所 | 名古屋市西區茶屋町三丁目株式會社伊藤銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第二派出所 | 名古屋市西區玉屋町株式會社愛知銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第三派出所 | 名古屋市西區傳馬町株式會社明治銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第四派出所 | 名古屋市西區傳馬町株式會社名古屋銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第五派出所 | 名古屋市西區傳馬町關戸銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第六派出所 | 名古屋市東區赤塚町株式會社金城銀行內 |
| 日本銀行名古屋支店臨時名古屋第七派出所 | 名古屋市南區熱田市場町株式會社愛知農商銀行內 |
| 日本銀行京都出張所臨時商工派出所 | 京都市下京區東洞院通六角下ル株式會社京都商工銀行內 |
| 日本銀行京都出張所臨時京都派出所 | 京都市下京區烏丸通高辻下ル株式會社京都銀行內 |

## 大藏省告示第四十四號

明治三十九年六月大藏省告示第七百二十八號國債ノ種別及國債證券ノ名稱中左ノ通改正ス

明治四十三年三月二十五日　大藏大臣　侯爵桂太郎

一　國債種別中「四分利公債」ヲ「第何回四分利公債」ニ改メ同公債備考中發行ノ分ノ下ニ「回數毎ニ種別ヲ分ツ」ヲ加フ

## 陸軍省告示第八號

明治四十年五月陸軍省告示第十號臨時陸軍建築部支部出張所中東京支部ノ出張所名稱及位置ニ左ノ通追加ス

明治四十三年三月二十五日　陸軍大臣　子爵寺內正毅

下志津出張所　千葉縣印旛郡千代田村

## 農商務省告示第百五十二號

森林法ニ依リ左記區域內ニアル森林ノ開墾制限ヲ解除ス

明治四十三年三月二十五日　農商務大臣　男爵大浦兼武

福井縣南條郡南杣山村大字鯖波
同　同　大字上別所
同　同　大字奥野々
同　同　同　大字阿久和
同　同　同　大字中小屋

## 農商務省告示第百五十三號

左記箇所ノ開墾ヲ爲サントスル者ハ福井縣知事ノ許可ヲ受クヘシ

明治四十三年三月二十五日　農商務大臣　男爵大浦兼武

福井縣南條郡南杣山村大字鯖波

| 字號 | 字 | 地番 | 面積（町段畝歩） |
|---|---|---|---|
| 五一 | 八方谷 | 一 | 一、四六二〇 |
| 同 | 同 | 二 | 一、四六一一 |
| 五五 | 寺谷 | 一ノ一 | 五、八二一三 |
| 同大字上別所 | | | |
| 三九 | 扇平 | 一六 | 一〇一〇 |
| 同 | 同 | 一七 | 二四一五 |
| 同 | 同 | 一八 | 三〇一五 |
| 同 | 同 | 一九 | 一六〇〇 |
| 同 | 同 | 二〇 | 二二一一 |
| 同 | 同 | 二六 | 三一〇 |
| 同 | 同 | 二七 | 二二五 |
| 同 | 同 | 二八 | 三〇五 |
| 同 | 同 | 二九 | 二二五 |
| 同 | 同 | 三〇 | 五二〇 |
| 同 | 同 | 三一 | 五二五 |
| 同 | 同 | 三二 | 四〇〇 |
| 同 | 同 | 三三 | 三〇五 |
| 同 | 同 | 三四 | 六一〇 |
| 同 | 同 | 三五 | 三〇二 |
| 同 | 同 | 三六 | 五〇〇 |
| 同 | 同 | 三七 | 三一〇 |
| 同 | 同 | 三八 | 二一五 |
| 同 | 同 | 三九 | 二三〇 |
| 同 | 同 | 四〇 | 二一五 |
| 四〇 | 芦谷 | 四一ノ一 | 六一〇 |
| 同 | 同 | 八 | 八一三 |
| 同 | 同 | 九 | 七一〇 |
| 同 | 同 | 一〇 | 五一〇 |
| 同 | 同 | 一一 | 五一〇〇 |
| 同 | 同 | 一二 | 一三二〇 |
| 同 | 同 | 一三 | 一一一〇 |
| 同 | 同 | 一四 | 一一〇〇 |
| 同 | 同 | 一五 | 七二〇 |
| 同 | 同 | 一六 | 八一〇 |
| 同 | 同 | 一七 | 六〇五 |
| 同 | 同 | 一八 | 六一〇 |
| 同 | 同 | 一九 | 七〇〇 |
| 同 | 同 | 二〇 | 一三〇〇 |
| 同 | 同 | 二一 | 九〇〇 |
| 四二 | 土切谷 | 四 | 二〇二〇 |
| 同 | 同 | 五 | 九六一〇 |
| 同 | 同 | 一四 | 三五〇一 |
| 同 | 同 | 一五 | 七二〇〇 |
| 同 | 同 | 一六 | 五三〇五 |
| 同 | 同 | 一七 | 六〇一五 |
| 同 | 同 | 一八 | 三三〇〇 |
| 四三 | 向山 | 二 | 一、二五〇二 |
| 同 | 同 | 三ノ一 | 六五二三 |
| 同 | 同 | 三ノ二 | 三五一二 |
| 同 | 同 | 四 | 七三〇八 |
| 四五 | 蓮光坊 | 九ノ一 | 三、六六二五 |
| 同 | 同 | 九ノ二 | 一五〇〇 |
| 同 | 同 | 一〇 | 三〇一〇 |
| 同 | 同 | 一一 | 五二五 |
| 同 | 同 | 一二 | 一一一〇 |
| 同 | 同 | 一七ノ一 | 二一二〇 |
| 同 | 同 | 一八 | 二〇二〇 |
| 同大字奥野々 | | | |
| 一一五 | 寺谷 | 一ノ一 | 四、九九一〇 |
| 一一七 | 奥鹿ケ谷 | 一五 | 三、六五〇九 |
| 一一八 | 水谷 | 三 | 三三一二 |
| 同 | 同 | 六 | 七〇六 |
| 同 | 同 | 七 | 一九七四 |
| 同 | 同 | 八 | 一七〇九 |
| 同 | 同 | 九 | 二七一三 |
| 同 | 同 | 一〇 | 五二七 |
| 同 | 同 | 一一 | 四二二七 |
| 同 | 同 | 一二 | 六一二 |
| 同 | 同 | 一三 | 二七〇九 |
| 同 | 同 | 一四 | 一〇二一 |
| 同 | 同 | 一五 | 七一八 |
| 同 | 同 | 一六 | 一三二一 |
| 同 | 同 | 一七 | 一三〇三 |
| 同 | 同 | 一八 | 九二一 |
| 同 | 同 | 一九 | 一一〇九 |
| 同 | 同 | 二〇 | 一二〇三 |
| 同 | 同 | 二一 | 一九二七 |
| 同 | 同 | 二二 | 三一〇三 |
| 同 | 同 | 二三 | 二七二一 |
| 同 | 同 | 二四 | 一五二一 |
| 同 | 同 | 二五ノ一 | 二八〇六 |
| 同 | 同 | 二五ノ二 | 九一二 |
| 同 | 同 | 二六 | 一一二一 |
| 同 | 同 | 二七 | 二〇〇九 |
| 同 | 同 | 三四 | 七〇六 |
| 同 | 同 | 三五 | 八一二 |
| 同 | 同 | 三六 | 一六二四 |
| 同 | 同 | 三七 | 九〇六 |
| 同 | 同 | 三八 | 七〇六 |
| 同 | 同 | 三九 | 七一一八 |
| 一二三 | 小裾 | 一ノ一 | 四、〇九〇一 |
| 一二四 | 大裾 | 一ノ二 | 一、一二一〇 |
| 一二五 | 庄兵衛谷 | 一 | 二、〇九一七 |
| 一二六 | 丘ノ谷 | 一 | 三、二五〇〇 |
| 一二七 | 貝谷 | 一ノ二 | 五、六〇一〇 |
| 一二八 | 法立 | 一 | 八、八五一六 |
| 一二九 | 北谷 | 一ノ二 | 一〇、一四〇三 |
| 一三〇 | 戸谷 | 一ノ二 | 三、〇〇〇〇 |
| 同大字中小屋阿久和入會 | | | |
| 一 | 湯山 | 一ノ一 | 二、五〇〇〇 |
| 同 | 同 | 一ノ二 | 五〇〇〇 |
| 同大字阿久和 | | | |
| 八七 | 上谷山 | 三八 | 一三〇三 |
| 同 | 同 | 三九 | 八二二 |
| 同 | 同 | 四〇 | 一〇三 |
| 同 | 同 | 四一 | 一〇八 |
| 同 | 同 | 四二 | 八二五 |
| 同 | 同 | 四三 | 六四〇七 |
| 同 | 同 | 四四 | 四一八 |
| 同 | 同 | 四五 | 六二一 |
| 同 | 同 | 四六 | 四二一 |
| 同 | 同 | 一二七 | 一一〇 |
| 同 | 同 | 一二八 | 一一〇 |
| 同 | 同 | 一二九 | 三二六 |
| 同 | 同 | 一三〇 | 二九 |
| 同 | 同 | 一三一 | 一一七 |
| 同 | 同 | 一三二 | 六一〇 |
| 同 | 同 | 一三三 | 一一五 |
| 同 | 同 | 一三四 | 二一〇 |
| 同 | 同 | 一三五 | 三一〇 |
| 同 | 同 | 一三六 | 八一三 |
| 同 | 同 | 一三七 | 五〇〇 |
| 同 | 同 | 一三八 | 二一一 |
| 同 | 同 | 一三九 | 一一〇 |
| 同 | 同 | 一四〇 | 一三 |
| 同 | 同 | 一四一 | 二六 |
| 同 | 同 | 一四二 | 二二二 |
| 同 | 同 | 一四三 | 一一四 |
| 同 | 同 | 一四四 | 三一八 |
| 同 | 同 | 一四五 | 三三三 |
| 同 | 同 | 一四六ノ一 | 二〇二 |
| 同 | 同 | 一四六ノ二 | 一一五 |
| 同 | 同 | 一四六ノ三 | 一〇九 |
| 同 | 同 | 一四六ノ四 | 一〇八 |
| 同 | 同 | 一四六ノ五 | 三二八 |
| 同 | 同 | 一四六ノ六 | 一一五 |
| 同 | 同 | 一四六ノ七 | 一一二 |
| 同 | 同 | 一四六ノ八 | 三二二 |
| 同 | 同 | 一四六ノ九 | 五一六 |
| 同 | 同 | 一四六ノ一〇 | 一二八 |
| 同 | 同 | 一四六ノ一一 | 二〇八 |
| 同 | 同 | 一四六ノ一二 | 三〇九 |
| 同 | 同 | 一四六ノ一三 | 二〇四 |
| 同 | 同 | 一四六ノ一四 | 二〇一三 |
| 八八 | 伊屋谷 | 五 | 三四一〇 |
| 同 | 同 | 六 | 一〇一三 |
| 同 | 同 | 七 | 三一〇 |
| 同 | 同 | 八 | 二一五 |
| 同 | 同 | 九 | 二一五 |
| 同 | 同 | 一〇 | 三三二四 |
| 同 | 同 | 一一 | 五六一〇 |
| 同 | 同 | 一二 | 八二三 |
| 同 | 同 | 一三 | 一二一二 |
| 同 | 同 | 一四 | 一、一一一二 |
| 同 | 同 | 一五 | 一六二〇 |
| 同 | 同 | 一六 | 六二〇四 |
| 同 | 同 | 一七 | 四三一〇 |
| 同 | 同 | 一八 | 三七二五 |
| 同 | 同 | 一九 | 一〇〇二 |
| 同 | 同 | 二〇 | 七二八 |
| 八九 | 一ノ瀬 | 一ノ一 | 六、一〇〇〇 |
| 九〇 | 土倉谷 | 一ノ一 | 一六、五八〇〇 |
| 九一 | 小屋ケ谷 | 一 | 四、三四〇六 |
| 九二 | 當谷 | 一ノ一 | 一、〇〇〇〇 |
| 九三 | 葦谷 | 一ノ五 | 一、〇七二四 |
| 九四 | 漆谷 | 一ノ一 | 五一二〇 |
| 同 | 同 | 一ノ二 | 一、九〇二九 |
| 同 | 同 | 一ノ三 | 八〇〇 |
| 九五 | 幸四郎谷 | 一ノ二 | 四六二一 |
| 九六 | 大寺谷 | 一ノ二 | 八〇二〇 |
| 同 | 同 | 一ノ三 | 一六二〇 |
| 同 | 同 | 一ノ四 | 二九二四 |
| 九八 | 小倉谷 | 一ノ一 | 一、二三〇〇 |
| 同 | 同 | 一ノ二 | 一五〇〇 |
| 同 | 同 | 二ノ一 | 五九一二 |
| 同 | 同 | 二ノ二 | 二〇 |
| 同 | 同 | 二ノ三 | 一九一八 |
| 同 | 同 | 二ノ四 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 三 | 九〇〇〇 |
| 同 | 同 | 四ノ一 | 六四〇〇 |
| 同 | 同 | 四ノ二 | 一〇〇 |
| 同 | 同 | 五ノ一 | 九〇七 |
| 同 | 同 | 五ノ二 | 一〇〇 |
| 同大字中小屋 | | | |
| 一二一 | 南コハ谷 | 一ノ一 | 七、七一二七 |
| 同 | 同 | 一ノ二 | 一八〇三 |
| 一二三 | 檜木尾 | 一ノ一 | 二〇、二一〇〇 |
| 一二四 | 脇谷 | 一 | 五、〇〇〇〇 |
| 一二五 | 口當谷 | 三ノ一 | 一五〇〇 |
| 同 | 同 | 三ノ二 | 一五〇〇 |
| 同 | 同 | 四 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 五 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 六 | 三〇〇〇 |
| 一二七 | 蕪谷 | 一ノ一 | 五〇〇 |
| 同 | 同 | 一ノ二 | 五〇〇 |
| 同 | 同 | 二 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 三 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 四 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 五 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 六 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 七 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 八 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 一九 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 二〇 | 一〇〇〇 |
| 一二九 | 奥漆谷 | 一ノ一 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 一ノ二 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 二 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 三ノ一 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 三ノ二 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 四 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 五 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 六 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 七 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 八 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 九 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 一〇 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 一一 | 二〇〇〇 |
| 一三〇 | 幸四郎谷 | 四 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 五 | 三〇〇〇 |
| 一三一 | 下坪 | 二 | 三〇〇〇 |
| 同 | 同 | 三 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 四 | 二〇〇〇 |
| 一三二 | 北寺谷 | 一 | 一六〇〇 |
| 同 | 同 | 二 | 八〇〇 |
| 同 | 同 | 三 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 四ノ一 | 六〇〇 |
| 同 | 同 | 四ノ二 | 一四〇〇 |
| 同 | 同 | 五 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 六 | 二〇〇〇 |
| 同 | 同 | 七 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 八 | 一〇〇〇 |
| 同 | 同 | 九 | 一〇〇〇 |
| 一三三 | 桐木山 | 二 | 九〇〇 |
| 一三四 | 北小倉谷 | 五 | 八〇〇 |
| 同 | 同 | 六 | 四六〇〇 |
| 同 | 同 | 七ノ一 | 二四〇九 |
| 同 | 同 | 七ノ二 | 二九二一 |

## 農商務省告示第百五十四號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十三年三月二十五日　農商務大臣　男爵大浦兼武

| 縣 | 郡 | 村 | 大字 | 字 | 地番 | 面積（町段畝歩） | 所有者 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 茨城 | 鹿島 | 若松 | 須田新田 | 上末吉 | 二三〇四 | 三、八七一八ノ內 六、六七〇〇 | 外村新五郎 |

## 遞信省告示第三百八十一號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ箇所ヲ削除シ本月二十六日ヨリ施行ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

一　信濃國小縣郡城下村大字諏訪形字須川

## 遞信省告示第三百八十二號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話交換業務ヲ開始シ電報規則第七十五條ニ依ル電話加入者ノ託送電報ヲモ取扱フ

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 | 名稱 | 位置 |
|---|---|---|---|
| 坂下郵便局 | 福島縣河沼郡坂下町 | 龜岡郵便局 | 京都府南桑田郡龜岡町 |

## 遞信省告示第三百八十三號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 能代停車場前郵便局（ノシロテイシヤバマヘ） | 秋田縣山本郡能代港町（能代局集配區內） |
| 秋田川尻郵便局（アキタカワシリ） | 秋田縣川邊郡川尻村（秋田局集配區內） |





第8023号 本文

遞信省告示第三百八十四號

本月二十八日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 金澤尻垂坂（カナザワシリタレサカ）郵便局 | 金澤市尻垂坂通三丁目（金澤局區内） |

遞信省告示第三百八十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 今治郵便局 | 愛媛縣越智郡今治町 |

遞信省告示第三百八十六號

明治三十三年八月遞信省告示第三百十四號電話呼出地域中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ施行ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

「伊豫國北宇和郡宇和島町ノ項ノ次ニ

伊豫國越智郡今治町（大字今治村字濱川、同比岐島ヲ除ク）、吉井大字別宮、字砂子、同釜子ヲ除ク、

同郡數字奥原内

伊豫國越智郡波止濱村大字波止濱字本町、同大浦、同地堀、同筵業町、同蛭子町、波方村大字波方字郷、同大浦

遞信省告示第三百八十七號

明治三十九年六月遞信省告示第二百六十四號加入區域外通話區域及電話料、電話呼出料中左ノ通追加シ本月二十六日ヨリ施行ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

加入區域外通話區域

| 名稱 | 位置 | 一回ノ電話呼出料 | 一通話ノ電話料 |
|---|---|---|---|
| 今治松山間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 今治三津濱間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 今治高濱間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 今治八幡濱間 | 金二十五錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 今治宇和島間 | 金四十錢 | 金二十錢 | 金五十錢 |
| 今治波止濱間 | 金五十錢 | 金二十錢 | 金五十錢 |
| 今治廣島間 | 金三十五錢 | 金二十錢 | 金五十錢 |
| 今治吳間 | 金三十錢 | 金二十錢 | 金五十錢 |
| 長今治尾ノ道間 | 金五十錢 | 金二十錢 | 金五十錢 |
| 波止濱松山間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 波止濱三津濱間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 波止濱高濱間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 長刈谷東京間 | 金九十錢 | 金二十錢 | 金二十五錢 |
| 刈谷豐橋間 | 金二十五錢 | 金十錢 | 金十錢 |
| 刈谷鳴海間 | 金十錢 | 金十錢 | 金十錢 |
| 刈谷有松間 | 金十錢 | 金十錢 | 金十錢 |

加入區域外通話區域

| 名稱 | 位置 | 一回ノ電話呼出料 | 一通話ノ電話料 |
|---|---|---|---|
| 刈谷大高間 | 金十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 長鵜殿大阪間 | 金十五錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 鵜殿下里間 | 金十五錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 長水ノ木大阪間 | 金五十五錢 | 金二十錢 | 金二十錢 |
| 水ノ木和歌山間 | 金三十五錢 | 金二十錢 | 金二十錢 |
| 水ノ木日方間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 水ノ木下里間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 水ノ木古座間 | 金二十五錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 水ノ木田邊（ヒラ）間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 木津嵯峨間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 木津大津間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 木津向日町間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 八幡（山城）奈良間 | 金二十錢 | 金十五錢 | 金二十錢 |
| 田邊（紀伊）奈良間 | 金十五錢 | 金十錢 | 金十五錢 |
| 井平奈良間 | 金十錢 | 金十錢 | 金十錢 |
| 長池奈良間 | 金十錢 | 金十錢 | 金十錢 |

遞信省告示第三百八十八號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電話通話事務ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 用宗郵便局 | 靜岡縣安倍郡長田村 |

遞信省告示第三百八十九號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 伊左地郵便局 | 靜岡縣濱名郡伊佐見村 |
| 大野郵便局 | 山梨縣南巨摩郡身延村 |
| 下山郵便局 | 山梨縣南巨摩郡下山村 |

遞信省告示第三百九十號

本月三十日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 片品（カタシナ）郵便局 | 群馬縣利根郡片品村 |

遞信省告示第三百九十一號

本月二十日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 飯富郵便局 | 茨城縣東茨城郡飯富村 |
| 類田郵便局 | 茨城縣那珂郡額田村 |
| 松平郵便局 | 茨城縣久慈郡山田村 |
| 久米郵便局 | 茨城縣久慈郡久米村 |
| 菅田郵便局 | 栃木縣足利郡北郷村 |
| 合戰場郵便局 | 栃木縣下都賀郡家中村 |
| 吹上郵便局 | 栃木縣下都賀郡吹上村 |

遞信省告示第三百九十二號

廣島縣備後國布刈瀨戸潮流觀測挂燈浮標（本年三月遞信省告示第二百五十一號參照）ハ左記ノ通硯置セリ

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

布刈瀨戸潮流觀測挂燈浮標

一位置　布刈瀨戸因ノ島大濱埼北方

一構造及著色　鐵造圓筒形、上部ニ格子製櫓ヲ組立テ頂上ニ燈器ヲ掲ケ半面白色半面紅色トス

一至燈火面高　約一丈

一燈質　「アセトン」瓦斯閃光、半面白色半面紅色、毎四秒時間ニ一閃光ヲ發ス

一明弧　全度

一光達距離　晴天ノ夜白光約八浬、紅光約七浬

一水深　大低潮時十一尋半

一方位　該浮標ヨリ測定セル磁針方位ハ左ノ如シ

總山ノ鼻ハ　北五十六度五十五分西





四十島ノ北端ハ　北六十七度十五分西

笹島ノ南端ハ　南七十五度十九分東

本浮標ハ潮流ニ從ヒ旋轉スルヲ以テ白色面ト紅色面トノ方向ハ一定セス

遞信省告示第三百九十三號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス但シ郵便物集配事務ヲ取扱ハス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| ヤッシロアザナ八代出町郵便局 | 熊本縣八代郡八代町（八代局區内） |
| アダチ足立郵便局 | 福岡縣企救郡足立村（小倉局區内） |
| クマモトヤマザキ熊本山崎（ヤマザキ）町郵便局 | 熊本市練兵町（熊本局區内） |

遞信省告示第三百九十四號

本月三十一日ヨリ左記郵便局ヲ移轉ス

明治四十三年三月二十五日

| 名稱 | 現在位置 | 移轉位置 |
|---|---|---|
| 大阪玉造稻荷前郵便局 | 大阪市東區岡山町 | 大阪市東區玉造半入町（大阪高麗橋局區内） |

遞信省告示第三百九十五號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ電信事務ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| ヨシヅカ吉塚郵便局 | 福岡筑紫郡縣堅粕村（博多局區内） |
| ツルイ鶴居郵便局 | 大分縣下毛郡鶴居村（中津局區内） |

遞信省告示第三百九十六號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 森ノ下（モリノシタ）郵便局 | 巖手縣上閉伊郡上郷村 |
| オオルガワイ大深（ルガワイ）内郵便局 | 青森縣上北郡大深内村 |
| 富根郵便局 | 秋田縣山本郡富根村 |
| 賀田郵便局 | 青森縣中津輕郡大浦村 |
| 湯本郵便局 | 福島縣石城郡好間村 |
| 改称　外小友（ソトオトモ）郵便局 | 秋田縣仙北郡外小友村 |

遞信省告示第三百九十七號

本月二十六日ヨリ左記郵便局ニ郵便物集配事務ヲ開始ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 富根郵便局 | 秋田縣山本郡富根村 |
| 賀田郵便局 | 青森縣中津輕郡大浦村 |

遞信省告示第三百九十八號

本日限リ左記郵便局ニ於ケル郵便物集配事務ヲ廢止ス但シ當該事務ハ下記郵便局之ヲ承繼ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 鵜形郵便局 | 秋田縣山本郡鵜形村 |

遞信省告示第三百九十九號

本月二十六日ヨリ左記三等郵便局ヲ設置ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

| 名稱 | 位置 |
|---|---|
| 森ノ下郵便局 | 巖手縣上閉伊郡上郷村 |
| 大深内郵便局 | 青森縣上北郡大深内村 |
| 富根郵便局 | 秋田縣山本郡富根村 |
| 賀田郵便局 | 青森縣中津輕郡大浦村 |
| 湯本郵便局 | 福島縣石城郡好間村 |
| 改称　外小友郵便局 | 秋田縣仙北郡外小友村 |

遞信省告示第四百號

下關海峽西口六連島燈臺及白洲燈臺ハ本月十九日以後其燈質及燭光數等（本年二遞信省告示第百七十三號參照）ヲ左記ノ通變更ス

明治四十三年三月二十五日　遞信大臣　男爵後藤新平

六連島燈臺

一等級及燈質　第五等閃光白色、毎十五秒時間ニ一閃光ヲ發ス

一燭光數　約三千五百

白洲燈臺

一等級及燈質　第六等不動綠色

一燭光數　約三十

一光達距離　晴天ノ夜約六浬半

正誤

本月十七日遞信省令第六號年金恩給支給規則第一條第十九號中文官ハ官吏ノ誤　遞信省參事官

## ○敍任及辭令

○明治四十三年三月二十四日

敍正六位　從六位勳五等　平塚小太郎

兼任鐵道院總裁祕書　鐵道院書記　增田次郎

敍高等官七等　兼任日本大博覽會事務官　農商務書記官兼農商務大臣祕書官農商務省參事官正七位　松村眞一郎

敍高等官六等　任京都府技師　福島縣技師從七位　山崎久米藏

敍高等官七等　任靜岡縣技師　富山縣技師正七位　渡邊亥八

敍高等官六等　任滋賀縣技師　靜岡縣技師正七位　生方五郎

敍高等官六等　任福島縣技師　島根縣技師從七位　井口幹夫

敍高等官七等　敍高等官七等　滋賀縣技師正七位　土居伊太郎

任富山縣技師　敍高等官六等　任島根縣技師　高知縣技師從七位　大塚盛太郎



許可 8023 号

任茨城縣技師
敍高等官六等　德島縣技師正七位　川庄震吉郎
佐賀縣立佐賀中學校教諭ニ任ス　福島縣立相馬中學校教諭從七位　毛利　可久
鐵道院監理部監理課長兼總裁官房文書課長ヲ命ス　鐵道院理事　小林　源藏
免兼官　鐵道院參事兼鐵道院總裁秘書　大道　良太
兼補造船監督官　海軍艦政本部出仕海軍造船總監　近藤　基樹
（各通）　海軍造船總監　近藤　基樹
海軍機關大佐　藤井光五郎
海軍造船中監　山本　開藏
英國出張被仰付　正五位勳四等　栗本　庸勝
正七位勳五等　田村　光顯
正七位勳五等　安藤慶次郎
（各通）　須田　卓爾
醫術開業試驗委員被仰付　正七位勳五等　岩淵　善雄
依願醫術開業試驗委員被免　農商務書記官　松村眞一郎
日英博覽會事務官被仰付　松村眞一郎
奏任官ヲ以テ待遇セラル　日英博覽會事務官山林技師　宮島多喜郎
（各通）　山梨縣技師　木村貫一郎
依願免本官（以上三月二十四日內閣）　陸軍騎兵大尉從六位勳五等　平塚小太郎
特旨ヲ以テ位一級被進（三月二十四日宮內省）　臨時檢疫事務官　內野　仙一
群馬縣へ出張ヲ命ス　山梨縣技師　木村貫一郎
四級俸下賜　京都府技師　山崎久米藏
（各通）　滋賀縣技師　生方　五郎
福島縣技師　井口　幹夫
十級俸下賜　静岡縣技師　渡邊　亥八
（各通）　富山縣技師　土居伊太郎
島根縣技師　犬塚盛太郎
十一級俸下賜　京都府技師　柿沼　平吉
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス　茨城縣技師　川庄震吉郎
年俸參拾圓下賜（以上三月二十四日內務省）　陸軍步兵中佐　野澤　悌吾
步兵第三聯隊附被仰付（三月二十二日陸軍省）　陸軍步兵少佐　引田　乾作
獨逸國駐在被免步兵第十一聯隊附被仰付　陸軍省軍務局課員陸軍砲兵大尉　溝口　直亮
（各通）　陸軍砲工學校教官陸軍砲兵大尉　野田　豁
免本職軍事研究トシテ獨逸國駐在被仰付　步兵第四聯隊中隊長陸軍步兵大尉　佐藤　五郎
免本職補步兵第四聯隊附
免本職補步兵第四聯隊中隊長　步兵第四聯隊附陸軍步兵大尉　工藤　豪吉
免本職補陸軍省軍務局課員　步兵第六十一聯隊中隊長陸軍步兵大尉　岡本連一郎
參謀本部附勤務ヲ免シ陸軍省軍務局附勤務ヲ命ス　步兵第十八聯隊中隊長陸軍步兵大尉　田村明十郎
參謀本部附勤務ヲ命ス　野砲兵第七聯隊附陸軍砲兵大尉　齋藤　稔
（各通）　陸軍省軍務局課員陸軍工兵大尉　杉山　正
陸軍省經理局課員陸軍一等主計　井上德治郎
臨時軍用氣球研究會御用掛兼勤ヲ命ス　陸軍省經理局附陸軍技師　田村　鎭

（各通）
陸軍步兵大尉　宮石宇之吉
陸軍步兵大尉　土屋　齊
陸軍步兵大尉　宅間　豐彦
陸軍步兵大尉　中江喜次郎
陸軍步兵大尉　佐野安太郎
陸軍步兵大尉　三宅文之助
陸軍步兵大尉　金子　曜善
陸軍步兵大尉　井染　祿朗
陸軍步兵大尉　寺內　壽一
陸軍步兵大尉　山口　十八
陸軍步兵大尉　森　連
陸軍騎兵大尉　平石　茂親
陸軍砲兵大尉　北幡　榮
陸軍工兵大尉　石本　祥吉
陸軍工兵大尉　淺野　正雄
陸軍輜重兵大尉　八角　高次
陸軍一等軍醫　石井　錄郎
陸軍步兵中尉　伊藤　貞雄
陸軍步兵中尉　溝田基三郎
陸軍步兵中尉　庄司　正
陸軍步兵中尉　長崎德三郎
陸軍步兵中尉　早川　利廣
陸軍騎兵中尉　岩佐　祿郎
陸軍砲兵中尉　寺戸　八郎
陸軍工兵中尉　阿南源次郎
陸軍工兵中尉　粱　千代壽
陸軍輜重兵中尉　山本　壽德
陸軍二等主計　井上　恆藏
陸軍二等主計　伊藤　金平
陸軍二等主計　福田理貫知
陸軍二等主計　本田　子藏
陸軍二等主計　岸野　寅吉
陸軍二等主計　井上　義洗
陸軍二等軍醫　白形　淺藏
陸軍二等軍醫　白神　盛雄



賜一等給（以上三月二十四日同）　陸軍二等藥劑官　川口　二郎
兼補造船監督官　橫須賀海軍工廠造機部長海軍機關大佐　藤井光五郎
免本職補造船監督官　第二驅逐隊附海軍機關中尉　氏家　長明
兼英國駐在被仰付　造船監督官海軍機關中尉　氏家　長明
免三笠乘組補第二驅逐隊附（以上三月二十四日海軍省）　海軍機關少尉　大松　茂
補大審院判事　東京區裁判所判事　小林　義夫
補秋田地方裁判所部長　大館區裁判所判事　大森　哲介
補御嵩區裁判所判事　松阪區裁判所判事　安藤　甲生
御嵩區裁判所監督ヲ命ス　御嵩區裁判所判事　安藤　甲生
補名古屋控訴院判事　御嵩區裁判所判事　齋藤　孝友
補盛岡地方裁判所部長　盛岡區裁判所判事兼盛岡區裁判所判事　中野　正志
補東京控訴院判事　越ヶ谷區裁判所判事　川村　亨
兼補越ヶ谷區裁判所判事　浦和區裁判所判事　濱口管六郎
（各通）　大審院判事　小林　義夫
三級俸下賜　秋田地方裁判所部長判事　大森　哲介
（各通）　名古屋控訴院判事　齋藤　孝友
四級俸下賜　盛岡地方裁判所部長判事　中野　正志
（各通）　東京控訴院判事　川村　亨
社區裁判所判事　三田　智周
園部區裁判所判事　岡田　透
六級俸下賜　豐岡區裁判所判事　物集　高材
七級俸下賜　根室地方裁判所檢事正　淺野　親至
（各通）　新潟地方裁判所檢事　諸岡　眞佐
長野地方裁判所檢事　磯　好道
退職ヲ命ス　司法官試補　山本嘉三郎
大阪區裁判所檢事代理ヲ解ク　司法官試補　松尾　榮一
大阪區裁判所檢事代理ヲ命ス　典獄　河俣　政幹
（各通）　典獄　堀內　久保
一級俸下賜　典獄　山崎　正
（各通）　典獄　荒木　賢愛
典獄　綾部　敦磨
二級俸下賜　典獄　川口　雄朗
三級俸下賜（以上三月二十四日司法省）　東京帝國大學助教授　諸戸　北郎
林學研究ノ爲滿二箇年間獨國及墺洪國へ留學ヲ命ス（三月二十日文部省）
三級俸下賜　文部省視學官　淺井郁太郎
六級俸下賜（以上三月二十三日同）　文部省圖書審査官　武笠　三
文官分限令第十一條第一項第四號ニ依リ休職ヲ命ス（三月二十四日同）　東京美術學校教授　海野　美盛

群馬縣立農事試驗場長ヲ命ス（三月二十三日農商務省）　群馬縣立農事試驗場技師　青山三治郎
當分年俸六百六拾圓下賜（三月十八日奈良縣）　奈良縣立工業學校教諭　三浦　莞爾
八級俸下賜　但當分年俸九百五拾圓（三月二十二日福井縣）　福井縣立福井農林學校教諭　石澤雄右衞門

正誤

本月十二日本欄三〇五頁下段齋藤信次ノ敍位月日三月十一日ハ三月五日、一昨二十三日同五五〇頁下段前田精厚ノ敍位月日三月二十二日ハ三月十九日ノ孰モ報告誤　宮內書記官

## ○宮廷錄事

○皇族御參拜　貞愛親王殿下ハ今般英國へ御出發ニ付キ昨二十四日午前十時三十分　賢所御參拜アラセラレタリ

○拜謁竝賢所參拜　今般海外へ出發ノ大浦農商務大臣、高平特命全權大使、馬場別當、陸軍步兵大佐塚田淸市、日英博覽會事務官岡本英太郎、內閣總理大臣秘書官杉竹二郎、農商務大臣秘書官堀貞、式部官淺野長之、日英博覽會事務官阪井德太郎、家令御牧基賢ハ昨二十四日午前十時三十分拜謁竝ニ　賢所參拜仰付ケラレ又宮內屬黑澤滋太郎外一名ハ同時　賢所參拜仰付ケラレタリ

## ○彙報

### ○官廳事項

○巴里市及其近郊ニ於ケル洪水ノ結果ニ關スル件　巴里市及其近郊ニ於ケル洪水ノ結果ニ關スル本邦駐箚佛國特命全權大使ヨリノ來信左ノ如シ

（譯文）

以書翰致啓上候陳者頃者巴里市及其近郊ニ於テ生シタル洪水ノ結果トシテ其生活狀態竝ニ流行病ノ危險ニ關シ流布セル風評ノ誤謬ヲ正シタル詳報今般本國外務大臣ヨリ本使へ通牒有之候蒙リタル災害ハ洵ニ甚大ナルモノニ有之候ヒシモ衆人ノ靈力ニ依リ常態ニ復歸致候巴里市ハ日常ノ光景ニ復シ洪水ハ何等顯著ナル且ツ永續的ナル反響ヲ食料品ノ價格交通ノ便宜竝ニ生活ノ安穩ニ及ホスコトナクシテ終リ候

衞生ノ點ニ關シテハ當初ヨリ行政官及私人ニ於テ最モ嚴重ナル措置ヲ施シタルヲ以テ今ヤ流行病ノ危險ハ之ヲ根絕シ病源ノ伏在スヘキ樣全ク無之ニ至リ候

官報揭載ノ統計ニ依レハ最近數週間ニ於ケル巴里市ノ死亡數ハ當季節ノ普通平均數ニ劣リ腸窒扶私患者數モ亦普通平均數ニ不及候

巴里市ノ衞生及旅客接待ノ狀態ニ關シテ世上ニ流布セル不確實ナル風評ノ消滅センコトヲ欲スル本國政府ノ希望ニ應シ本使ハ實際ノ狀況ヲ示ス前記ノ委細及御通報候尙ホ又特ニ佛國カ近ク帝國ノ高貴ナル幾多來賓ヲ迎フルコトヲ得ムトスル時期ニ際シ佛國首府ニ於ケル生活ノ衞生上及物質上ノ狀態ニ就キ公衆ノ心ヲ安ンスル樣可然御取計相成候ハヽ感佩ノ至リニ有之候

右申進旁本使ハ茲ニ閣下ニ向テ敬意ヲ表シ候敬具

千九百十年三月十日東京ニ於テ　ゼラール

外務大臣小村伯爵閣下

○在橫濱智利國總領事館閉鎖等取消　在橫濱智利國總領事館閉館繼續ニ、パウト、ヴェルガラ同館長トシテ勤務スヘキニ付キ同總領事館閉鎖ニ關スル通知取消アリタキ旨同國臨時代理公使ヨリ本月十日附ヲ以テ通知アリ（本月十日本欄參看）





第8023号　本文

第8023号　本文

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 徵兵令 | 二〇 | 丨 | 二〇 | 一八 | 一六 | 二 | 四 | 八 | △二 |
| 郵便及電信法 | 八五 | 丨 | 八五 | 八七 | 六二 | △二 | 二三 | 九 | 三 |
| 諸税法 | 丨 | 丨 | 丨 | 丨 | 丨 | 丨 | 丨 | 丨 | 丨 |
| 以上列記以外ノ刑法犯及諸規則違犯罪 | 一、二二九 | 二六三 | 一、四九二 | 一、三九〇 | 一、六四三 | 一〇二 | △一五一 | 三、八九三 | △八九六 |
| 總計 | 五九、四八一 | 三、七三八 | 六三、二一九 | 六三、六二〇 | 四七、六四三 | △四〇一 | 一五、五七六 | 七、七二三 | △二、二四〇 |

## ○陸海軍

○不要徵兵終決處分者　香川縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中木田郡林村大字六條一一三戶滿淵光次（明治二十二年一月十五日生）ハ所在發見ノタメ爾後調査ヲ要セサル者ト爲レリ（香川縣）

○軍艦發著　各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

| 艦名 | 月日 | 著 | 發 | 行先 |
|---|---|---|---|---|
| 鹿島、新高 | 三、二三 | 小樽 | | |
| 須磨、明石、宇治 | 同 | 澎湖島 | | |
| 出雲 | 同 | （薩摩國）米ノ津 | | |
| 比叡 | 三、二四 | | 鞆 | 横須賀 |
| 橋立、高千穗 | 同 | | 四日市 | 同 |
| 嚴島、東雲、漣 | 同 | | 竹敷 | （周防國）安下庄 |

## ○學事

○卒業證書授與　名古屋高等工業學校ニ於テ本月二十日卒業證書授與式ヲ擧行セリ其次第左ノ如シ（文部省）

當日午前九時來賓及職員卒業生等一同著席土井校長勅語ヲ奉讀シ次ニ卒業生ニ卒業證書ヲ選科修業生及外國人修業生ニ修業證書ヲ、卒業生ニシテ在學中精勤ノ者ニ賞狀ヲ、卒業成績優等ノ者ニ特ニ有志者ヨリ指定寄贈ニ係ル賞品ヲ夫々授與シ終テ同校長ノ告辭及文部大臣祝辭代讀、來賓深野愛知縣知事及其他祝辭、卒業生總代中村順平ノ答辭、外國人修業生總代清國人李新益ノ答辭等アリテ式ヲ終レリ其卒業證書、修業證書、精勤賞狀及賞品受領者ノ族籍、氏名ハ左ノ如シ（△印ハ精勤賞狀受領者、×印ハ賞品受領者ナリ）

### 卒業者

#### 土木科

愛知縣平民　石川榮次郎
千葉縣平民　今井功
愛知縣平民　今井祐一
山形縣平民　岩塚常三郎
島根縣平民　井澤直吉
大分縣平民　速水隆三
新潟縣平民　西村開
愛知縣平民　×堀喜久太郎
鹿兒島縣士族　本多惠治
長野縣平民　×富山進
佐賀縣士族　神田政市
高知縣士族　奈良崎泰次
和歌山縣平民　村岡成美
三重縣平民　宇田忠三
久保圓二
愛知縣平民　山口露藏
山梨縣平民　矢崎敬次
福岡縣士族　正木範二
靜岡縣士族　小山清孝
愛知縣平民　近藤博
愛知縣平民　寺本千太郎
愛知縣平民　△足立藤一
岐阜縣平民　淺野晃
滋賀縣士族　佐藤欽治
愛知縣平民　三浦磐雄
石川縣士族　庄田忠二
大分縣士族　△廣石一匡
福島縣平民　鈴木慶治

#### 機械科

愛知縣士族　井上俊一
愛知縣平民　石田德三郎
香川縣平民　入倉喜平
愛知縣平民　△伊藤榮太郎
岐阜縣平民　×堀吾一
愛媛縣平民　大石直
石川縣士族　小幡孝一
京都府平民　△田中綏稔
京都府平民　安村卷三郎
茨城縣平民　山口完
京都府平民　×松尾正男
愛知縣平民　松良正一
大分縣平民　×小屋器
山形縣士族　小山駿二
岐阜縣士族　小林當雄
廣島縣平民　佐藤堅一
北海道平民　櫻井村太郎
山形縣平民　岸周作
茨城縣平民　宮崎安兵衛
愛知縣平民　平野光五郎
長野縣士族　兩角修三
愛知縣平民　杉本嘉六
石川縣平民　鈴木敬一

#### 建築科

愛媛縣平民　井上三治郎
石川縣士族　池上昇
山口縣平民　原田辰三
岡山縣平民　原田廣
福井縣士族　長谷川磐
島根縣士族　大野直平
東京府平民　大倉直三
山形縣士族　田中昌穗
京都府華族　高丘治季
大阪府平民　×中村順平
愛知縣士族　長戶英一
島根縣士族　永江亘
福岡縣士族　野崎達雄
福井縣平民　安立糺
靜岡縣平民　牧田茂一
三重縣平民　駒田德三郎
東京府平民　齋川圭明
京都府士族　湯淺文卿

#### 機織科

福井縣平民　×伊藤健
三重縣平民　伊藤義人
富山縣平民　長谷川清人
大阪府士族　△吉田武雄
廣島縣平民　玉國恒二
三重縣平民　谷口千五郎
三重縣士族　高久武夫
石川縣士族　筒井尙德
佐賀縣士族　中村昇
石川縣士族　藤波顯也
兵庫縣平民　足立市左衛門
大分縣平民　阿部正巳
大阪府平民　△齋藤芳太郎
岩手縣平民　鈴木高松

#### 色染科

愛知縣平民　服部猪三郎
岐阜縣平民　△高橋純一
兵庫縣平民　丸山善治
愛知縣平民　小林盛逸
愛知縣士族　△坂崎文一
石川縣平民　△酒井正一
愛知縣士族　木全春彥

### 選科修業者

#### 建築科

愛知縣平民　舟橋俊一

#### 色染科

和歌山縣士族　谷爲米次郎
長崎縣平民　石橋龜雄

### 外國人特別修業者

#### 土木科

清國　唐在賢
清國　烏肇元

#### 機織科

清國　李新益

#### 色染科

清國　諸入龍
清國　陳佐漢

### 文部大臣祝辭

名古屋高等工業學校カ本日ヲ以テ第三回卒業式ヲ擧ケ其ノ多年ノ教養ニ成レル幾多有爲ノ人材ヲ新ニ我カ工業界ニ送ラントスルハ本大臣ノ欣喜ニ勝ヘサル所ナリ

卒業生諸子、諸子ハ既ニ本校ニ於テ各種工業ニ必要ナル專門ノ學術ヲ專攻シ了リ今ヤ進ンテ其利器ヲ實際ニ試ミントス蓋シ學理ノ教フル所ハ一般ノ原則ニシテ之ヲ實際ニ適用スルニ當リテハ更ニ周圍ノ事情ニ鑒ミ變通應用ノ妙ヲ會得センコトヲ要ス諸子ハ學校ニ於テ多年學理ト實習トヲ併セ修メタリト雖モ出テヽ實務ニ從事スルニ方リ能ク工業界ニ活動シテ確實ナル成功ヲ收メント欲セハ宜シク新ニ徒弟タルノ覺悟ヲ以テ工業界ニ入リ勤勉ト熱誠トヲ以テ事ニ當リ勞役ヲ甘ンシ辛苦ニ耐ヘ以テ實地ニ幾多ノ修練ト經驗トヲ積ム用意ナカルヘカラス然レトモ工業界ノ發明進歩ハ日々ニ駸々トシテ底止スル所ヲ知ラサルハ今日ノ世界ニ於ケル現狀ナリ故ニ其ノ間ニ立チテ學理ノ考究ト應用ノ工夫ヲ閑却スルモノハ此ノ大勢ニ後レ我邦工業ノ進歩ニ企劃シテ世界ノ競爭場裏ニ輸贏ヲ爭フヲ得サルヘシ諸子ハ又常ニ既修ノ學術ヲ基礎トシテ更ニ一段ノ研鑽ヲ累ネンコトヲ期セサルヘカラス既ニ實際ノ技能ヲ備ヘ亦學理ノ研鑽ニ怠ラス忠實業ニ服シ更ニ力ヲ精神的修養ニ用ヒテ人格ヲ完成シ素養アル工業家ノ面目ヲ發揮シテ本校教養ノ趣旨ニ副ハンコト是本大臣カ切ニ諸子ニ期待スル所ナリ聊カ冀望ヲ述ヘテ以テ諸子カ卒業ヲ祝スルノ辭ニ代フ

○蘭白三大港視察報告（昨二十四日ノ續）

第五章　舟運

一　西北歐洲大港ノ舟運

千九百七、八年ニ於ケル西北歐洲大港ノ入港船舶ノ隻數及實噸數左ノ如シ

| 港名 | 千九百七年 隻數 | 千九百七年 噸數 | 千九百八年 隻數 | 千九百八年 噸數 |
|---|---|---|---|---|
| 倫敦 | 二五、八五七 | 一七、二九二、四三八 | 二五、七七四 | 一七、三五五、七一〇 |
| リバプール | 二〇、四二五 | 一一、五九七、四七八 | 一九、二九九 | 一一、三五二、七六三 |
| 漢堡 | 一六、四七三 | 一三、〇四〇、四六一 | 一六、三三〇 | 一一、九一四、〇〇〇 |
| ブレーメン | 五、二〇八 | 四、〇九七、〇五五 | 五、〇三三 | 三、八八二、六三五 |
| アムステルダム | 二、三六五 | 二、二三四、二三九 | 二、四二八 | 二、四七二、一七一 |
| ロッテルダム | 九、二二一 | 一〇、一〇七、一五五 | 八、二四八 | 八、九九四、七九七 |
| アンベルス | 六、二八四 | 一一、一八一、二二六 | 六、一三五 | 一一、〇五一、六四四 |
| アーブル | 二、五六三 | 三、三一八、三六六 | 二、二七一 | 三、一七六、一八五 |



二　アムステルダム

今最近三年間アムステルダムニ於ケル舟運ノ狀態ヲ知ランカタメノールドゼー運河及アムステルダムニ於ケル入港船舶ノ隻數及總噸數ヲ擧クレハ左ノ如シ

（一）アイムイデン海閘（海ヨリ入閘）

| | 海船 隻數 | 海船 總噸數 | 漁舟及他ノ小舟 隻數 | 漁舟及他ノ小舟 總噸數 | 合計 隻數 | 合計 總噸數 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 千九百六年 | 二、二八八 | 九、四四三、九六九 | 一〇、六五九 | 一、〇三八、二六七 | 一二、九四七 | 一〇、四八二、二三六 |
| 千九百七年 | 二、二三一 | 九、四九九、二一四 | 九、二二一 | 七七七、〇七二 | 一一、四五二 | 一〇、二七六、二八六 |
| 千九百八年 | 二、二九〇 | 一〇、四七二、七九二 | 八、八七九 | 七〇三、六二六 | 一一、一六九 | 一一、一七六、四一八 |

（二）アムステルダム

| | 隻數 | 總噸數 |
|---|---|---|
| 千九百六年 | 二、三七三 | 八、五九九、三五五 |
| 千九百七年 | 二、三六八 | 八、七〇四、八〇二 |
| 千九百八年 | 二、四二八 | 九、六一九、八三七 |

千九百八年ニ於ケル二千四百二十八隻ノ入港船舶中其國籍ニ依リテ分類スルトキハ左ノ如シ即チ隻數ニ於テハ英國ハ和蘭ニ次キ獨逸亦英國ニ次ク

| 國名 | 和蘭 | 英國 | 獨逸 | 諸威 | 瑞典 | 丁抹 | 露西亞 | 西班牙 | 伊太利 | 佛蘭西 | 澳地利 | 白耳義 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 汽船（隻） | 一、一六四 | 六三〇 | 二二六 | 一二〇 | 八二 | 一四 | 六 | 六 | 一 | 三 | 五 | 一〇 |
| 帆船（〃） | 一三八 | 二 | 八 | 四 | 一 | 六 | 一 | 丨 | 丨 | 一 | 丨 | 丨 |
| 計 | 一、三〇二 | 六三二 | 二三四 | 一二四 | 八三 | 二〇 | 七 | 六 | 一 | 四 | 五 | 一〇 |

又同千九百八年ニ於ケル二千四百十六隻ノ出港船舶中其仕向先ノ國籍ニ依リテ分類スルトキハ英國其首位ヲ占メ獨逸亦之ニ次ク

| 國名 | 英國 | 獨逸 | 丁抹 | 諸威 | 瑞典 | 露西亞 | 白耳義 | 佛蘭西（西班牙葡萄牙） | 伊太利 | 希臘 | 土耳其其等 | 東印度（西印度スリナム） | 北米 | 加拿陀 | 南米 | ノールドゼー（漁業） | 和蘭 | 支那 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 隻數 | 一、二六九 | 三四〇 | 一三 | 五八 | 二六 | 二九 | 九 | 三四 | 四五 | 三五 | 三七 | 七六 | 二六 | 二九 | 二六 | 五一 | 二八九 | 四 |

千九百八年末日ニ於テアムステルダムニ屬セル汽船凡テ百七十一隻、總噸數三十七万千九十六噸ニ達セリ此外同末日ニ於テ建造中ノ汽船十二隻、略三万九千噸ヲ有シタリ汽船會社中「ネーダーランド」ハ千八百七十年以來蘭領東印度殖民地間ニ定期航海ヲ營メルモノニシテ「パケットファールト」會社及帝國「ネーダーランド」汽船會社等之ニ次ク殊ニ後者ハ千八百五十六年ノ創立ニ係リ南ハ黑海ヨリ北ハ東海ノ間ニ互リ歐大陸ノ運輸界ニ一頭角ヲ表セリ

| 會社名 | 汽船隻數 | 總噸數 |
|---|---|---|
| Kno. Neder. Stoomboot Maatschappij | 三三（建造中一） | 三九、一七六（二、〇〇〇） |
| Kno. Paketvaart Maatschappij | 五八（同八） | 八七、四七八（一六、〇〇〇） |
| Kon. West-Indische Maildienst | 一三 | 二八、四一一 |
| Nederl. Stoomvaart Mij "Ocean" | 四 | 一三、六三五 |
| Stoomvaart Mij "Nederland" | 二三（同一） | 一〇〇、一六五（五、八五〇） |
| 〃 〃 "Oostzee" | 八 | 一四、六〇三 |
| Kon. Hollandsche Lloyd | 六（同二） | 二八、五八八（一五、〇〇〇） |
| Java-China-Javanlijn | 六 | 二五、六一九 |

三　ロッテルダム

最近三年間ニロッテルダムニ海路經由ノ入港船舶ハ隻數及總噸數ニ於テ左ノ如シ

| | 隻數 | 總噸數 |
|---|---|---|
| 千九百六年 | 八、五七〇 | 九、〇四四、七一三 |
| 千九百七年 | 九、二二一 | 一〇、一〇七、一五五 |
| 千九百八年 | 八、二四八 | 八、九九四、七九七 |

千九百八年ニ於テ入港セル船舶ノ隻數及總噸數ヲ國籍ニ依リテ分類スルトキハ隻數ニ於テ英國ノ三六・六「ペルセント」ヲ最トシ獨逸ノ二一・六、和蘭ノ一七・五「ペルセント」之ニ次ク又總噸數ニ於テモ英國ノ四一・四「ペルセント」ヲ冠トシ獨逸ノ一九・四、和蘭ノ一七・三「ペルセント」之ニ次ク

| 國名 | 隻數 | 總噸數（船積） |
|---|---|---|
| 白耳義 | 四〇 | 二五九、二二四 |
| 丁抹 | 二六〇 | 一、三四三、八六二 |
| 獨逸 | 一、七七五 | 七、九二〇、五五一 |
| 英國 | 三、〇二一 | 一五、四〇四、五五八 |
| 佛蘭西 | 一六五 | 四一八、一〇三 |
| 希臘 | 四二 | 三一〇、五一〇 |
| 伊太利 | 二 | 九四、六〇四 |
| 日本 | 一 | 一四、三四三 |
| 和蘭 | 一、四三六 | 七、八四四、九二二 |
| 諸威 | 四六三 | 一、八五九、三八〇 |
| 澳地利 | 六八 | 六六六、八七二 |
| 羅馬尼 | 二〇 | 一三一、二一四 |
| 露西亞 | 八五 | 八五〇、七四三 |
| 西班牙 | 二八二 | 一、八五三、一六四 |
| 烏爾圭 | 四六 | 三〇六、八〇八 |
| 瑞典 | 五三二 | 二、五三九、二七〇 |
| 計 | 八、二四八 | 四一、九〇七、六一八 |

ロッテルダムノ輸出ハ千九百八年ニ於テ海路ヨリセルモノ二、三三〇、五六一噸、河川ヨリセルモノ九、八二六、九五二噸、陸上ヨリセルモノ一一、二四五噸、合計一二、一六八、七五八噸（千基ヲ一噸トス）ニ上レリ

千九百八年末日ニ於テロッテルダム及其附近ノ船舶ハ汽船百四十三隻、二十四万五百十六噸ニ達セリ

ロッテルダムハ二大航路ヲ有ス其中蘭米航路ハ千九百二年以來外邦ノ經營ニ屬セリ「ネーダーランド、アメリカンシェ、ストームファールト、マーシャッパイ」ハ千八百七十三年ノ創立ニ係リ蘭米航路ヲ往復セルモノニシテロッテルダム、紐育ノ定期郵船ノ外ニ費府及ニューポールトニユス航路ヲ有ス九隻ノ汽船十万八千八百五十一噸ト四隻ノ小形船トハ其所屬ニシテ六隻ノ雙螺汽船中ニハ二万四千噸ヲ超ユル「ロッテルダム」號ノ如キアリ

「ロッテルダムシェロイド」ハ千八百八十三年ノ創立ニ係リアムステルダムノ汽船「ネーダーランド」ト二週間毎ニ交互ニ東印度ヘノ郵船ヲ發ス十隻ノ郵船四万三千八百五十七噸、十隻ノ貨物船四万二千七百八十九噸ヲ有ス

此外アムステルダムノ「Kon. Nederland stoomboot maatschappij」「ノールドドイチェロイド」及漢堡、亞米利加線等ノ外國汽船ハ皆ロ港ヲ中繼點トシテ碇泊ニ用ヒツヽアリ

四　アンベルス

最近三年間ニアンベルスニ入港セル船舶ノ隻數及總噸數左ノ如シ

| | 隻數 | 總噸數 |
|---|---|---|
| 千九百六年 | 六、四九五 | 一〇、八八四、四二三 |
| 千九百七年 | 六、二八四 | 一一、一八一、二二六 |
| 千九百八年 | 六、一三五 | 一一、〇五一、六四四 |

而シテ千九百八年ニ於ケル入港船舶ノ隻數及噸數ヲ國籍ニ依リテ類別スルトキハ隻數、噸數共ニ英國ヲ首トシ獨逸之ニ次ク

| 國名 | 隻數 | 總噸數 |
|---|---|---|
| 白耳義 | 三九五 | 六〇八、四七一 |
| 丁抹 | 二一三 | 二〇〇、二六一 |
| 獨逸 | 一、二七九 | 三、一三四、七九二 |
| 英國 | 三、一九三 | 五、八二三、〇九〇 |
| 佛蘭西 | 一七二 | 三三二、五九三 |
| 希臘 | 二九 | 六二、三六五 |
| 伊太利 | 三四 | 四九、三八一 |
| 日本 | 五九 | 二四七、二〇九 |
| 和蘭 | 一一八 | 二〇三、三三五 |
| 諸威 | 二三五 | 二一〇、三三〇 |
| 澳地利 | 三六 | 八三、九二五 |
| 羅馬尼 | 一 | 一、八九八 |
| 露西亞 | 四四 | 三九、六八四 |
| 西班牙 | 七一 | 七八、六四四 |
| 瑞典 | 二二三 | 二〇七、四一一 |
| 米國 | 三一 | 二七六、三六〇 |

内地航行ノ船舶千九百八年ニ於テアンベルスニ入リシモノ三万七千三百五十九隻、七百五十万五千二百四十四噸ヲ算シ此ヨリ出テシモノ三万五千九百九十七隻、七百二十一万二千三百六十七噸ニ達セリ

千九百八年末日ニ於テアンベルス所屬ノ商船ハ凡テ八十六隻、十五万七千四十八噸ヲ算シ内汽船ハ八十三隻ナリトス

アンベルスノ航權ハ白耳義人以外ノ手ニ歸セリ「レッドスター」線ハ紐育、費府ニ向ヒ「コンパニーベルヂマリチムヂムコンゴー」ハ白耳義國旗ヲ翻シテ阿非利加殖民地ノ連絡ヲ持續セリト雖モ而モ英人ノ經營ニ屬スルモノナリ唯歐洲内ニハアンベルスノ航海業ヲ認ムルコトヲ得ルノミ

五　ライン河ノ舟運

鐵道輸送ヲ除ケハ獨逸、和蘭、白耳義ノ間ニ於ケルライン河ノ舟運ハ内地ノ運輸トシテ最大ナルモノナリアムステルダム、ロッテルダム及アンベルスハ共ニ皆ライン河ニ連絡スライン河ハマンハイムマテ河口ヨリ五百六十「キロメートル」ノ間千五百噸ノ船舶ヲ航行セシムルヲ得ヘク更ニストラスブ









第8023号　本文

第8023号　本文

第8023号 本文



| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 一六八〇 | 新案畫板 | 山口縣 | 淺田 | 五一 |
| 一六八一 | 音樂車玩具 | 東京府 | 橋本 | 庸厚 |
| 一六八二 | 塵除扇附帽子 | 同 | 米田 | 傳四郎 |
| 一六八三 | 傘地 | 京都府 | 中上 | 善之進 |
| 一六八四 | 織物 | 同 | 橋本 | きく |
| 一六八五 | 時計外側及器具凹凸面修繕器 | 東京府 | 熊谷 | 保太郎 |
| 一六八六 | 玩具傳動機 | 同 | 廣瀬 | 常吉 |
| 一六八七 | さくら鏡玉萬能日除 | 同 | 小西 | 六右衞門 |

## ○通運

○國有鐵道收入概算旬報　國有鐵道本月一日ヨリ十日ニ至ル收入概算左ノ如シ（△印ハ減）（鐵道院）

| 管理局 | 線名科目 | 平均營業哩 本年度 | 平均營業哩 前年度比較増減 | 旅客人員 本年度 | 旅客人員 前年度比較増減 | 貨物噸數 本年度 | 貨物噸數 前年度比較増減 | 旅客收入 本年度（圓） | 旅客收入 前年度比較増減（圓） | 貨物收入 本年度（圓） | 貨物收入 前年度比較増減（圓） | 收入合計 本年度（圓） | 收入合計 前年度比較増減（圓） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 東部管理局 | 日本線（山手線ヲ除ク） | 八四五 | ― | 四八五,六九九 | 一二七,二六一 | 一〇八,七〇〇 | 二一,二六五 | 一七一,〇三〇 | 一二,九四三 | 二四四,二三七 | 三九,八二五 | 四一五,二六七 | 五二,七六八 |
| | 奥羽線 | 三〇六 | ― | 六四,〇三六 | 一〇,〇三三 | 一六,六七一 | 四,四九〇 | 三一,七〇〇 | 四,八五六 | 四九,五二八 | 一一,一六五 | 八一,二二八 | 一六,〇二一 |
| | 岩越線 | 五〇 | ― | 七,五八三 | 七〇四 | 二,一五八 | 三七六 | 三,三六九 | 一九三 | 六,八一〇 | 二,一〇三 | 一〇,一七九 | 二,二九六 |
| | 總武線 | 七三 | ― | 九四,七一三 | 二一,三四八 | 八,〇一六 | 四七九 | 二四,六二五 | 四,八三三 | 一〇,二〇四 | △一七九 | 三四,八二九 | 四,六五四 |
| | 房總線 | 三九 | ― | 一四,八一九 | 四〇三 | 二,六九九 | 八七四 | 三,九四四 | △一七八 | 三,八四八 | 一,四〇二 | 七,七九二 | 一,二二四 |
| | 高崎輕井澤間 | 一七 | ― | 七,一一六 | 二,二六七 | 一,九七七 | 八一五 | 一,八二四 | 三〇〇 | 三,〇二四 | 一,一九一 | 四,八四八 | 一,四九一 |
| | 計 | 一,三四〇 | ― | 六七三,九六六 | 一六二,〇一五 | 一四〇,二二一 | 二八,二九九 | 二三七,四九二 | 二二,九四七 | 三一七,六五一 | 五五,五〇七 | 五五五,一四三 | 七八,四五四 |
| 中部管理局 | 東海道線（濱松神戸間ヲ除ク） | 三一五 | 一 | 五四四,一三三 | 二五七,〇五二 | 五四,〇六三 | 六,一一五 | 二〇七,七一六 | 二二,三九五 | 一二九,〇三四 | 一一,四五二 | 三三六,七五〇 | 三三,八四七 |
| | 北陸線 | 一七〇 | ― | 八五,九二一 | 一三,二五五 | 六,七四一 | △五五 | 三七,一七一 | △二,八九七 | 二〇,九三五 | △七三九 | 五八,一〇六 | △三,六三六 |
| | 七尾線 | 三四 | ― | 八,三一二 | 八〇 | 八四四 | △二四 | 三,七三一 | 四九 | 二,〇九八 | △三九一 | 五,八二九 | △三四二 |
| | 中央西線 | 七一 | 一五 | 一九,三七八 | 三,三二六 | 三,六九八 | △四二〇 | 六,三六三 | 八四四 | 七,一五三 | △一三三 | 一三,五一六 | 七一一 |
| | 中央東線 | 二〇〇 | 一三 | 二四九,九七四 | 一一,七八六 | 一五,三三九 | 五一一 | 三四,四二三 | 四,七三八 | 二四,九九〇 | 五,六九三 | 五九,四一三 | 一〇,四三一 |
| | 信越線（高崎輕井澤間ヲ除ク） | 九一 | ― | 四六,三三五 | 九,八〇二 | 三,七二七 | △六〇九 | 一九,六八四 | 四,二二六 | 八,四六九 | 二六八 | 二八,一五三 | 四,四九四 |
| | 北越線 | 八六 | ― | 三二,一二七 | 一,七六九 | 六,六八七 | △九二八 | 一七,五四七 | 一,八二二 | 二一,五七一 | △七二三 | 三九,一一八 | 一,一〇九 |
| | 山手線 | 一五 | ― | 九一,六二二 | 五八,八三八 | 一,四〇〇 | 五七一 | 八,六四七 | 一,八八五 | 二,七七二 | 五一〇 | 一一,四一九 | 二,三九五 |
| | 計 | 九八二 | 二九 | 一,〇七七,八〇二 | 四五五,九〇八 | 九二,四九九 | 五,一六一 | 三三五,二八二 | 三三,〇七二 | 二一七,〇二二 | 一七,四一五 | 五五二,三〇四 | 五〇,四八七 |
| 西部管理局 | 彦根神戸間 | 九九 | ― | 二九二,八五八 | 九四,七五五 | 三七,一九三 | 三,四一七 | 一四八,五一〇 | 一〇,五四五 | 八九,六九二 | 五,五四二 | 二三八,二〇二 | 一六,〇八七 |
| | 關西線 | 二七三 | △一 | 三一八,一六九 | 八五,五八〇 | 二六,一〇四 | △五一七 | 六二,八八九 | 九三五 | 四二,一五五 | 一,八六六 | 一〇五,〇四四 | 二,八〇一 |
| | 參宮線 | 二六 | ― | 三〇,五三九 | 五,〇五七 | 一,八〇九 | 一七四 | 一五,二九九 | 一,三五一 | 三,六一五 | 六九八 | 一八,九一四 | 二,〇四九 |
| | 京都線 | 二三 | ― | 一九,一〇〇 | △七一〇 | 二,九八三 | 二三一 | 三,三七九 | △一四一 | 三,〇六六 | 六三〇 | 六,四四五 | 四八九 |
| | 阪鶴線 | 九五 | ― | 四五,八二八 | 八,二五九 | 三,八六九 | △一,六一一 | 一三,六九六 | 六九九 | 七,一二九 | △二,一六三 | 二〇,八二五 | △一,四六四 |
| | 山陰東線 | 二四 | ― | 七,〇三七 | 五,〇二二 | 五二八 | 二一七 | 二,九二八 | 一,六〇七 | 一,五二一 | 六三 | 四,四四九 | 一,六七〇 |
| | 山陽線 | 四〇四 | 一六 | 二九五,六二五 | 七三,三五九 | 三七,〇七五 | △三,三三九 | 一一八,四四七 | 一八,二一二 | 八七,五九七 | 三,九一九 | 二〇六,〇四四 | 二二,一三一 |
| | 讃岐線 | 二七 | ― | 四九,三二七 | 七,五〇九 | 一,一二八 | △一四八 | 九,八〇八 | 六五九 | 七七三 | 一五〇 | 一〇,五八一 | 八〇九 |
| | 德島線 | 二一 | ― | 一九,二八一 | 一,三三六 | 一,四六四 | △二二九 | 二,五九〇 | 一三九 | 一,三一〇 | 二一 | 三,九〇〇 | 一六〇 |
| | 計 | 九九二 | 一五 | 一,〇七七,七六四 | 二八〇,〇六七 | 一一二,一五三 | △一,七九五 | 三七七,五四六 | 三四,〇〇六 | 二三六,七五八 | 一〇,七二六 | 六一四,三〇四 | 四四,七三二 |
| 九州管理局 | 九州線 | 五六七 | 二五 | 四一六,四七七 | 二〇,六三一 | 二四一,六七三 | △二,八一一 | 一三二,二〇三 | 五,二八七 | 二〇二,三三二 | △一二,四九〇 | 三三四,五三五 | △七,二〇三 |
| 北海道管理局 | 局線 | 二七五 | ― | 二九,九六八 | 二,八八四 | 一八,九四一 | 五,七七八 | 一五,九〇九 | 五三四 | 三六,八四九 | 一一,五八〇 | 五二,七五八 | 一二,一一四 |
| | 炭礦線 | 二一一 | ― | 四〇,五九七 | △一,六五六 | 六二,四二〇 | 二,八五〇 | 二一,四八一 | △二二三 | 七九,一六三 | 八,五五七 | 一〇〇,六四四 | 八,三三四 |
| | 北鐵線 | 一五九 | ― | 二三,四一二 | 七八五 | 三,九〇九 | △一,五七五 | 二〇,三七四 | 二,三八六 | 九,三一五 | △五四七 | 二九,六八九 | 一,八三九 |
| | 計 | 六四五 | ― | 九三,九七七 | 二,〇一三 | 八五,二七〇 | 七,〇五三 | 五七,七六四 | 二,六九七 | 一二五,三二七 | 一九,五九〇 | 一八三,〇九一 | 二二,二八七 |
| 米子出張所 | 山陰西線 | 九七 | 一一 | 二三,八二一 | △五九一 | 二,〇九八 | △二五七 | 七,六八七 | 八六二 | 五,二七八 | 二五五 | 一二,九六五 | 一,一一七 |
| | 合計 | 四,六二三 | 八〇 | 三,三六三,八〇七 | 九二〇,〇四三 | 六七三,九一四 | 三五,六五〇 | 一,一四七,九七四 | 九八,八七一 | 一,一〇四,三六八 | 九一,〇〇三 | 二,二五二,三四二 | 一八九,八七四 |
| 統監府鐵道管理局 | 京釜線 | 三一九 | ― | 三八,五八五 | △二,四四四 | 九,八六九 | △一,〇五六 | 四〇,七八六 | △五,七五五 | 三〇,七五四 | 五八九 | 七一,五四〇 | △五,一六六 |
| | 京義線 | 三二二 | ― | 一三,八七二 | 三六六 | 四,〇三七 | △三,〇一七 | 一五,九三八 | 一,四九七 | 一三,九六五 | 一〇 | 二九,九〇三 | 一,五〇七 |
| | 計 | 六四一 | ― | 五二,四五七 | △二,〇七八 | 一三,九〇六 | △四,〇七三 | 五六,七二四 | △四,二五八 | 四四,七一九 | 五九九 | 一〇一,四四三 | △三,六五九 |
| | 總計 | 五,二六四 | 八〇 | 三,四一六,二六四 | 九一七,九六五 | 六八七,八二〇 | 三一,五七七 | 一,二〇四,六九八 | 九四,六一三 | 一,一四九,〇八七 | 九一,六〇二 | 二,三五三,七八五 | 一八六,二一五 |

（備考）本年度ニ於ケル定期、回數券等ヲ延人員ニ換算（定期券一箇月分ヲ六十人トスルカ如シ）シ發賣當月分ニ算入シタルコト旅客人員増加ノ一因トス





○電報通數及料金　內地、臺灣及其他ノ各局所ニ於テ昨四十二年六月中取扱ヒタル內外國電報通數並ニ料金左ノ如シ（△印ハ減）（遞信省）

| | | 內地 | 臺灣 | 樺太 | 韓國 | 滿洲 | 合計 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 通數 有料 | 內國發信 | 一,九二九,七二四 | 二九,六七五 | 八,三五二 | 七〇,四四〇 | 三〇,六八二 | 二,〇六八,八七三 |
| | 外國發信 | 五〇,一〇一 | 五九二 | 一八 | 二六,〇八四 | 一七,七三三 | 九四,五二八 |
| | 計 | 一,九七九,八二五 | 三〇,二六七 | 八,三七〇 | 九六,五二四 | 四八,四一五 | 二,一六三,四〇一 |
| | 外國著信 | 五七,九〇二 | 七〇一 | 一八 | 二〇,九八〇 | 一三,六一四 | 九三,二一五 |
| | 合計 | 二,〇三七,七二七 | 三〇,九六八 | 八,三八八 | 一一七,五〇四 | 六二,〇二九 | 二,二五六,六一六 |
| | 無料 | 二三八,七三八 | 九,一六三 | 一,四五六 | 二八,二七五 | 七,三三八 | 二八四,九七〇 |
| | 總計 | 二,二七六,四六五 | 四〇,一三一 | 九,八四四 | 一四五,七七九 | 六九,三六七 | 二,五四一,五八六 |
| | 前年同月分 | 二,二八九,六一二 | 三八,三五五 | 一〇,四二五 | 一三四,八九〇 | 八二,三五八 | 二,五五五,五四〇 |
| | 同上比較増減 | △一三,一四七 | 一,七七六 | △五八一 | 一〇,八八九 | △一二,九九一 | △一三,九五四 |
| | 同上割合 | 割△〇・〇〇六 | 割〇・〇四九 | 割△〇・〇五六 | 割〇・〇八一 | 割△〇・一五八 | 割△〇・〇〇五 |
| | 中繼信 | 三,一一三,六九四 | 六〇,四三四 | 一二,二九〇 | 一八三,八八〇 | 六二,一九一 | 三,四三二,四八九 |
| | 前年同月分 | 三,〇五一,三九八 | 五五,五八七 | 一〇,四六二 | 一七七,三五五 | 六七,七三五 | 三,三六二,五三七 |
| | 同上比較増減 | 六二,二九六 | 四,八四七 | 一,八二八 | 六,五二五 | △五,五四四 | 六九,九五二 |
| | 同上割合 | 割〇・〇二〇 | 割〇・〇八七 | 割〇・一七五 | 割〇・〇三七 | 割△〇・〇八二 | 割〇・〇二一 |
| 料金 本邦收入 | 內國電報料 | 圓 四八八,八三九・八五五 | 圓 一三,八七四・六九〇 | 圓 四,九六五・三三五 | 圓 一九,二五四・八二五 | 圓 八,三一二・三三五 | 圓 五三五,二四六・九四〇 |
| | 外國電報料 | 八一,〇九七・八〇〇 | 一,七五二・九〇〇 | 八・七九〇 | 一三,二七六・七三〇 | 一四,六七五・四七五 | 一一〇,八一一・六九五 |
| | 合計 | 五六九,九三七・六五五 | 一五,六二七・五九〇 | 四,九七四・一二五 | 三二,五三一・五五五 | 二二,九八七・八一〇 | 六四六,〇五八・六三五 |
| | 外國ヘ拂渡 | 一六六,三八九・一九〇 | 四,三三四・七五〇 | 一六・九〇〇 | 五,八二六・五〇〇 | 一,四五五・五二〇 | 一七八,〇二二・八六〇 |
| | 總計 | 七三六,三二六・八四五 | 一九,九六二・三四〇 | 四,九九一・〇二五 | 三八,三五八・〇五五 | 二四,四四三・三三〇 | 八二四,〇八一・四九五 |
| | 前年同月分 | 七六五,六〇〇・六五〇 | 一八,三一〇・六〇五 | 四,九三三・八八五 | 三八,〇四三・一八〇 | 二八,〇六三・三四〇 | 八五四,九五〇・六六〇 |
| | 同上比較増減 | △二九,二七三・八〇五 | 一,六五一・七三五 | 五七・一四〇 | 三一四・八七五 | △三,六二〇・〇一〇 | △三〇,八六九・一六五 |
| | 同上割合 | 割△〇・〇三八 | 割〇・〇九〇 | 割〇・〇一二 | 割〇・〇〇八 | 割△〇・一二九 | 割△〇・〇三六 |

○船燈類請賣認可　遞信省ニ於テ船燈信號器救命具取締規則ニ依リ請賣ヲ認可セシモノ左ノ如シ（遞信省）

| 品名種類 | 製造人住所氏名 |
|---|---|
| 甲種檣燈第一號乃至第五號、甲種舷燈第一號乃至第三號、乙種檣燈第一號乃至第二號、甲種兩色燈第一號、乙種兩色燈第一號乃至第七號、乙第一號乃至第七號、碇泊燈第一號乃至第四號、甲第二號、甲第三號、檣櫓船用白燈甲第一號、甲第二號、船尾燈第一號、第二號、信號用紅燈第二號、第三號、機械製霧中號角第一號 | 大阪市北區富島町三百五番屋敷 衣笠幸七 |
| 碇泊燈第一號 | 同 衣笠船燈合資會社 |
| 甲種舷燈第一號、第二號、乙種舷燈第一號、乙種兩色燈第一號、第二號、碇泊燈第一號乃至第三號、檣櫓船用紅燈第一號、第二號、信號用白燈第一號、機械製霧中號角第一號 | 同市西區南堀江一番町百六番邸 藤本正盛 |
| 甲種檣燈第一號、第二號、甲種舷燈第一號乃至第三號、乙種檣燈第一號、乙種舷燈第一號、甲種兩色燈第一號、碇泊燈第五號、船尾燈第一號第二號、檣櫓船用白燈、信號用紅燈第一號、機械製霧中號角、乙種兩色燈第一號第二號 | 同市北區安治川通南二丁目二百九十三番屋敷 丹羽國藏 |
| 甲種舷燈第一號、第二號、乙種檣燈、乙種舷燈、乙種兩色燈、同第二號第三號、乙種兩色燈第一號乃至第五號、碇泊燈第一號、檣櫓船用白燈、船尾燈、信號用紅燈第一號、機械製霧中號角 | 同市西區北堀江三番町二番邸 奥井又藏 |
| 甲種舷燈第一號、乙種舷燈第一號、乙種兩色燈、檣櫓船用白燈第一號、信號用紅燈第一號、碇泊燈第一號乃至第三號、機械製霧中號角第一號第二號 | 同市北區安治川通南二丁目百二十三番屋敷 衣笠清吉 |
| 甲種檣燈第一號、甲種舷燈第一號、乙種兩色燈第一號、碇泊燈第一號乃至第三號、船尾燈第一號、信號用紅燈第一號、機械製霧中號角第一號 | 同市西區本田通一丁目番外二十番屋敷 森田龜吉 |
| 甲種舷燈第一號、乙種舷燈第一號、乙種兩色燈第一號第二號、碇泊燈第一號乃至第五號、檣櫓船用白燈第一號、信號用紅燈第一號第二號、機械製霧中號角第一號 | 岡山縣邑久郡牛窓町二千八百九十番地 吉田勘次郎 |
| 碇泊燈第一號乃至第三號 | 大阪市北區安治川通南二丁目五十三番地 中村悅二郎 |
| 甲種舷燈第一號第二號、乙種舷燈、乙種兩色燈第一號第二號、碇泊燈第一號第二號、檣櫓船用白燈第一號、信號用紅燈第一號 | 名古屋市熱田須賀町八十二番戶 伊藤德治郎 |
| 甲種舷燈第一號、第二號、乙種兩色燈第一號、碇泊燈第一號、檣櫓船用白燈第一號 | 神戸市兵庫大開通三丁目三番屋敷ノ一 粟賀常次郎 |

四十三年三月八日證書交付、證書番號五八五、請賣人大阪市西區幸町通五丁目二百七十五番屋敷丹羽クニ



## ○衛生

○藥品檢查　東京、大阪、横濱三衛生試驗所ニ於テ昨四十二年十一、十二兩月中ニ取扱ヒタル藥品其他ノ物品檢查成績左ノ如シ（内務省）

### 諸物檢查表

| 品名 | 度數 | 請求條件 |
|---|---|---|
| 水及氷雪 | 三七 | 飲料適否、定量分析、硬度檢定、鑛泉ノ見込アリヤ否ヤ試驗 |
| 鑛泉 | 一七 | 療養泉ノ見込有無又ハ醫治效用試驗定量分析、清涼飲料水ノ原水ニ使用シテ害否檢定、炭酸ノ定量 |
| 飲食物及嗜好品 | 五四 | 衛生上害否、定量分析、防腐劑甘味質、有害性物質「サッカリン」「フォルムアルデヒード」等ノ有無檢定、「アルコホル」「カフェイン」「レチ、ン」鹽分等ノ定量分析清涼飲料水ノ原水ニ使用シテ害否試驗飴取粉ニ使用シテ害否試驗 |
| 飲食用器具 | 一 | 衛生上害否試驗 |
| 著色料 | 四 | 同上 |
| 化粧品 | 一〇 | 衛生上害否試驗髮油ノ代用トシテ又ハ食用トシテ衛生上害否檢定 |
| 化學製品及工業用品 | 一四 | 衛生上害否試驗「ヨード」、「カリ」、窒素鹽化「ナトリウム」、「チャンカリウム」等ノ定量純雜ノ檢定 |
| 鑛物及金屬 | 七七 | 定量分析、窒素、硝酸、曹達、鹽分、銅、金、銀、錫、亞鉛、灰分、水分、硫黄、硅素、「セレニウム」、硫酸「アルミニウム」等ノ定量定質分析引火點檢定 |
| 肥料 | 一〇 | 含窒素物、砂、脂肪、鑛質物、燐酸等ノ定量寄生蟲ノ有無又ハ糖分ノ檢定 |
| 製藥藥劑 | 一三 | 米國局方所定ノ「エステルメトール」及「メントール」ノ定量並ニ比重檢定「クレオソート」澱粉糖化力及溶化力ノ檢定、定量分析 |
| 裁判關係品 | 八 | 定量分析並ニ有害物檢定 |
| 雜品 | 一〇 | 主成分又ハ品質檢定結核菌或ハ絹ノ有無檢定硫酸及「クロール」石灰ノ有無檢定 |
| 計 | 二五五 | |

### 藥劑部檢查表

| 藥名 | 度數 | 適箇數 | 不適箇數 | 箇數合計 |
|---|---|---|---|---|
| **毒藥** | | | | |
| 亞砒酸 | 一〇 | 一,〇三一 | 一六 | 一,〇四七 |
| 鹽酸「アポモルヒネ」 | 一 | 一五七 | ― | 一五七 |
| 硫酸「アトロピン」 | 六 | 四二七 | 二 | 四二九 |
| 昇汞 | 三 | 七七六 | ― | 七七六 |
| 鹽酸「モルヒネ」 | 二一 | 一六,〇九一 | 五六 | 一六,一四七 |
| 巴豆油 | 一 | 一 | ― | 一 |
| 硫酸「フィゾスチグミン」 | 三 | 四〇一 | ― | 四〇一 |
| 鹽酸「ピロカルピン」 | 一 | 二〇四 | ― | 二〇四 |
| 硝酸「ストリキニーネ」 | 四 | 一九三 | 二一 | 二一四 |
| 計 | 五〇 | 一九,二八一 | 九五 | 一九,三七六 |
| **劇藥** | | | | |
| 「アセトアニリード」 | 一六 | 一,六三〇 | 三 | 一,六三三 |
| 石炭酸 | 三八 | 四,二八三 | 一七三 | 四,四五六 |
| 防疫用石炭酸 | 八 | 四,八三〇 | ― | 四,八三〇 |
| 鹽酸 | 五 | 四〇六 | 七 | 四一三 |
| 硝酸 | 一 | 五七〇 | ― | 五七〇 |
| 硫酸 | 二 | 三〇二 | 七 | 三〇九 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 「アンチピリン」 | 三五 | 一〇、六〇七 | — | 一〇、六〇七 |
| 杏仁水 | 三七 | 一九、〇五八 | 二五 | 一九、〇八三 |
| 「バクチ」水 | 一 | 五七六 | — | 五七六 |
| 硝酸銀 | 二 | 五三六 | 三 | 五三九 |
| 硝酸銀加硝石 | 一 | 八八 | — | 八八 |
| 安息香酸「ナトリウムカフェイン」 | 八 | 八六七 | 二一 | 八八八 |
| 「カフェイン」 | 二二 | 二、五〇四 | 二九 | 二、五三三 |
| 「ブローム」樟腦 | 二 | 三五六 | 四 | 三六〇 |
| 蓚酸「セリウム」 | 二 | 六 | 一 | 七 |
| 抱水「クロラール」 | 二 | 七〇 | — | 七〇 |
| 「クロヽフォルム」 | 六 | 六九二 | — | 六九二 |
| 鹽酸「コカイン」 | 二八 | 六、四四九 | — | 六、四四九 |
| 燐酸「コデイン」 | 一三 | 一、四八九 | 一八 | 一、五〇七 |
| 硫酸銅 | 一 | — | 一 | 一 |
| 「ヂメチールアミドアンチピリン」 | 五 | 二、八一三 | — | 二、八一三 |
| 「ヒヨス」越幾斯 | 一二 | 一、〇九〇 | 四〇 | 一、一三〇 |
| 莨菪越幾斯 | 一八 | 一〇、五八六 | 一〇 | 一〇、五九六 |
| 麥角越幾斯 | 九 | 五七四 | — | 五七四 |
| 番木鼈越幾斯 | 一〇 | 二八 | 二四 | 五二 |
| 「ヂギタリス」葉 | 二 | 一、六八一 | 三 | 一、六八四 |
| 「フォルマリン」 | 一三 | 九九六 | 四四 | 一、〇四〇 |
| 「グアヤコール」 | 三 | 一八六 | — | 一八六 |
| 甘汞 | 一 | 八五〇 | — | 八五〇 |
| 黄色「ヨード」汞 | 一 | 四二 | — | 四二 |
| 白降汞 | 二 | 三九四 | — | 三九四 |
| 「ヨードフォルム」 | 四 | 五五八 | — | 五五八 |
| 「ヨード」 | 四 | 三八八 | — | 三八八 |
| 苛性「カリ」 | 一八 | 五六七 | 二五 | 五九二 |
| 「クロール」酸「カリウム」 | 一四 | 二、二〇二 | 八二 | 二、二八四 |
| 「クロール」酸「カリウム」末 | 六 | 二、三一六 | 一 | 二、三一七 |
| 「ヨードカリウム」 | 三 | 一〇、五二九 | — | 一〇、五二九 |
| 「クレオソート」 | 一五 | 六六八 | — | 六六八 |
| 「メチールスルフォナール」 | 二 | 一、〇九〇 | — | 一、〇九〇 |
| 鹽酸「ヂアセチールモルヒネ」 | 一六 | 一、六一九 | 二一 | 一、六四〇 |
| 苛性「ナトロン」 | 二 | — | 二〇 | 二〇 |
| 「フェナセチン」 | 一 | 三一一 | — | 三一一 |
| 「ドーフル」散 | 五 | 一〇 | 一 | 一一 |
| 吐根 | 四 | 七六二 | — | 七六二 |
| 吐根末 | 六 | 一三九 | 一一 | 一五〇 |
| 「ヤラッパ」根 | 三 | 三六 | — | 三六 |
| 「ヤラッパ」脂 | 三 | 六九 | — | 六九 |
| 「サントニン」 | 一三 | 二四〇 | — | 二四〇 |
| 麥角 | 二 | 九七 | — | 九七 |
| 金硫黄 | 三 | 四 | 一二 | 一六 |
| 「スルフォナール」 | 三 | 四四四 | 六 | 四五〇 |
| 「サリチール」酸「ナトリウムテオブロミン」 | 八 | 九一六 | 二 | 九一八 |
| 阿片丁幾 | 五 | 四七 | 一〇 | 五七 |
| 阿片安息香丁幾 | 二 | — | 九 | 九 |
| 「ストロファンツス」丁幾 | 一 | 五一五 | — | 五一五 |
| 番木鼈丁幾 | 三 | 五六〇 | 一三 | 五七三 |
| 芳香阿片酒 | 一 | 二一五 | — | 二一五 |
| 硫酸亞鉛 | 五 | 二一五 | — | 二一五 |
| 計 | 四六六 | 九九、〇七五 | 六二七 | 九九、七〇二 |

通常藥

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 「アセチールサリチール」酸 | 四一 | 八、五八三 | 三一 | 八、六一四 |
| 安息香酸 | 九 | 三〇八 | 五 | 三一三 |
| 硼酸 | 七 | 四二一 | 二一 | 四四二 |
| 硼酸末 | 一三 | 二、〇五七 | 一六 | 二、〇七三 |
| 樟腦酸 | 四 | 九〇二 | — | 九〇二 |
| 乳酸 | 三 | 一〇〇 | — | 一〇〇 |
| 稀鹽酸 | 二 | 六八〇 | — | 六八〇 |
| 燐酸 | 一 | — | 五 | 五 |
| 「サリチール」酸 | 一六 | 一、二九一 | — | 一、二九一 |
| 「タンニン」酸 | 三 | — | 九 | 九 |
| 酒石酸 | 六 | 五七五 | 三 | 五七八 |
| 無水「ラノリン」 | 一 | — | 一 | 一 |
| 含水「ラノリン」 | 二 | 六八 | 四四八 | 五一六 |
| 豚脂 | 一二 | 六四三 | 一九 | 六六二 |
| 「エーテル」 | 三 | 一、三八七 | — | 一、三八七 |
| 「タンニン」酸「アルブミン」 | 六 | 三二八 | 七 | 三三五 |
| 純「アルコホール」 | 六 | 三五九 | 一九 | 三七八 |
| 明礬 | 四 | 一、〇九六 | 七 | 一、一〇三 |
| 「ブロームアムモニウム」 | 一 | — | 一 | 一 |
| 硼砂 | 二 | — | 四 | 四 |
| 「スルフォイヒチオール」酸「アムモニウム」 | 九 | 五三九 | 八 | 五四七 |
| 馬鈴薯澱粉 | 三 | 一、六〇四 | — | 一、六〇四 |
| 「プロテイン」銀 | 二 | — | 五一 | 五一 |
| 「コパイバヾルサム」 | 三 | 五七一 | 四一 | 六一二 |
| 「ペルーバルサム」 | 二三 | — | 五三 | 五三 |
| 石油「ベンヂン」 | 一 | 一四三 | — | 一四三 |
| 次沒食子酸蒼鉛 | 六 | 一、二九四 | 一 | 一、二九五 |
| 次硝酸蒼鉛 | 六八 | 五、六六六 | 一五八 | 五、八二四 |
| 次「サリチール」酸蒼鉛 | 一三 | 一、三三四 | 一 | 一、三三五 |
| 硼砂末 | 一 | — | 二 | 二 |
| 沈降炭酸「カルチウム」 | 三 | 二〇 | 一 | 二一 |
| 次亞燐酸「カルチウム」 | 三 | 一〇〇 | 一 | 一〇一 |
| 沈降燐酸「カルチウム」 | 一 | 一三七 | — | 一三七 |
| 精製樟腦 | 五 | 二、〇七七 | — | 二、〇七七 |
| 「コパイバ」膠囊 | 二 | 三五七 | 一 | 三五八 |
| 丁香末 | 一 | 一〇七 | — | 一〇七 |
| 黄蠟 | 一 | — | 一 | 一 |
| 「エチール」炭酸「キニーネ」 | 八 | 一一八 | 二七 | 一四五 |
| 拘櫞酸鐵「キニーネ」 | 一 | 二九八 | — | 二九八 |
| 鹽酸「キニーネ」 | 三二 | 四、七一三 | — | 四、七一三 |
| 硫酸「キニーネ」 | 四五 | 二、〇二六 | 二一二 | 二、二三八 |
| 「クリサロビン」 | 二 | 四 | 四 | 八 |
| 「コロヂウム」 | 一三 | 五三四 | 二一〇 | 七四四 |
| 「キナ」皮 | 一九 | 五九六 | — | 五九六 |
| 桂皮末 | 一 | — | 一 | 一 |
| 「コンヂユランゴ」皮 | 一 | 七〇九 | — | 七〇九 |
| 「サフラン」 | 二九 | 一、九五七 | 二 | 一、九五九 |
| 華澄茄末 | 三 | 一八六 | 一 | 一八七 |
| 「ヂアスターゼ」 | 四一 | 三一、四五四 | 一三 | 三一、四六七 |
| 蘆薈越幾斯 | 一 | — | 四 | 四 |
| 「カスカラサクラダ」流動越幾斯 | 一 | 一七九 | — | 一七九 |
| 「コンヂユランゴ」流動越幾斯 | 六 | 一、八八三 | — | 一、八八三 |
| 黄連越幾斯 | 四 | 一四八 | 一 | 一四九 |
| 林檎鐵越幾斯 | 六 | 四 | 二〇 | 二四 |
| 綿馬越幾斯 | 八 | 三八五 | 一一 | 三九六 |
| 「ゲンチアナ」越幾斯 | 六 | — | 二〇 | 二〇 |
| 龍膽越幾斯 | 二 | 四〇 | 一 | 四一 |
| 「ヒドラスチス」流動越幾斯 | 一 | 三三 | — | 三三 |
| 甘草越幾斯 | 七 | 四三六 | 一一 | 四四七 |
| 麥角流動越幾斯 | 四 | 二二七 | 一〇一 | 三二八 |
| 澱粉 | 二 | — | 一二 | 一二 |
| 還元鐵 | 八 | 二一 | 二二 | 四三 |
| 「ウワウルシ」葉 | 一 | 一七〇 | — | 一七〇 |
| 杜松實 | 一 | — | 一 | 一 |
| 「グリセリン」 | 六 | 一一一 | 二三 | 一三四 |
| 炭酸「グアヤコール」 | 三〇 | 四、五六五 | 一五 | 四、五八〇 |
| 「アラビアゴム」末 | 六 | 一、三四九 | — | 一、三四九 |
| 「ヘキサメチレンテトラミン」 | 二〇 | 三、九四九 | 九 | 三、九五八 |
| 重酒石酸「カリウム」 | 二〇 | 三、〇二三 | 二五 | 三、〇四八 |
| 「ブロームカリウム」 | 一四 | 九一六 | 四 | 九二〇 |
| 硝酸「カリウム」 | 三 | 三二五 | — | 三二五 |
| 過「マンガン」酸「カリウム」 | 二 | 一五 | 三 | 一八 |
| 硫化「カリウム」 | 三七 | 三、四八八 | 一〇〇 | 三、五八八 |
| 硫酸「カリウム」 | 二 | 二〇八 | — | 二〇八 |
| 炭酸「クレオソート」 | 二 | 一、三三七 | — | 一、三三七 |
| 「ラクチールフェネチヂン」 | 一 | — | 一 | 一 |
| 「クレゾール」石鹸液 | 一〇 | 二、一八九 | 四 | 二、一九三 |
| 炭酸「リチウム」 | 二 | 八二四 | — | 八二四 |
| 石松子 | 一 | 五六 | — | 五六 |
| 煅製「マグネシア」 | 九 | 五一一 | 七 | 五一八 |
| 炭酸「マグネシウム」 | 五 | 四一六 | 三 | 四一九 |
| 硫酸「マグネシウム」 | 二 | 六七三 | — | 六七三 |





| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 蜂蠟 | 一 | — | 三 | 三 |
| 「ナフトール」 | 一 | 三 | — | 三 |
| 酒石酸「カリウムナトリウム」 | 四 | 二七二 | 一 | 二七三 |
| 安息香酸「ナトリウム」 | 六 | 四三九 | 四 | 四四三 |
| 重炭酸「ナトリウム」 | 三九 | 一七、二四七 | 七 | 一七、二五四 |
| 「ブロームナトリウム」 | 一三 | 七〇 | 四九 | 一一九 |
| 炭酸「ナトリウム」 | 五 | 一、一八二 | 一六 | 一、一九八 |
| 「クロールナトリウム」 | 六 | 四、一〇四 | — | 四、一〇四 |
| 「ヨードナトリウム」 | 二 | 二三九 | — | 二三九 |
| 燐酸「ナトリウム」 | 二 | 三五五 | — | 三五五 |
| 「サリチール」酸「ナトリウム」 | 三五 | 六、〇一一 | 一五 | 六、〇二六 |
| 「カヽオ」脂 | 八一 | 三、四八三 | 四六五 | 三、九四八 |
| 「カヤプテ」油 | 一 | 五〇 | — | 五〇 |
| 「オイカリプッス」油 | 二 | 五〇 | — | 五〇 |
| 肝油 | 二五 | 三、三六四 | — | 三、三六四 |
| 「オレーフ」油 | 二〇 | 三、一六五 | 八一 | 三、二四六 |
| 白檀油 | 一九 | 三、三四二 | 五二 | 三、三九四 |
| 「テレビン」油 | 二 | 五八七 | — | 五八七 |
| 「パンクレアチン」 | 四 | 一、〇二二 | 一一 | 一、〇三三 |
| 含糖「ペプシン」 | 二四 | 六、三九六 | 三八 | 六、四三四 |
| 「タンニン」酸「フェニールヂヒドロヒナツォリン」 | 三 | — | 三 | 三 |
| 「サリチール」酸「フェニール」 | 八 | 五七〇 | — | 五七〇 |
| 木「タール」 | 三 | — | 二 | 二 |
| 「コロムボ」根末 | 一 | — | 一 | 一 |
| 黄連末 | 三 | 二六三 | 一 | 二六四 |
| 「ゲンチアナ」根末 | 一一 | 一、八五七 | 三 | 一、八六〇 |
| 甘草末 | 八 | 七二六 | 六 | 七三二 |
| 大黄末 | 一 | — | 四 | 四 |
| 「セネガ」根 | 一八 | 六、七八一 | — | 六、七八一 |
| 「レゾルチン」 | 一 | — | 一 | 一 |
| 「サッカリン」 | 一 | — | 一 | 一 |
| 溶性「サッカリン」 | 三五 | 八、四七五 | 一三四 | 八、六〇九 |
| 白糖 | 一 | 二六一 | — | 二六一 |
| 乳糖 | 三 | 一、四一一 | 二八 | 一、四三九 |
| 人工「カルヽス」泉鹽 | 六 | 二六一 | 二四 | 二八五 |
| 「カリ」石鹸 | 四 | — | 二六 | 二六 |
| 藥用石鹸末 | 一三 | 九〇〇 | 二二 | 九二二 |
| 「セネガ」舍利別 | 二 | 九九二 | — | 九九二 |
| 單舍利別 | 二〇 | 八九七 | — | 八九七 |
| 「アムモニア」茴香精 | 二 | 九五〇 | — | 九五〇 |
| 樟腦精 | 九 | 五、一二五 | — | 五、一二五 |
| 稀酒精 | 一 | 四六二 | — | 四六二 |
| 甘草羔 | 四 | 五〇二 | — | 五〇二 |
| 精製硫黄 | 一 | 一三〇 | — | 一三〇 |
| 沈降硫黄 | 二 | — | 八 | 八 |
| 「アセチールタンニン」 | 一 | — | 一 | 一 |
| 抱水「テルピン」 | 一 | 一七 | — | 一七 |
| 「チモール」 | 七 | 四二三 | — | 四二三 |
| 苦味丁幾 | 二〇 | 七、八八二 | — | 七、八八二 |
| 「キナ」丁幾 | 一一 | 三、七二六 | 一三 | 三、七三九 |
| 林檎鐵丁幾 | 一 | — | 四 | 四 |
| 纈草丁幾 | 二 | 一、〇七〇 | — | 一、〇七〇 |
| 水銀軟膏 | 三三 | 三、六五三 | — | 三、六五三 |
| 單軟膏 | 一四 | 九九八 | 二〇 | 一、〇一八 |
| 葡萄酒 | 八一 | 一〇、九三〇 | 二〇 | 一〇、九五〇 |
| 酸化亞鉛 | 五 | 六八三 | 一〇 | 六九三 |
| 計 | 一、三八七 | 二一四、一四四 | 二、八五二 | 二一六、九九六 |
| 合計 | 一、九〇三 | 三一三、五〇〇 | 三、五七四 | 三一七、〇七四 |

日本藥局方外

毒藥

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 鹽酸「コタルニン」 | 一 | 四三 | — | 四三 |
| 鹽酸「ヒヨスチン」 | 一 | 二 | — | 二 |
| 計 | 二 | 四五 | — | 四五 |

劇藥

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 拘櫞酸「カフェインアンチピリン」 | 二 | 一、七三一 | — | 一、七三一 |
| 「サビナ」葉 | 一 | 一五七 | — | 一五七 |
| 「ヨードピリン」 | 一 | 一七八 | — | 一七八 |
| 「サリチールブロマニリード」 | 一 | 四二八 | — | 四二八 |
| 「ヂエチールバルビツール」酸 | 一 | 九五 | — | 九五 |
| 計 | 六 | 二、五八九 | — | 二、五八九 |

通常藥

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 鹽酸「シンコニーネ」 | 七 | — | 七〇 | 七〇 |
| 朱 | 二 | 七五 | 一 | 七六 |
| 「スルフォグアヤコールカリウム」 | 八 | 一〇一 | 一二 | 一一三 |
| 計 | 一七 | 一七六 | 九三 | 二六九 |
| 合計 | 二五 | 二、八一〇 | 九三 | 二、九〇三 |
| 累計 | 一、九二八 | 三一五、三一〇 | 三、六六七 | 三一八、九七七 |

## 不適藥品表

毒藥

| 藥名 | 度數 | 理由 |
|---|---|---|
| 亞砒酸 | 四 | 外觀不良且ッ「アムモニア」水ニ澄明ニ溶解セス |
| 硫酸「アトロピン」 | 一 | 水竝ニ酒精ニ不溶分多シ |
| 鹽酸「モルヒネ」 | 七 | 硫酸ニ著色著明或ハ他ノ「アルカロイド」ヲ夾雜スルコト多シ |
| 巴豆油 | 一 | 引赤ノ效力微弱 |
| 硫酸「フィゾスチグミン」 | 三 | 水溶液ハ著色著シク又ハ引濕セリ |
| 硝酸「ストリキニーネ」 | 三 | 水及酒精ニ不溶分多シ或ハ外觀不良且ッ硫酸ニ著色ノ度弱シ |
| 計 | 一九 | |

劇藥

| 藥名 | 度數 | 理由 |
|---|---|---|
| 「アセトアニリード」 | 一 | 酒精ニ溶解ノ狀不良 |
| 石炭酸 | 一八 | 熔融液ハ著色シ且ッ「ナトロン」滷液ニ澄明ニ溶解セス或ハ溶融點低シ |
| 鹽酸 | 一 | 蒸發殘渣多シ |
| 硫酸 | 一 | 熱灼殘渣多シ |
| 「アンチピリン」 | 三 | 熔融點低シ |
| 杏仁水 | 三 | 「チアン」水素ノ含量多キニ過ク或ハ「アムモニア」水ニ由リテ生スル溷度弱シ |
| 硝酸銀 | 一 | 酒精ニ不溶分多シ |
| 安息香酸「ナトリウムカフェイン」 | 五 | 水又ハ酒精ニ溶解スルニ塵埃多ク且ッ重鑛ノ反應ヲ呈ス |
| 「カフェイン」 | 三 | 灰色ニ著色セル部分ヲ混ス |
| 「ブローム」樟腦 | 一 | 「エーテル」竝ニ「クロヽフォルム」ニ不溶分多シ |
| 蓚酸「セリウム」 | 一 | 異臭アリ且ッ「アムモニア」ノ反應著明 |
| 燐酸「コデイン」 | 五 | 水ニ不溶分多ク或ハ水溶液ハ著色強シ |
| 硫酸銅 | 一 | 除銅殘液ハ「アムモニア」水ニ由リテ染色スルコト強シ |
| 「ヂメチールアミドアンチピリン」 | 一 | 酒精ニ溶解スルニ染色ス |

（三一）

| 藥名 | 度數 | 理由 |
|---|---|---|
| 「ヒヨス」越幾斯 | 八 | 重鑛ノ反應著明或ハ主成分ノ含量寡シ又ハ水分少シ |
| 莨菪越幾斯 | 四 | 重鑛ノ反應著明或ハ水稀酒精ニ不溶分多シ |
| 番木鼈越幾斯 | 六 | 重鑛ノ反應著明 |
| 「ヂギタリス」葉 | 一 | 熾灼殘留物多シ |
| 「フォルマリン」 | 六 | 硫化水素水ニ由リテ變色ス |
| 苛性「カリ」 | 四 | 純水酸化「カリウム」ノ含量寡ク或ハ著色セリ |
| 「クロール」酸「カリウム」 | 三 | 塵埃ヲ混シ或ハ「クロール」ノ反應ヲ呈ス沸湯ニ溶解ノ狀不良或ハ硫化水素水ニ對スル反應不良 |
| 「クロール」酸「カリウム」末 | 二 | 本品ノ水溶液ハ硝酸銀ニ由リ蛋白石濁ヲ呈ス或ハ硫化水素ニ對スル反應不良 |
| 「クレオソート」 | 一 | 比重低ク且ッ二〇〇度以内ニ於テ餾出スル部分少シ |
| 鹽酸「ヂアセチールモルヒネ」 | 八 | 水ニ溶解ノ狀不良或ハ硫酸ニ溶解スルニ染色ス又ハ熔融點低ク或ハ高シ |
| 「ドーフル」散 | 一 | 第三改正日本藥局方ニ據リ製シタルモノニアラス |
| 吐根末 | 四 | 外觀不良或ハ水分多シ |
| 金硫黄 | 二 | 「アムモニア」水ニ不溶分最モ多量 |
| 「スルフォナール」 | 一 | 沸湯ニ溶解スルニ纖維狀塵埃多シ |
| 「サリチール」酸「ナトリウムテオブロミン」 | 一 | 等分ノ水ニ溶解スルニ白濁ス |
| 阿片丁幾 | 一 | 「モルヒネ」不足 |
| 阿片安息香丁幾 | 二 | 越幾斯分寡ク或ハ多シ |
| 番木鼈丁幾 | 三 | 主成分ノ含量寡ク或ハ品質不良又ハ越幾斯分不足 |
| 計 | 一〇三 | |

通常藥

| 藥名 | 度數 | 理由 |
|---|---|---|
| 「アセチールサリチール」酸 | 四 | 沸湯溶液ハ多クノ塵埃ヲ有シ且ッ醋酸臭強シ或ハ熔點低シ |
| 安息香酸 | 一 | 假面「クロール」ノ反應強シ |
| 硼酸 | 三 | 沸湯溶液ハ塵埃ヲ有ス |
| 硼酸末 | 四 | 同上或ハ酒精ニ不溶分多シ又ハ水溶液(1:50)ハ蓚酸「アムモニウム」ニ由リテ溷濁ス |
| 燐酸 | 一 | 多クノ微細ナル浮遊物アリ且ッ含量過多 |
| 「タンニン」酸 | 三 | 重金屬ノ反應著明 |
| 酒石酸 | 三 | 酒精ニ不溶分多シ又ハ水ニ溶解スルニ多クノ浮遊物ヲ認ム |
| 無水「ラノリン」 | 二 | 品質區々ニシテ過「マンガン」酸「カリウム」ニ對スル反應不良且ッ酸度多シ |

豚脂　八　色相不良且ツヨード」數價ニ溶識點高シ或ハ稠度過軟

「タンニン」「酸アルブミン」　四　水分多クシテ且ツ重礦ノ反應著明

純「アルコホル」　二　硝酸銀液ヲ還元シ且ツ塵埃アリ

明礬　一　「ナトロン」滴液ヲ和シテ熱スルニ「アムモニア」ヲ發ス

「ブロームアムモニウム」　一　重礦ノ反應著明

礪砂　二　水ニ溶解スルニ塵埃多シ或ハ硫酸ノ反應強シ

「ユルフォイヒチオール」酸「アムモニウム」銀　四　乾燥減失量多シ或ハ酒精「エーテル」混和液ニ不溶分多シ又ハ重礦燃焼殘留物多シ

「ブロテイオン」　二　灰分多クシテ且ツ塵埃アリ

「コバイババルサム」　八　全溶セス　五立方「センチメートル」ノ酒精ニ溶解シ一分時間煮沸シ之ヲ放冷スルニ油滴ヲ析出スル或ハ「アラフィン」ヲ含有ス

「ペルーバルサム」　二三　外觀及香氣不良

次沒食子酸　一　硝酸ノ反應著シ

蒼鉛　二　稀硝酸ニ不溶分多シ

次「サリチール」酸蒼鉛　一　硝酸ノ反應著シ

硼砂末　一　水及沸湯ニ不溶分多シ

「カルチウム」次亞燐酸　結晶形不良或ハ本品ノ稀醋酸溶液ハ「アムモニア」水ニ由リ沈澱ヲ生ス

「カルチウム」次亞燐酸　一　水溶液ハ醋酸鉛液ニ由リテ沈澱ヲ生ス

「コバイバ」膠　柔軟ニシテ形大ニ過ク且ツ「コバイバ」ノ量一定セス

黄蠟　第三改正藥局方ニ收載セルモノハ性質ニ一致セス

「エチール」炭酸「キニーネ」　五　酒精「エーテル」ニ溶解スルニ無色ス

「クロールエチール」硫酸「キニーネ」　「クロールフォルム」ニ溶解スルニ無色ス

「クリサロビン」「コロヂウム」桂皮末「サフラン」　ケルネル氏試驗ニ於テ「アムモニア」水ノ發スコト多シ或ハ「クロロフォルム」純酒精ニ不溶分多シ

「サリチール」酸「ナトリウム」　一　硝酸ノ反應著シ

「ベンゾイン」「サイダーエッセンス」　一　香氣ノ附スルタメノエッセンスヲ試驗シ之ヲ清涼飲料ニ於ル衛生上害否ヲ試スル場合ニ於テ

「シャンパンサイダーエッセンス」　一　同上

井水「アンチピリン」「酸」「燐」「コデイン」「ゲンチアナ」越幾斯　一　日本藥局方適否試驗　溶識點檢定

「ゲンチアナ」越幾斯　一　試製試驗

「キナ」流動越幾斯　六　同上

## 正誤

昨四十二年十月三十日官報臨外本欄市町村別現住人口表中七頁三段福島村ノ下五、五〇二八四、五〇二二ヲ四三頁三段西郷村ノ下四、八〇九八五、一〇九ノ誤モ報告誤

内閣書記官

## ○帝國議會

### ○衆議院

○請願書送付　一昨二十三日參考トシテ左ノ請願書ヲ政府ニ送付セリ

狩獵法施行規則中改正ノ請願　一　錢函石狩間鐵道敷設ノ請願

區裁判所出張所設置ノ請願　一　贈從四位森山新藏父子追錄ノ請願

民醫金下附ノ請願　一　羽越鐵道速成ノ請願

登記所設置ノ請願　一　明治三十七八年戰役行賞ニ對スル請願

商法中改正ノ請願　一　神戶港ニ於ケルペスト病豫防費國庫支辨ノ請願

用水井路敷地買上ノ請願　一　足尾銅山鑛毒被害宅地山林原野

復族ノ請願　一　池沼地價修正ノ請願

庄內川改修ノ請願　一　曆面干支及月齡登載廢止ノ請願

自治同復ノ請願　一　登記所增設ノ請願

三法神社擴張ノ請願　一　教育費國庫補助ノ請願

戰捷紀念トシテ市町村基本金下賜ノ請願　一　敎育費國庫補助法改正ノ請願

畑地價特別修正ノ請願　一　札幌區ニ醫學專門學校ヲ設置スル請願

御料地下付ニ關スル請願　一　鐵道敷設ノ請願

官營製材工場撤廢ノ請願　一　羽越鐵道速成ノ請願

官營製材所廢止ノ請願　一　明治三十七八年戰役行賞ニ對スル請願

官營製材事業ニ關スル請願　一　足尾銅山鑛毒被害宅地山林原野

平戶區裁判所御廚出張所設立ノ請願　一　池沼地價修正ノ請願

湯澤區裁判所ニ判檢事常任ノ請願　一　曆面干支及月齡登載廢止ノ請願

筏手黒澤尻間鐵道速成ノ請願　一　地租輕減ノ請願

關東治水ニ關スル請願　一　交通機關整備ニ關スル請願

關東治水ノ請願　一　渡島鐵道敷設ノ請願

鑪種檢查費國庫支辨ノ請願　一　渡島艦振兩國交通機關整備ノ請願

公證人法中改正ノ請願　一　艦振鐵道速成ノ請願

鹽商人ニ補償金交付ノ請願　一　石狩錢函間鐵道敷設ノ請願

郡界變更ノ請願　一　衆議院議員選擧法改正ノ請願

市町村吏員退隱料國庫補助ノ請願　一　八丈島漁港修築ノ請願

狩獵法ニ關スル請願　一　鐵道敷設速成ノ請願

鑛毒被害地地價修正ニ對シ再修正ノ請願　一　獻金ニ關スル請願

鑛毒被害地地價修正ニ對シ再調査ノ請願　一　衆議院議員選擧法中改正ノ請願

印紙稅法ニ關スル請願　一　內國產粗糖ニ對シ補助金下附ノ請願

農會法中改正ノ請願　一　藥品取扱規則ニ關スル請願

小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正ノ請願　一　水門設置ニ關スル請願

度量衡法施行令中改正ノ請願　一　實業教育費國庫補助法中改正ノ請願

畜牛結核病豫防法中改正ノ請願　一　廣松鐵道敷設ノ請願

足尾銅山鑛業停止及鑛毒被害地保護ノ請願　一　鐵道敷設法ニ關スル請願

陸羽橫斷越羽沿海鐵道速成ノ請願　一　種牛場增設ノ請願

降雹被害地地租免除ノ請願　一　合祀神社分離ノ請願

所得稅法改正ノ請願　一　水產會法制定ノ請願

泛祿問復ノ請願　一　漁港及避難港修築補助法制定ノ請願

賣藥規則中改正ノ請願　一　水產敎育普及ニ關スル請願

混砂白米禁止ニ關スル請願　一　黒澤尻橫手間橫斷鐵道速成ノ請願

石卷小牛田間鐵道敷設ニ關スル請願　一　大船渡花卷間鐵道速成ノ請願

體振、日高、金山三鐵道速成ノ請願　一　私權保護ニ關スル請願

空中飛行器研究事業ニ對シ國庫補助ノ請願　一　地球經緯度改正及補助費ノ請願

畜牛結核病調査ノ請願　一　北海道日高海岸線鐵道敷設ノ請願

乳牛稅廢止ノ請願　一　金山早來間鐵道速成ノ請願

壽都黒松內間國有鐵道敷設ノ請願　一　山陽大嶺支線延長ノ請願

體振鐵道黒松內驛連絡ノ請願　一　鐵道ニ關スル請願

天鹽雫平間航路補助ノ請願　一　飛驒國貫通鐵道速成ノ請願

牛乳營業取締ノ請願　一　飛越鐵道急設ノ請願

境內編入願ニ關スル請願　一　酒造稅法中改正ノ請願

湯澤稅務署復舊ノ請願　一　釀造試驗場增設ノ請願

略本曆中月齡記載廢止ノ請願　一　雹害地地租免除特別處分法制定ノ請願

地租輕減ノ請願　一

關東治水ニ關スル請願　一

關東治水ノ請願　一

鑪種檢查費國庫支辨ノ請願　一

公證人法中改正ノ請願　一

鹽商人ニ補償金交付ノ請願　一

郡界變更ノ請願　一

市町村吏員退隱料國庫補助ノ請願　一

狩獵法ニ關スル請願　一

鑛毒被害地地價修正ニ對シ再修正ノ請願　一

鑛毒被害地地價修正ニ對シ再調査ノ請願　一

印紙稅法ニ關スル請願　一

農會法中改正ノ請願　一

小學校教員退隱料及遺族扶助料法中改正ノ請願　一

度量衡法施行令中改正ノ請願　一

畜牛結核病豫防法中改正ノ請願　一

足尾銅山鑛業停止及鑛毒被害地保護ノ請願　一

陸羽橫斷越羽沿海鐵道速成ノ請願　一

降雹被害地地租免除ノ請願　一

所得稅法改正ノ請願　一

泛祿問復ノ請願　一

賣藥規則中改正ノ請願　一

混砂白米禁止ニ關スル請願　一

石卷小牛田間鐵道敷設ニ關スル請願　一

體振、日高、金山三鐵道速成ノ請願　一

空中飛行器研究事業ニ對シ國庫補助ノ請願　一

畜牛結核病調査ノ請願　一

乳牛稅廢止ノ請願　一

壽都黒松內間國有鐵道敷設ノ請願　一

體振鐵道黒松內驛連絡ノ請願　一

北海道東南部（函館ヨリ體振日高ヲ經テ十勝國ニ至ル）鐵道完成ノ請願　二

報告書ノ一ミ交付シタル藥品表

| 藥名 | 度數 | 試驗ノ目的 | 適否試驗ノ方法又ハ定量試驗法 | 適否 | |
|---|---|---|---|---|---|
| 「アルマリン」酸「タンニン」 | 一 | 同上 | | | |
| 「ゲンチアナ」越幾斯 | 一 | 同上 | | | |
| 「キナ」皮 | 五 | 同上 | | | |
| 計 | 九 | | | | |

内閣書記官

## 官報　第八〇二三號　明治四十三年三月二十五日（第三種郵便物認可）



官報　第八〇二三號　明治四十三年三月二十五日（第三種郵便物認可）

六四三

許可　8023　本文

# ○在外公館報告

○里昂生絲及羽二重市況　里昂ニ於ケル生絲及羽二重市況ニ付キ同地駐在副領事木島孝藏ヨリ一昨二十三日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（外務省）

本月四日　木（外務省）

欄内參看

生絲小口取引ノミ一番半器械続九乃至十一「デニール」相場四五ノ九？）法見當羽二重手堅ク保合ノ姿（欄間尺五、六付相場四十三法見當至十五「デニール」相場四五ノ九？）法見當羽二重手堅ク保合ノ姿

○紐育綿花市況及米國綿花總產額　紐育綿花市況及米國綿花總產額ニ付キ同地駐在總領事代理領事山崎馨一ヨリ本月二十二日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ

本月十七日　木（外務省）

本欄内參看

紐花先物市場最近相場勝ハ発レサリシモ概シテ高値ヲ唱フ本日引値三月一四・九七、五月一四・八九七月一四・六五在荷百十一万三千餘政府公表本年綿花ノ總產額八一〇・三六三二〇俵ナリ

# ○觀象

三月十七日

氣壓　溫度　風雨量　天氣

（表）

三月十八日

氣壓　溫度　風雨量　天氣

（表）

○天氣概況　北清ニテハ氣壓漸々下降シ新低氣壓ノ遼島半島ニ接近シ來ルヲ示セリ而シテ水邦北部殊ニ千島附近ニテハ氣壓著シク上昇セリ水邦太平洋岸及九州北西部ニテハ天氣晴ナレトモ日本海岸ハ概シテ曇天ニシテ山形福島附近ニテハ降雪ス又琉球及臺灣ニテハ北東風強ク曇天ナレトモ概ネ降雨地方ナリ

○低氣壓概報

三、二月二十六日ニ二十八日本海北部ノ低氣壓　二十六日秋田附近ニ發生シ北東ニ進ミ北海道ヲ横キリ根室附近ヨリ太平洋ニ去ル

三、二月二十五日ニ二十八日北清ヨリ來リシ大陸低氣壓　二十五日北海ニ起リ東行シ韓國北部及日本海ヲ横キリ二十七日北海道北部ヲ掠メ二十八日前記ノ低氣壓ト合シテ大平洋ニ入ル　最低氣壓　七百三十五粍





○全國氣象通報

自三月二十四日午後六時　至三月二十五日午後六時　二十四時間ノ天氣概報

第一區　北ノ風　概ネ晴

第二區　北西ノ風　概ネ晴

第三區　北西ノ風　概ネ晴

第四區　同シ

第五區　第二區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北西ノ風　晴

○暴風警報　三月二十四日午前九時五分ヲ以テ八區及東京地方ノ警戒ヲ解ク

○築氣象

三月二十三日

氣壓（海面ノ度）　平均　七五五・〇粍

溫度　平均　五・三度（平年ヨリ一・八度低シ）

最高　九・七度

最低　二・〇度

溫度　平均　八四・八％

水蒸氣張力　平均　五・六粍

雲量　平均　九五

月照時間　〇・〇時

風　平均速度　六・三米

最大速度　一一・九米　北西

最多方向　二六・五粍

降水　總量　四・三粍

一時間最大量　一・四粍

雹　前日來ノ雹雨午前十時二十分ヨリ翌三日午後二時二十分ヨリ午後六時十分迄雹雨アリ　夜月傍顯ル

○地震　鮮鶴及東京ノ地震報告左ノ如シ

鮮鶴　三月二十四日　午前十時二十分十五秒　午前十一時十一分三十分十九秒　微（感覺ナシ）

東京　同　弱震度（各方）　性質微、上下動アリ

（以上中央氣象臺）

# ○廣告

○圖書發行

本局編纂

一法令全書　明治四十三年第貳號　全一册　代價郵稅共金十八錢　但シ郵送ヲ要セサルモノハ金四錢ヲ減ス

右本月二十五日發行本局直賣ノ外左記官報販賣所ニ於テ販賣ス

明治四十三年三月

印刷局

○兎狀亡失

明治四十三年三月

第五〇號

乙種二等狩獵免狀

第七七號

右紛失ノ旨届出タリ

明治四十三年三月

○檢定教科用圖書

師範學校習字　讀科共　全四册　定價各金二十五錢

明治四十三年三月十二日訂正再版發行　著作者　千葉縣平民　菅野宇研究會　抑竜者　香川　熊藏　假名遣者　千葉縣平民　板倉　折枝

右明治四十三年三月二十四日檢定ス

明治四十三年三月

○每日開館

當館ハ來ル四月中每日開館ス

明治四十三年三月

○免狀亡失

第五〇號　乙種二等狩獵免狀

第七七號　乙種三等狩獵免狀

右紛失ノ旨届出タリ

明治四十三年三月

第五五二號　乙種三等狩獵免狀

右紛失ノ旨届出タリ

明治四十三年三月


東京府　千葉縣　茨城縣　栃木縣　神奈川縣　埼玉縣　山梨縣　島取縣　大阪府　兵庫縣　和歌山縣　京都府　奈良縣　滋賀縣　愛知縣　三重縣　岐阜縣　靜岡縣　岡山縣　廣島縣　山口縣　德島縣　香川縣　福岡縣　愛媛縣　熊本縣　大分縣　宮崎縣　佐賀縣　鹿兒島縣　沖繩縣　福井縣　新潟縣　長野縣　富山縣　石川縣　島根縣　殿宇縣　青森縣　北海道　宮城縣　山形縣　秋田縣

販賣區域

東京市京橋區銀座一丁目　大日本圖書株式會社

大阪市西區靭中通一丁目　玉手弘通

京都市上京區柳馬場通二條下ル　合資會社報會社

名古屋市東區京町四丁目　合名會社永東書店

廣島市大手町二丁目　早速靜三

丸龜市大字富屋町　木村忠一郎

福岡市中島町　石田忠次郎

熊本市新町二丁目　長崎高橋宇都宮　小林竹雄

新潟市本町通四番町　淺平

金澤市片町　佐々木眞兵衛

仙臺市東三番丁

官報發賣所

東京府東京市神田區美土代町二丁目一番地東京府平民　小林竹雄

發行者

東京府東京市神田區美土代町二丁目一番地東京府平民　小林竹雄

印刷者

武藏郡上板村大字乙狩　近藤甚三郎

印刷所

安房郡八束村青木　白井平次郎

印刷局

岐阜縣

千葉縣

加藤豐補




本文 8023

○購買入札

明治四十三年三月　福岡縣

一　鋼鐵　以引渡期限
一　鋼鐵　以入札期限
一　鋼鐵　以入札保證金
一　鋼鐵　以代金納付期限
一　鋼鐵　以上國渡
一　鋼鐵　以上納場
一　鋼鐵　以納入場所
一　鋼鐵　以入札人心得書及契約書用紙
一　鋼鐵　以入札人心得書及契約書用紙代價
一　鋼鐵　以上國渡ノ場合ニ於ケル運賃
一　鋼鐵　以上國渡ノ場合ニ於ケル運賃代價
一　鋼鐵　以上國渡ノ場合ニ於ケル運賃代價納付期限
一　鋼鐵　以上國渡ノ場合ニ於ケル運賃代價納付場所
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額代價
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額代價納付期限
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額代價納付場所
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額代價納付場所ニ關スル事項
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額代價納付場所ニ關スル事項ノ通知ヲ爲サヽル者ニ對スル處分
一　鋼鐵　以入札ノ際入札保證金ヲ納メサル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額代價納付場所ニ關スル事項ノ通知ヲ爲サヽル者ニ對スル處分ノ五以上ニ當ル金額

三五万四千貫　二千五百四十點　一千二百四十點

此限ニ非ス

明治四十三年三月二十五日　東部鐵道管理局

○工事請負入札公告中取消

明治四十三年三月二十五日　第五師團經理部

○入札拂下

明治四十三年三月二十五日　中部鐵道管理局

○林野賣拂公告中取消

明治四十三年三月二十五日　鐵道院鹿兒島建設事務所

明治四十三年三月二十五日　長野大林區署

○商業登記

明治四十三年三月二十五日　帝國纖維事務

（三六）



明治四十三年三月二十五日　高岡鐵道事務所

明治四十三年三月二十五日　大阪砲兵工廠

明治四十三年三月二十五日　西部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　中部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　東部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　福岡縣

明治四十三年三月二十五日　水路部

明治四十三年三月二十五日　水戸監獄

明治四十三年三月二十五日　遞信省經理局

明治四十三年三月二十五日　第五師團經理部

明治四十三年三月二十五日　中部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　鐵道院鹿兒島建設事務所

明治四十三年三月二十五日　長野大林區署

○商業登記

（三七）



明治四十三年三月二十五日　高岡鐵道事務所

明治四十三年三月二十五日　大阪砲兵工廠

明治四十三年三月二十五日　西部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　中部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　東部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　福岡縣

明治四十三年三月二十五日　水路部

明治四十三年三月二十五日　水戸監獄

明治四十三年三月二十五日　遞信省經理局

明治四十三年三月二十五日　第五師團經理部

明治四十三年三月二十五日　中部鐵道管理局

明治四十三年三月二十五日　鐵道院鹿兒島建設事務所

明治四十三年三月二十五日　長野大林區署

○商業登記

第 8023 号　本文

長岡病院登記事項中長岡市内ノ區畫及名稱變更ニ因リ左ノ如ク變更ス
一事務所　新潟縣長岡市坂ノ上町一丁目甲六百七十一番地丙甲六百七十二番地
同法人登記事項中長岡市内ノ區畫及名稱變更ニ因リ左ノ如ク變更ス
一理事谷口吉太郎ノ住所　新潟縣長岡市小頭町二百七十三番戸
右明治四十三年二月十八日登記　長岡區裁判所

戰時紀念共產會登記事項中長岡市内ノ區畫及名稱變更ニ依リ左ノ如ク變更ス
一事務所　新潟縣長岡市關東町千六百八十七番地ノ二
同法人登記事項中長岡市内ノ區畫及名稱變更ニ依リ左ノ如ク變更ス
一理事清水常作ノ住所　新潟縣長岡市觀光院町八百八十三番地甲
一理事志賀定七ノ住所　新潟縣長岡市吳服町六十四番戸
右明治四十三年二月十九日登記　長岡區裁判所

## 〇產業組合登記

產業組合登記第十五號
無限責任竹房信用購買販賣生產組合登記事項中監事滿期改選ニ依リ左ノ通變更ス
一監事ノ氏名住所　長野縣更級郡牧鄕村竹房三百五十六番地　北村茂太郎
同縣同郡同村五十八番地　牛澤三郎治
右明治四十三年二月十九日登記　長野區裁判所新町出張所

有限責任菅名信用購買販賣生產組合登記事項中左ノ通變更ス
一理事松尾名平石本儀榮門高橋久次郎解任ス
理事ノ選擧ヲ爲シ左ノ人名當選ス
一理事ノ氏名住所　中蒲原郡菅名村大字木越百三十八番戸　松尾名平
同郡同村大字今泉三十一番戸　石本儀榮門
同郡同村大字木越七十番戸　高橋久次郎
理事增員ニ付選擧ヲ爲シ左ノ人名當選ス
一理事ノ氏名住所　中蒲原郡菅名村大字千原五十三番戸　杵淵圭太郎
同郡同村大字町屋十五番戸　黒井安藏
監事滿期改選ヲ爲シ左ノ人名當選ス
一監事ノ氏名住所　中蒲原郡菅名村大字木越六十七番戸　山崎寅次
同郡同村大字石曾根七千九百九十番地　小島正常
監事增員ニ付選擧ヲ爲シ左ノ人名當選ス
一監事ノ氏名住所　中蒲原郡菅名村大字石曾根五十七番戸　高地淸吾
明治四十三年二月十九日登記　新潟區裁判所村松出張所

無限責任鬼籠野村信用購買組合登記事項中左ノ通變更ス
理事森長藏三明治四十三年一月三十一日辭任ニ付同日總會ニ於テ徳島縣名西郡鬼籠野村字日浦三百六十番地ノ二森本賢太郎選任就職ス
右明治四十三年二月十八日登記ス　徳島區裁判所神領出張所

有限責任田村主田村信用組合ハ明治四十三年二月十四日總會ニ於テ理事補缺選擧及監事滿期改選ノ結果左記ノ者當選就任ス　理事香美郡田村百三十七番屋敷池添國馬　監事香美郡田村三十五番屋敷門田清水同村二百六十四番屋敷入交泰吉同村甲六百六十六番地入交喜三郎同郡立田村五百三十六番地德弘有隣同村六番屋敷島本豐七
右明治四十三年二月十八日登記　赤岡區裁判所

有限責任迫間購買組合監事全員任期滿了ニ付明治四十三年二月十六日總會ニ於テ左記ノ者ヲ選任ス
加茂郡田原村迫間一番戸　猿渡泰治郎
同郡同村同字四十八番戸　早川當四郎
同郡同村同字四十一番戸　所常助
右明治四十三年二月十八日登記ス　岐阜區裁判所關出張所

無限責任椿西信用兼購買組合登記事項變更　組合ノ名稱ヲ無限責任椿西信用組合ト改稱シ目的ヲ組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルヲ以テ目的トスト變更ス
右明治四十三年二月十八日登記　萩區裁判所

產業組合設立登記
名稱有限責任垣生村信用購買組合　組織有限責任　事務所愛媛縣新居郡垣生村八十四番地　目的一組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ並ニ貯金ノ便宜ヲ得セシム　二農事及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却ス　設立許可ノ年月日明治四十三年一月十一日　出資一口ノ金額十圓　出資拂込ノ方法第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トシ以後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外每年六月十二月各二十日迄ニ金二圓以上ヲ拂込モノトス　理事ノ氏名住所愛媛縣新居郡垣生村百十九番戸岡部利次同縣同郡同村百四十五番戸伊藤米太郎同縣同郡同村百十七番地佐々木庄助　監事ノ氏名住所愛媛縣新居郡垣生村四百十九番戸岡平吉同縣同郡同村三百四十二番戸印南清太郎同縣同郡同村九十五番戸三浦常平　存立時期三十箇年
右明治四十三年二月十八日登記　西條區裁判所泉川出張所

一名稱　有限責任備前織物生產組合
一組織　有限責任
一事務所　兒島郡琴浦村大字上村二千三百三十二番地
一目的　組合員ノ委託ヲ受ケ其生產シタル織物ヲ加工シ整理ヲ爲スヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十二年十二月二十五日
一出資一口ノ金額　金五十圓
一出資拂込ノ方法　出資第一回拂込ハ一口ニ付金二十圓トシ第一回出資拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外組合員ハ出資各口ニ付理事會ニ於テ定メタル期日迄ニ金十圓以上ヲ拂込ム
一理事ノ氏名住所
理事　兒島郡小田村大字稗田千四百六十八番地　片山總次郎
同　同郡琴浦村大字上村二千三百十二番地　土岐猪三郎
同　同郡同村大字田ノ口三千五百六十八番地　岡野和平
同　同郡同村大字引網七百六十三番地　浮田友次郎
同　同郡同村大字田ノ口千六百十一番地　尾崎邦藏
一監事ノ氏名住所
監事　兒島郡莊内村大字廣岡二百四十九番地　建部代三郎
同　同郡小田村大字小川千二百八十五番地　中塚金三郎
同　同郡莊内村大字木目二百三十二番地　余田信太郎
明治四十三年二月十九日登記　岡山區裁判所味野出張所

產業組合設立登記
一名稱　有限責任豐野信用組合
一組織　有限責任
一事務所　熊本縣下益城郡豐野村下郷二千四百六十二番地
一目的　組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルコト
一設立許可ノ年月日　明治四十二年十二月二十二日
一出資一口ノ金額　金二十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノヽ外明治四十七年六月十日迄每年四回三月、六月、九月、十二月ノ各十日一口ニ付一回金一圓宛トス
一理事ノ氏名住所　熊本縣下益城郡豐野村下郷二千四百六十二番地　益田新太郎
同縣同郡同村同所七十四番地　下田壽一郎
同縣同郡同村山崎七百八十七番地　赤星府吾
一監事ノ氏名住所　同縣同郡同村安見二千六百六十九ノ二番地　熊谷幾人



同縣同郡同村下郷六百九十番地　吉田甚四郎
同縣同郡同村中間二千六百四番地　山口仙七
一存立ノ時期　十箇年
右明治四十三年二月十九日登記　御船區裁判所堅志田出張所

無限責任戰捷紀念中村信用組合變更登記
理事監事任期滿了ニ付明治四十三年一月三十一日總會ニ於テ改選左ノ通當選就任ス　理事酒井袈裟太郎源田一夫橋元又藏酒井賤次郎監事河嶋寅吉酒井武次郎以上重任　兒湯郡都於郡村大字鹿野田二百七十四番戸長友袈裟太郎新任
右明治四十三年二月十三日登記　宮崎區裁判所都於郡出張所

有限責任水原信用購買組合登記事項中左ノ如ク變更ス
一明治四十三年一月三十日總會ニ於テ理事監事改選ノ結果左記者選任ス
理事　信夫郡水原村字中城十二番地　加藤平松
同　同郡同村字山居二十番地　丹治彌藏
同　同郡同村字脇ノ久保四十三番地　茂木文吉
同　同郡同村字宮ノ下九十七番地　大河鶴松
同　同郡同村字中城八番地　加藤直吉
監事　同郡同村字極樂内五十番地　加藤豐藏
同　同郡同村字三島三十五番地　加藤理平次
同　同郡同村字石倉八十一番地　茂木總松
右明治四十三年二月十二日登記　福島區裁判所松川出張所

無限責任大更村信用組合登記事項中理事及監事任期滿了ニ付明治四十三年一月二十三日總會ニ於テ改選ニ因リ左ノ通變更ス
一理事ノ氏名住所　岩手郡大更村丙百八十番戸　佐々木他人
同郡同村二十番地　工藤重吉
同郡同村二十二地割百六十四番地　村田淸助
同郡同村六十二番戸　工藤長藏
一監事ノ氏名住所　同郡同村乙二十三番戸　小田八之
同郡同村乙百七十九番戸　立花末吉
右明治四十三年二月十八日登記　盛岡區裁判所平館出張所

有限責任南都田村在鄕軍人團信用生產販賣購買組合登記事項中監事任期滿了シ明治四十三年二月三日總會ニ於テ左記ノ通選任セラレタルニ因リ變更ス
一監事ノ住所氏名　膽澤郡南都田村南下幅百五十一番戸　阿部長三郎
同郡同村同字下荻六十六番地　佐藤忠吉
右明治四十三年二月十七日登記　水澤區裁判所

有限責任永岡信用購買組合登記事項中理事及監事任期滿了シ明治四十三年一月十二日總會ニ於テ左記ノ通選任セラレタルニ因リ變更ス
一理事ノ住所氏名　膽澤郡永岡村永榮字田中一番地　北條孝平
同郡同村同字齊林寺十四番地　高橋龜三郎
同郡同村永澤五十五番戸　小石川勇藏
一監事ノ住所氏名　膽澤郡永岡村永榮百二十七番戸　高橋彦太郎
同郡同村同九十二番戸　靑木榮作
同郡同村永澤五十四番戸　阿部長太郎
右明治四十三年二月十七日登記　水澤區裁判所

## 〇準禁治產宣告取消

大阪市東區上本町一丁目七番地　藤井治三郎
右ニ對スル準禁治產ノ宣告ハ之ヲ取消シタリ
明治四十三年三月十日　大阪區裁判所　判事　玉置直矩

## 〇公示催告

德島縣三好郡三繩村大字滲川村百七十六番屋敷平民農　不在者　高井彌三郎　安政二年三月四日生
右ニ對シ利害關係人高井虎吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付キ不在者ハ明治四十三年十月五日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十三年三月十八日　脇町區裁判所　判事　渡部喜太郎

山口縣吉敷郡秋穗村大字秋穗西本鄕第四百三番地　不在者　松村啓助　安政六年七月七日生
右ノ者ニ對シ戶主松村平四郎ヨリ失踪宣告ノ申立ヲナシタルニ付不在者ハ明治四十三年九月十九日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘシ若シ其屆出ヲナサヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ル者ハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十三年三月十一日　山口區裁判所　判事　金森元之助

北海道磯谷郡北尻別村字メトッ川下一番地戶主平民　不在者　中山ハナ　慶應元年七月一日生
右ノ者ニ對シ妹キンヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十三年九月三十日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ノ宣告ヲ受クヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日マテニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十三年三月十日　壽都區裁判所　判事　上田七郎

空知郡瀧川村字瀧ノ川東一丁目十二番地士族農　不在者　原二郎　明治九年二月二十二日生
右ニ對シ利害關係人原タマヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十三年十月二十五日迄ニ當區裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十三年三月十日　旭川區裁判所　判事　野田英三

## 〇失踪宣告

富山縣婦負郡四方町大字四方町千九百八十八番地平民無職　不在者　松田孫次郎　安政四年十一月二十二日生
右ノ者ニ對シ松田ひろノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ
明治四十三年二月十四日　富山區裁判所　判事　丸山七孝



第8023号本文

第 8023 号 本文



富山縣婦負郡杉原村大字杉田村六千百五十二番地
不在者 村瀨松次郎
明治元年十月十五日生

右ノ者ニ對シ村瀨いとノ申立ニ因リ失踪者ト宣告シタリ

明治四十三年三月十日
富山區裁判所
判事 丸山七孝

## ○失踪宣告取消

廣島縣豐田郡本鄕村五千二十八番地平民藤木頁作父元
同村百八十二番屋敷平民亡藤木林助養子 藤本 蝶七
安政六年五月二十七日生

右ノ者ニ對シ明治三十三年一月十二日當區裁判所ノ爲シタル失踪宣告ハ本人ノ申立ニ因リ之ヲ取消ス

明治四十三年三月十日
竹原區裁判所
判事 望月市太郎

○東京郵便局外國郵便締切時限

本月二十八日長崎マテ汽車便送同地ヨリ「クラ井スト」號ヲ以テ上海經由香港、印度及歐洲ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

| | 東京局 | 市內各局 |
|---|---|---|
| 通常（普通） | 二十七日午前十時 | 二十七日午後十時 |
| 通常（書留） | 同上 | 同上 |
| 價格表記 | 同上 | 同上 |
| 香港小包 | 同日午後七時 | 同日午後五時 |
| 香港爲替 | 同日正午十二時 | 二十六日午後四時 |

同日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ鳳山丸ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

| | 東京局 | 市內各局 |
|---|---|---|
| 通常（普通） | 二十八日午後七時半 | 二十八日午後五時 |
| 通常（書留） | 同日午後七時 | 同上 |
| 價格表記 | 同上 | 同上 |
| 小包 | 同上 | 同上 |
| 爲替（聯合） | 同日午後四時 | 同日正午十二時 |
| 爲替（特別） | 二十六日正午十二時 | 二十六日正午十二時 |

（備考）露國以外諸國宛各種郵便物ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル

同三十日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「リアザン」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

| | 東京局 | 市內各局 |
|---|---|---|
| 通常（普通） | 三十日午後七時半 | 三十日午後五時 |
| 通常（書留） | 同日午後七時 | 同上 |
| 價格表記 | 同上 | 同上 |
| 小包 | 同上 | 同上 |
| 爲替（聯合） | 同日午後四時 | 同日正午十二時 |
| 爲替（特別） | 二十九日午後四時 | 二十九日午後四時 |

（備考）露國以外諸國宛各種郵便物ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一ポートランド經由歐米諸國宛 二十八日頃締切ノ筈
一布哇經由同 三十日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）宛ハ毎週月、水、金曜日ニ上海、香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方迅速ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行

宮崎丸（新船） 本月三十日正午十二時橫濱出帆四月二日午前十一時神戶出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

米國行

阿波丸 四月八日正午十二時神戶出帆同十三日午後二時橫濱出帆ビクトリア、シアトル行

濠洲行

八幡丸 四月二日正午十二時橫濱出帆同五日午前十時神戶出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

上海行

筑前丸 明二十六日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
弘濟丸 明後二十七日午前十時橫濱出帆同二十九日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
春日丸 本月三十一日午前十時橫濱出帆四月二日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行
因幡丸 四月四日午前十時橫濱出帆同八日午前十時神戶出帆門司、長崎、上海行

韓國、北清方面行

酒田丸 本月三十日正午十二時橫濱出帆四日市、神戶、門司、仁川、大連、大沽、牛莊行
淡路丸 同三十一日午前十時神戶出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
相模丸 四月七日午前十時神戶出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行
山東丸 同十八日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、仁川、大連、大沽、牛莊行

臺灣行

信濃丸 神戶發正午十二時（毎月三日 十八日） 門司發午後四時（四日 十九日） 基隆著（七日 二十二日）
讚岐丸 神戶發正午十二時（毎月十一日 二十六日） 門司發午後四時（十二日 二十七日） 基隆著（十五日 三十日）

浦潮斯德行

立神丸 明後二十七日午前十時神戶出帆門司、長崎、釜山、元山、清津、浦潮斯德行

本州、北海道連絡線

毎日（午後七時半 青森發 翌朝七時半 室蘭著）
（午後五時 室蘭發 翌朝五時 青森著）

○大阪商船株式會社汽船出發表

韓國行

成鏡丸 明二十六日午前八時大阪出帆同日正午十二時神戶出帆門司（下關）、釜山、元山、城津、清津行
木浦丸 同日午前八時大阪出帆同午後一時神戶出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
筑後川丸 本月三十日午前八時大阪出帆同日午後一時神戶出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
基隆丸 四月一日正午十二時大阪出帆翌二日正午十二時神戶出帆宇品、門司（下關）、釜山、元山、西湖津、新浦、城津、清津行

清國行

嘉義丸 明二十六日午後一時門司出帆大連行
開城丸 明後二十七日午後四時神戶出帆翌二十八日午後四時宇品出帆門司、大連行
鐵嶺丸 本月三十一日正午十二時大阪出帆四月一日午前十時神戶出帆門司、大連行
大智丸 四月二日正午十二時大阪出帆翌三日午前十時神戶出帆門司、天津行
天草丸 同三日正午大阪出帆翌日午前十時神戶出帆門司、大連行
嘉義丸 同七日正午十二時大阪出帆翌八日午前十時神戶出帆門司、大連行
大信丸 同九日正午十二時大阪出帆翌十日午前十時神戶出帆門司、天津行
（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ橫付ス）

米國行

たこま丸 四月五日午前橫濱出帆タコマ行
みかど丸 同二十三日午前橫濱出帆神戶、門司、マニラ、香港行

臺灣行

福岡丸 本月二十八日午前八時神戶出帆門司、基隆、安平、打狗行
臺中丸 四月一日午後三時橫濱出帆同四日正午十二時神戶出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
臺南丸 同九日正午十二時橫濱出帆同十三日午前八時神戶出帆門司、基隆、安平、打狗行
さくら丸 毎月一日、十五日午後二時神戶出帆門司、基隆行
笠戸丸 毎月八日、二十四日正午十二時神戶出帆門司、基隆行

浦潮斯德行

鳳山丸 本月二十九日午後五時敦賀出帆同三十一日浦潮斯德着
金曜日午後二時浦潮斯德發歐洲行急行列車ニ連絡ス

○號外 昨二十四日發刊帝國議會閉會式勅語一頁●第二十六回帝國議會貴族院議事速記錄第十九號 二十頁●同衆議院議事速記錄第二十七號十六頁

朕帝國議會ノ協贊ヲ經タル明治四十三年度歲入歲出總豫算竝明治四十三年度各特別會計歲入歲出豫算ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
陸軍大臣　子爵寺内正毅
外務大臣　伯爵小村壽太郎
海軍大臣　男爵齋藤　實
内務大臣　法學博士男爵平田東助
農商務大臣　男爵大浦兼武
遞信大臣　男爵後藤新平
文部大臣　小松原英太郎
司法大臣　子爵岡部長職

## ○豫算

豫算

第一條　明治四十三年度歲入歲出總額ヲ各五億參千四拾參萬九千五百七拾參圓ト定ム其ノ款項ノ金額ハ別冊甲號歲入豫算歲出豫算ニ據ルヘシ

第二條　別冊乙號所揭ノ費途ハ各其ノ規畫スル所ニ隨ヒ明治四十三年度以降ノ繼續費ト爲シ若ハ既定ノ總額年限金額ヲ改定ス

第三條　明治四十三年度歲出豫算中別冊丙號所揭ノ費途ハ年度末支出殘額ヲ翌明治四十四年度ニ繰越使用スルコトヲ得

第四條　明治四十三年度ニ於テ發行スル大藏省證券最高額ハ八千萬圓トス

（別冊）

甲號

歲入經常部

第一款　租稅　金參億貳千貳拾貳萬五千七百拾八圓

第一項　地租　金七千七百五拾八萬五百拾九圓
第二項　所得稅　金參千百九拾七萬七千六百七拾壹圓
第三項　營業稅　金貳千五百參拾萬參千五百七圓
第四項　酒稅　金八千七百七拾八萬千八百五拾七圓
第五項　醬油稅　金四百五拾萬九百參拾貳圓
第六項　砂糖消費稅　金千五百貳拾四萬參千貳百拾壹圓
第七項　織物消費稅　金千八百七拾萬五千五百拾五圓
第八項　賣藥營業稅　金貳拾貳萬五千八百參拾壹圓
第九項　鑛業稅　金貳百拾貳萬五千九百五拾六圓
第十項　取引所稅　金參百拾八萬四千參百拾七圓
第十一項　兌換銀行券發行稅　金五拾九萬千參百四拾九圓
第十二項　噸稅　金四千五百四拾壹萬千參百貳拾七圓
第十三項　關稅　金貳百八拾五萬千六拾九圓
第十四項　通行稅　金百五拾貳萬五百參拾六圓
第十五項　相續稅　金貳百拾壹萬八千參百五拾四圓
第十六項　石油消費稅　金貳千四百拾萬八千百五拾九圓

第二款　印紙收入　金貳千四百拾萬八千百五拾九圓

第一項　印紙收入　金壹億貳千五百六拾八萬四千百四拾六圓

第三款　官業及官有財產收入　金四千七百四拾四萬五千七百七拾七圓

第一項　郵便電信及電話收入　金千七拾四萬參千八拾參圓

第二項　森林收入　金參百五拾萬圓

第三項　配當金收入　金百貳拾參萬四千七百拾六圓

第四項　囚徒工錢及製作收入　金參拾八萬九千四拾八圓

第五項　官有物貸下料　金貳拾六萬九百七拾九圓

第六項　印刷局益金　金六千百參拾壹萬千四百九拾九圓

第七項　專賣局益金



物価号外
8023

第一款　項　皇室費　金四百五拾萬圓

第二款　項　外務省所管　金四百五拾萬圓

第三款　項　内務省所管　金七千百四拾八萬八千四百五拾萬圓

第四款　項　大藏省所管　金四千百六拾萬圓

第五款　項　文部省所管　金六百拾萬圓

第六款　項　農商務省所管　金三千九百萬圓

第七款　項　遞信省所管　金四千百萬圓

第八款　項　陸軍省所管　金二千百萬圓

第九款　項　海軍省所管　金二千百萬圓

第十款　項　司法省所管　金四百萬圓

第十一款　項　樞密院所管　金拾萬圓

第十二款　項　内閣所管　金拾萬圓

第十三款　項　會計檢查院所管　金參拾萬圓

第十四款　項　豫備費　金參千萬圓

第十五款　項　公債及借入金利子　金參千九百萬圓

第十六款　項　恩賜及賞與費　金參百萬圓

第十七款　項　豫備金　金參百萬圓

第十八款　項　國債整理基金　金參千萬圓

第十九款　項　國債償還金　金參千萬圓

第二十款　項　國債償還金利子　金參千萬圓

第二十一款　項　國債償還金手數料　金參拾萬圓

第二十二款　項　國債償還金割引料　金參拾萬圓

第二十三款　項　國債償還金割引料利子　金參拾萬圓

第二十四款　項　國債償還金割引料利子手數料　金參拾萬圓

第二十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費　金參拾萬圓

第二十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入　金參拾萬圓

第二十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第二十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第二十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第三十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第四十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第五十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第六十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第七十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第八十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十一款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十二款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十三款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十四款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十五款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十六款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十七款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十八款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第九十九款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓

第百款　項　國債償還金割引料利子手數料及雜費及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入及雜收入　金參拾萬圓





第8023号　物価号外

第一款　大藏省所管　本省　金參拾六萬六千參百拾四圓
第一項　俸給　金拾六萬九千六拾參圓
第二項　廳費　金五千百參圓
第三項　修繕費　金五千八拾五圓
第四項　旅費　金貳萬五千五百五拾貳圓
第五項　雜給及雜費　金六萬九千貳百拾五圓
第六項　關稅訴願審查委員會費　金五百七拾八圓
第七項　萬國關稅表刊行同盟費　金參萬九千五百拾九圓
第八項　證券類取扱費　金七百八拾七萬參千參百壹圓
第二款　預金利子及手數料　金七百八拾四萬九千八百貳拾貳圓
第一項　預金利子　金貳萬參千四百七拾九圓
第二項　利子拂手數料　金參拾壹萬貳千九百九拾八圓
第三款　內閣　金參拾壹萬貳千五百九圓
第一項　俸給　金參萬貳千七百五拾八圓
第二項　廳費　金參萬貳千七百參拾七圓
第三項　修繕費　金貳千七百五拾八圓
第四項　雜給及雜費　金四萬千參百八拾圓
第五項　褒賞試驗費　金壹萬八千貳百六拾六圓
第六項　文官懲戒諸費　金四千七百七拾五圓
第七項　去勢練習所諸費　金九百參拾貳圓
第八項　監獄費　金九拾五萬四千七百貳拾四圓
第四款　樞密院　金拾七萬五千五百參圓
第一項　俸給　金拾六萬六千六百六拾參圓
第二項　廳費　金貳千七百八拾八圓
第三項　修繕費　金六萬七千百八拾八圓
第四項　雜給及雜費　金拾九萬貳千六百壹圓
第五項　賞勳局　金四千百拾圓
第六項　審判及證明料　金壹萬七千百六拾圓
第七項　電信會議費　金壹萬四千貳百圓
第八項　中學校　金壹萬四千百四拾八圓
第九項　機密費　金貳萬貳千五百參拾七圓
第五款　貴族院　金六拾九萬六千八百四拾八圓
第一項　議員歲費　金六拾壹萬四千百拾七圓
第二項　議員給　金參萬貳千五百參拾參圓
第三項　修繕費　金貳千百拾九圓
第四項　雜給及雜費　金四千九百拾七圓
第六款　衆議院　金九拾萬參千八百拾七圓
第一項　議員歲費　金八拾萬五千五百七拾參圓
第二項　議員給　金參萬四千百五拾九圓
第三項　修繕費　金參萬貳千六百七拾七圓
第四項　雜給及雜費　金七千百五拾五圓
第七款　會計檢查院　金貳拾壹萬參千九百七拾五圓
第一項　俸給　金拾六萬九千六拾參圓
第二項　廳費　金五千百參圓
第三項　修繕費　金六萬參千六百貳拾參圓
第四項　旅費　金貳萬五千五百五拾貳圓
第五項　雜給及雜費　金六萬九千貳百拾五圓
第八款　行政裁判所　金七萬參千六百貳拾參圓
第一項　俸給　金六萬參千百八拾壹圓
第二項　廳費　金貳千貳百六圓
第三項　修繕費　金八百六拾七圓
第四項　雜給及雜費　金七千參百六拾九圓
第九款　馬政局　金百七拾四萬五千九百九拾五圓
第一項　俸給　金拾壹萬九千六拾壹圓
第二項　廳費　金壹萬六百圓
第三項　修繕費　金壹萬貳千七百五拾圓
第四項　旅費　金五萬六百參拾九圓
第五項　雜給及雜費　金壹萬八千參百參拾六圓
第六項　獎勵及補償費　金六拾參萬九百拾參圓
第七項　去勢練習所費　金參千四百六拾六圓
第八項　事業費　金九拾萬貳百參拾貳圓
第十款　統監府　金九拾五萬四千七百貳拾四圓
第一項　俸給　金參拾五萬八千參百五拾貳圓
第二項　廳費　金七萬五千參拾五圓
第三項　修繕費　金壹萬參千八百圓
第四項　雜給及雜費　金六萬七千百八拾八圓
第五項　雜費　金貳千百四拾圓
第六項　通信費　金壹萬七千百六拾圓
第七項　會計學校費　金壹萬四千貳百圓
第八項　中學校費　金壹萬四千百四拾八圓
第九項　機密費　金貳萬貳千五百參拾七圓
第十一款　統監府司法及監獄費　金參百貳拾八萬七千五百壹圓
第一項　俸給　金百五拾九萬七千九百五拾參圓
第二項　廳費　金拾九萬千參百參拾貳圓
第三項　修繕費　金貳萬八千貳百五拾圓
第四項　旅費　金八拾萬五千五百七拾參圓
第五項　雜給及雜費　金參萬四千百五拾九圓
第六項　裁判及登記諸費　金拾五萬千百四拾壹圓
第七項　在監人費　金七拾七萬七千百九拾貳圓
金壹萬四千百八拾九圓
金貳千七百五拾七圓
金貳拾參萬八百五拾四圓

第八項　判事檢事試驗費　金九百四拾圓
第九項　司法警察費　金貳拾七萬五千圓
第十項　機密費　金貳萬圓
第十二款　稅關　金百六萬七千四百壹圓
第一項　俸給　金五拾壹萬貳百拾四圓
第二項　廳費　金貳拾壹萬五千參百七拾四圓
第三項　修繕費　金四萬七千五百四拾貳圓
第四項　旅費　金參萬貳千參百拾九圓
第五項　雜給及雜費　金貳拾貳萬四千八百五拾六圓
第六項　諸支出金　金八萬貳千八百五拾六圓
第十三款　國庫豫備金　金參百萬圓
第一項　豫備金　金貳百萬圓
第二項　第二豫備金　金貳百萬圓
大藏省所管合計金貳億拾五萬八千五百九拾八圓

陸軍省所管

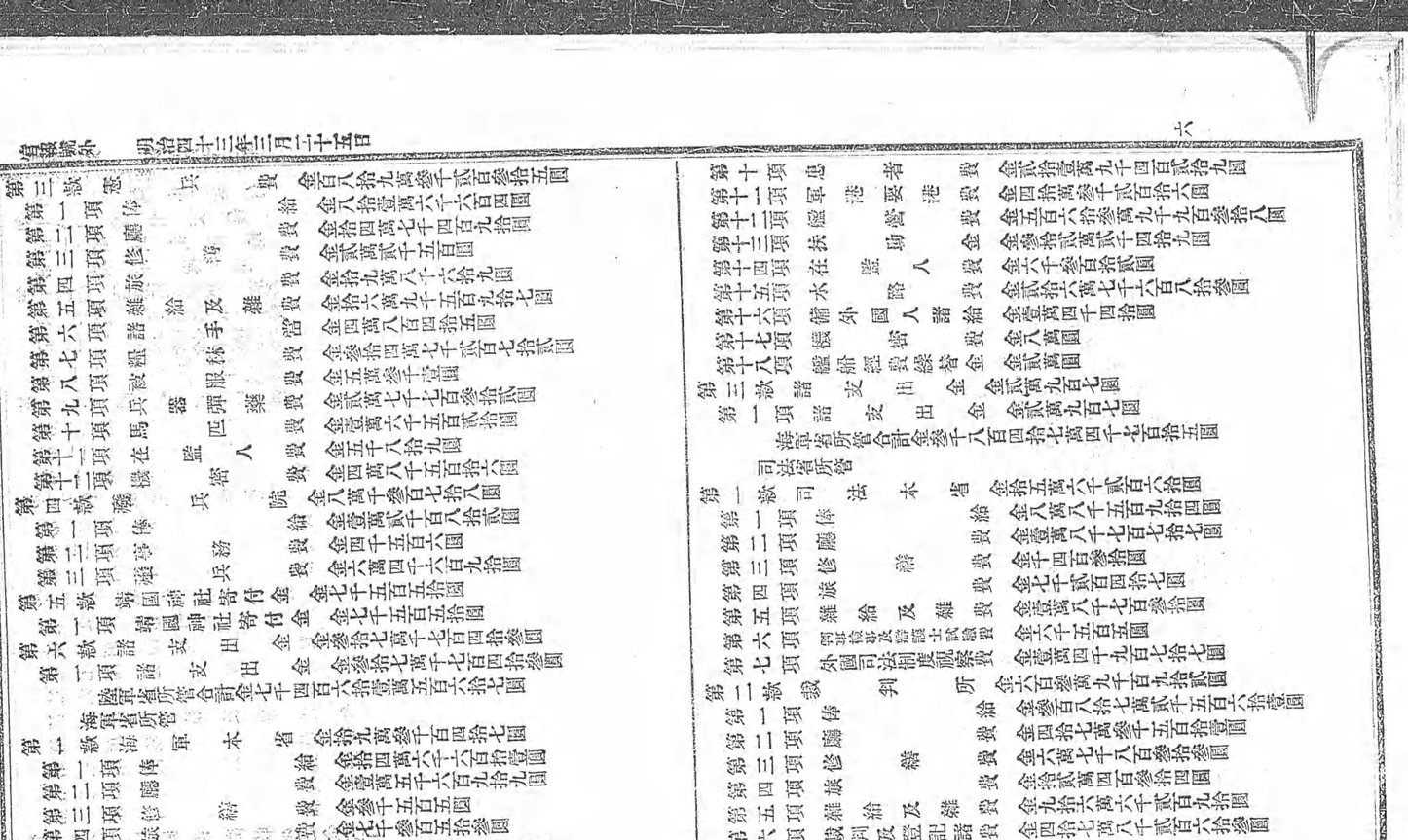
第一款　陸軍本省　金參拾七萬千七百九拾貳圓
第一項　俸給　金貳拾參萬六千參百四拾參圓
第二項　廳費　金四萬百貳拾八圓
第三項　修繕費　金參千六百七拾五圓
第四項　旅費　金壹萬八千七百九拾五圓
第五項　雜給及雜費　金七拾壹萬參千五拾七圓
第六項　調查費　金拾四萬千五百八拾四圓
第七項　處分費　金八萬五百參拾八圓
第八項　印紙類諸費　金九萬參千百貳拾八圓
第九項　市町村交付金　金百六拾六萬七千九百八拾參圓
第十四款　釀造試驗費　金五萬參千四百貳圓
第一項　俸給　金壹萬貳千八百七圓
第二項　事務費　金六千貳百五拾貳圓
第三項　事業費　金參萬四千參百四拾參圓
第十五款　橫濱港維持費　金拾六萬貳千參百九拾參圓
第一項　俸給　金貳千參百圓
第二項　事務費　金四千九百貳拾六圓
第三項　維持費　金拾五萬五千百六拾七圓
第十六款　國資運用費　金百貳拾八萬千貳百八拾五圓
第一項　國庫調查監督費及金融仕拂命令及保管金引出切符用紙製造費　金百五萬參千六百八拾圓
第二項　貯蓄債券取扱手數料　金壹萬八千參圓
第三項　諸拂戻及缺損補塡金　金六百拾壹萬五千圓
第十七款　諸拂戻金　金六百拾萬圓
第一項　缺損補塡金　金壹萬五千圓
第十八款　輸出交付金　金五萬四千八百六拾七圓
第一項　輸出交付金　金五萬四千八百六拾七圓



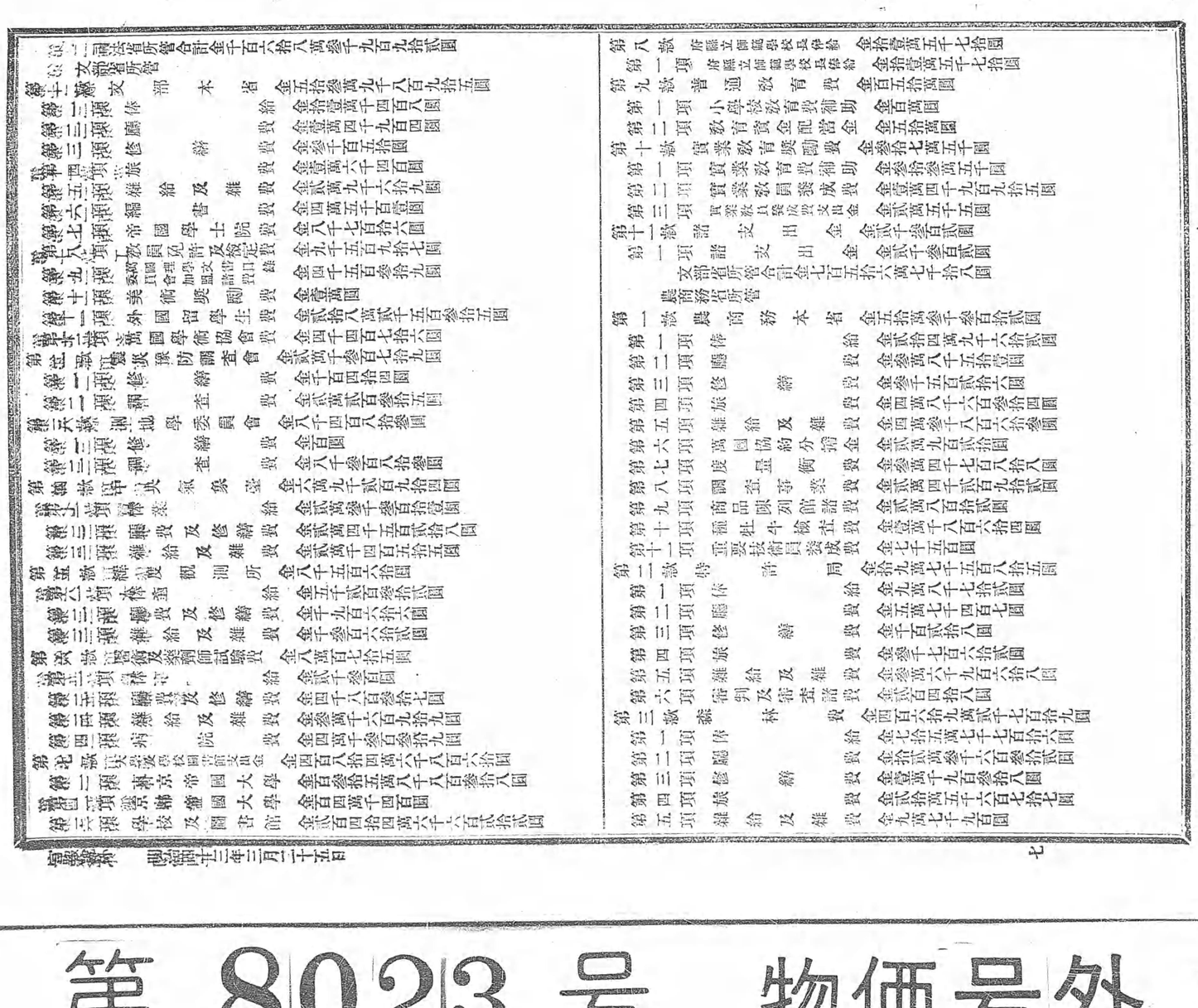




8023











第8023号　物価号外

第三項　蠶病豫防費補助　金拾萬圓
第十三款　諸　支　出　金　金四萬七千五百七拾五圓
第一項　諸　支　出　金　金四萬七千五百七拾五圓
農商務省所管合計金七百貳拾六萬參千參百六圓
遞信省所管
第一款　遞　信　本　省　金六拾四萬參千壹圓
第一項　俸　給　金貳拾參萬八千五百拾八圓
第二項　廳　費　金拾七萬四千六百九拾四圓
第三項　修　繕　費　金九千四百貳拾五圓
第四項　旅　費　金六萬八千六百參拾貳圓
第五項　雜給及雜費　金拾四萬參千百參拾貳圓
第六項　備外國人諸給　金六千六百圓
第七項　萬國航海會議補助費　金貳千圓
第二款　遞　信　費　金貳百六拾四萬貳百四拾七圓
第一項　俸　給　金參百九萬八千七百參拾圓
第二項　修　繕　費　金拾萬參千四百七拾壹圓
第三項　旅　費　金參拾五萬六百五圓
第四項　萬國郵便電信聯約費　金五千貳拾參萬七百四圓
第五項　遞信事業費　金貳百八拾五萬千五百參拾六圓
第六項　諸　拂　戻　金　金貳百八拾九萬五千五百貳拾參圓
第三款　航路標識費　金四拾萬五千五百貳拾參圓
第一項　俸　給　金貳拾壹萬六百參拾八圓
第二項　修　繕　費　金七百八圓
第三項　旅　費　金八千八百參拾八圓
第四項　航路標識事業費　金拾八萬五千參百參拾九圓
第四款　船舶海員費　金拾七萬參千五百六拾圓
第一項　俸　給　金拾壹萬六千六百五拾貳圓
第二項　廳　費　金壹萬五千參百七圓
第三項　修　繕　費　金九百貳拾九圓
第四項　旅　費　金壹萬參千七百參拾參圓
第五項　雜給及雜費　金貳萬四千貳百四拾六圓
第六項　審　判　費　金八千六百參拾六圓
第五款　商船學校　金貳拾壹萬九百貳拾七圓
第一項　俸　給　金五萬參千五拾六圓
第二項　廳　費　金貳萬八千貳百六拾參圓
第三項　修　繕　費　金七百九拾七圓
第四項　旅　費　金千貳百七拾五圓
第五項　雜給及雜費　金壹萬七千六百八拾四圓



第六項　學　生　費　金參萬九千九百八拾圓
第七項　海上練習　費　金六萬九千八百七拾貳圓
第六款　恩給及年金　金貳千九百五拾貳萬七百五拾四圓
第一項　賞勳年金　金千四拾六萬八千參百拾圓
第二項　文官恩給　金貳百七拾參萬九千四拾壹圓
第三項　軍人恩給　金千五百八拾貳萬六千參百六拾四圓
第四項　學校職員恩給　金貳拾七萬九百拾九圓
第五項　外國人恩給　金貳萬六千參百五拾圓
第六項　特別年金　金參百圓
第七項　巡査及看守恩給　金八拾八萬九千四百七拾圓
第七款　諸　支　出　金　金五萬七千五百貳拾參圓
第一項　諸　支　出　金　金五萬七千五百貳拾參圓
遞信省所管合計金四億千七百六拾參萬八千參百五拾八圓
歲出經常部合計金四億千七百六拾參萬八千參百五拾八圓
歲出臨時部
外務省所管
第一款　營　繕　費　金貳拾壹萬貳千圓
第一項　在外公館新築費　金貳萬五千圓
第二項　在外公館修築費　金拾八萬七千圓
第二款　在外公館移轉費　金壹萬圓
第三款　移民調查費　金貳萬圓
第一項　移民調查費　金貳萬圓
第四款　關東都督府經費補充金　金貳百七拾四萬八千四百拾六圓
第一項　關東都督府經費補充金　金貳百七拾四萬八千四百拾六圓
第五款　俸給及雜費　金參萬圓
第一項　俸給及雜費　金參萬圓
第六款　在外公館創立費　金壹萬五千圓
第一項　在外公館創立費　金壹萬五千圓
第七款　海牙平和宮殿宇贈品費　金四萬圓
第一項　海牙平和宮殿宇贈品費　金四萬圓
外務省所管合計金參百貳拾七萬五千四百拾六圓
內務省所管
第一款　補　助　費　金百七拾壹萬六千圓
第一項　大阪築港費補助　金四拾六萬八千圓
第二項　砂防工事費補助　金貳拾萬圓
第三項　京都市水道費補助　金五萬圓
第四項　大阪市水道費補助　金六萬圓
第五項　名古屋市水道費補助　金四萬圓
第六項　新潟市水道費補助　金七萬圓
第七項　門司市水道費補助　金參萬千圓
第八項　堺市水道費補助　金六萬六千圓
第九項　高崎市水道費補助　金六萬圓
第十項　小樽區水道費補助　金五萬圓
第十一項　名古屋市下水道費補助　金四萬圓
第十二項　廣島市下水道費補助　金六萬五千圓
第十三項　福岡縣若松町水道費補助　金五萬六千圓
第十四項　橫濱市水道費補助　金貳萬圓
第十五項　小倉市水道費補助　金四萬圓
第十六項　甲府市水道費補助　金參萬圓
第十七項　秋田市水道費補助　金七萬圓
第十八項　道路改良費補助　金參拾萬圓
第二款　土木事業費　金四百參拾壹萬參千九百壹圓
第一項　河川改良費　金四百貳拾壹萬參千九百壹圓
第二項　調　查　費　金拾萬圓
第三款　營　繕　費　金四拾貳萬四百四拾九圓
第一項　警視廳廳舍建築費　金拾四萬千四拾圓
第二項　在外公館修築費　金貳拾貳萬七千七拾圓
第三項　在外公館移轉費　金五萬貳千參百參拾九圓
第四款　造神宮使廳　金八萬四千五百圓
第一項　俸　給　金壹萬九千九百參拾四圓
第二項　廳費及修繕費　金貳千六百五拾八圓
第三項　旅　費　金壹萬六百五拾五圓
第四項　雜給及雜　費　金壹萬九百六拾五圓
第五項　式年御造營　費　金四萬參百拾九圓
第一項　俸給改正費　金參萬圓
第六款　在外公館創立費　金壹萬五千圓
第一項　在外公館創立費　金壹萬五千圓
第七款　海牙平和宮殿宇贈品費　金四萬圓
第一項　海牙平和宮殿宇贈品費　金四萬圓
第六款　北海道拓殖費　金貳百五拾萬圓
第一項　殖　民　費　金參拾八萬四千參百七拾四圓
第二項　產　業　費　金拾八萬四千五百九拾貳圓
第三項　道路橋梁　費　金八拾八萬七千四百四拾圓
第四項　土地改良　費　金壹萬參千五百五拾貳圓
第五項　河　川　費　金拾五萬千七百參拾四圓
第六項　港　灣　費　金八拾七萬八千參百八圓
第七款　北海道森林費　金四拾萬五百四圓



許可 8023 号 内務省

第一款　陸軍省所管
大藏省所管
合計金壹千參百七拾六萬六千四百拾七圓
內務省所管
合計金參千參百七拾六萬六千四百拾七圓
第二款　神社佛寺保存金
金四百九拾八圓
第三款　雜
金七百拾參萬五千圓
第四款　公債利子
金參萬參千圓
第五款　恩給金
金壹萬圓
第六款　恩賜金
金壹萬圓
第七款　官有財產賣拂代
金壹萬圓
第八款　官有物賣拂代
金壹萬圓
第九款　官有林野賣拂代
金壹萬圓
第十款　官有地賣拂代
金壹萬圓
第十一款　官有建物賣拂代
金壹萬圓
第十二款　官有船舶賣拂代
金壹萬圓
第十三款　官有地無償貸付收入
金壹萬圓
第十四款　雜收入
金壹萬圓
第十五款　前年度剩餘金受入
金壹萬圓
第十六款　前年度歲入補足金受入
金壹萬圓
第十七款　前年度歲入補足公債金受入
金壹萬圓
第十八款　前年度歲入補足借入金受入
金壹萬圓

第一款　陸軍省所管
大藏省所管
合計金貳千七拾壹萬七百五拾九圓
第一項　公債償還金
金參萬九千八百貳拾六圓
第二款　宮內省所管
合計金參萬七百五拾九圓
第一項　恩賜金
金參萬圓
第二項　皇室經費
金貳萬圓
第三項　內廷費
金壹萬圓
第四項　皇族費
金五千圓
第五項　皇族扶助料
金七百五拾圓
第六項　皇族婚嫁費
金壹萬圓
第七項　皇族喪葬費
金壹萬圓
第八項　皇族邸宅費
金壹萬圓
第九項　皇族財產費
金壹萬圓
第十項　皇族財產收入
金壹萬圓
第十一項　皇族財產賣拂代
金壹萬圓
第十二項　皇族財產收入補足金
金壹萬圓
第十三款　內閣所管
合計金貳萬圓
第一項　內閣經費
金貳萬圓
第十四款　樞密院所管
合計金貳萬圓
第一項　樞密院經費
金貳萬圓
第十五款　北海道廳所管
合計金貳萬圓
第一項　北海道廳經費
金貳萬圓
第十六款　賀茂神社所管
合計金貳萬圓
第一項　賀茂神社經費
金貳萬圓
第十七款　臨時馬匹補充費
金貳萬圓
第一項　臨時馬匹補充費
金貳萬圓
第十八款　臨時軍事費
金貳萬圓
第一項　臨時軍事費
金貳萬圓



第一款　陸軍省所管
大藏省所管
合計金貳千七拾壹萬七百五拾九圓
第一項　公債償還金
金參萬九千八百貳拾六圓
第二款　宮內省所管
合計金貳萬七百五拾九圓
第一項　恩賜金
金參萬圓
第二項　皇室經費
金貳萬圓
第三項　內廷費
金壹萬圓
第四項　皇族費
金五千圓
第五項　皇族扶助料
金七百五拾圓
第六項　皇族婚嫁費
金壹萬圓
第七項　皇族喪葬費
金壹萬圓
第八項　皇族邸宅費
金壹萬圓
第九項　皇族財產費
金壹萬圓
第十項　皇族財產收入
金壹萬圓
第十一項　皇族財產賣拂代
金壹萬圓
第十二項　皇族財產收入補足金
金壹萬圓
第十三款　內閣所管
合計金貳萬圓
第一項　內閣經費
金貳萬圓
第十四款　樞密院所管
合計金貳萬圓
第一項　樞密院經費
金貳萬圓
第十五款　北海道廳所管
合計金貳萬圓
第一項　北海道廳經費
金貳萬圓
第十六款　賀茂神社所管
合計金貳萬圓
第一項　賀茂神社經費
金貳萬圓
第十七款　臨時馬匹補充費
金貳萬圓
第一項　臨時馬匹補充費
金貳萬圓
第十八款　臨時軍事費
金貳萬圓
第一項　臨時軍事費
金貳萬圓

第十一款　補充艦艇費　金千六拾八萬九千五百八拾六圓
第一項　造船費　金六百拾八萬貳千四圓
第二項　造兵費　金四百五拾萬七千五百八拾貳圓
第十二款　在韓國海軍用地經營費　金參萬圓
第一項　在韓國海軍用地經營費　金參萬圓
第十三款　艦艇火藥庫冷却裝置費　金參拾萬圓
第一項　艦艇火藥庫冷却裝置費　金參拾萬圓
第十四款　舊軍艦松島解船引揚費　金參萬圓
第一項　舊軍艦松島解船引揚費　金參萬圓
海軍省所管合計金參千六百九拾壹萬千百九拾七圓

司法省所管
第一款　法律調査費　金參萬千四百七拾貳圓
第一項　法律調査費　金參萬千四百七拾貳圓
第二款　免囚保護事業奬勵費　金壹萬圓
第一項　免囚保護事業奬勵費　金壹萬圓
第三款　營繕費　金六拾九萬八千四百四拾四圓
第一項　甲府監獄建築費　金壹萬四千圓
第二項　秋田監獄建築費　金貳萬千百圓
第三項　福岡監獄建築費　金四萬七千九百圓
第四項　安濃津監獄建築費　金四萬貳千七百圓
第五項　市谷監獄建築費　金拾五萬八千參百四拾四圓
第六項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費　金拾六萬圓
第七項　新營費　金貳拾壹萬四千六百貳拾八圓
第八項　修繕費　金參萬九千參百七拾貳圓
司法省所管合計金七拾參萬九千五百拾六圓

文部省所管
第一款　營繕費　金五拾四萬五千四百五拾七圓
第一項　東京高等師範學校附屬學校及寄宿舍其他新營費　金七萬五千四百九拾五圓
第二項　仙臺醫學專門學校講義室新營費　金拾四萬九千八百七拾圓
第三項　金澤醫學專門學校校舍改築費　金拾五萬圓
第四項　東京美術學校校舍改築費　金四萬九拾貳圓
第五項　新營費　金拾萬圓
第六項　修繕費　金參萬圓
第二款　設備費　金五千六百貳拾圓
第一項　學校設備費　金五千六百貳拾圓
第三款　工科大學創立費　金拾貳萬貳千六百貳拾七圓
第一項　新營費　金五萬五千貳拾七圓
第二項　設備費　金六萬七千六百圓
第四款　東北帝國大學創立費　金五萬五千六百七拾參圓
第一項　新營費　金五千六百七拾參圓
第二項　設備費　金五萬圓
第五款　第二女子高等師範學校創立費　金參萬千六百六拾貳圓
第一項　新營費　金壹萬八千九百四拾七圓
第二項　設備費　金壹萬貳千七百拾五圓
第六款　第二高等農林學校創立費　金貳萬圓
第一項　新營費　金壹萬五千圓
第二項　設備費　金五千圓
第七款　蠶絲專門學校創立費　金九萬八千九百參拾九圓
第一項　新營費　金五萬貳千六百貳拾圓
第二項　設備費　金四萬六千參百拾九圓
第八款　第五高等商業學校創立費　金四萬貳千圓
第一項　新營費　金參萬七千圓
第二項　設備費　金五千圓
第九款　第八高等學校創立費　金貳萬八百圓
第一項　新營費　金八百圓
第二項　設備費　金貳萬圓
第十款　第六醫學專門學校創立費　金拾萬圓
第一項　新營費　金六萬五百參拾圓
第二項　設備費　金參萬九千四百七拾圓
第十一款　仙臺工學專門學校創立費　金參萬九千九百七拾九圓
第一項　新營費　金貳萬貳千四拾八圓
第二項　設備費　金壹萬七千九百參拾壹圓
第十二款　第七高等工業學校創立費　金五萬八千圓
第一項　新營費　金四萬八千圓
第二項　設備費　金壹萬圓
第十三款　鑛山專門學校創立費　金七萬圓
第一項　新營費　金五萬圓
第二項　設備費　金貳萬圓
第十四款　學校臨時支出金　金壹萬四千參百八拾圓
第一項　學校臨時支出金　金壹萬四千參百八拾圓
第十五款　臨時調査費　金壹萬圓
第一項　國語調査費　金壹萬圓
第十六款　臨時敎員養成所費　金九千貳百七拾壹圓
第一項　臨時敎員養成所費　金九千貳百七拾壹圓
第十七款　委託學生費　金壹萬參千五百九拾圓





第一項　清國委託學生費　金壹萬參千五百九拾圓
第十八款　測地學委員會基線實測費　金六千五百圓
第一項　測地學委員會基線實測費　金六千五百圓
第十九款　臨時外國行諸費　金壹萬四千五拾六圓
第一項　日英博覽會派遣費　金七千百九拾參圓
第二項　萬國衛生及人口學會議參列費　金參千貳百九拾六圓
第三項　萬國行政學會議參列費　金參千五百六拾七圓
文部省所管合計金百貳拾七萬八千五百五拾四圓

農商務省所管
第一款　外國貿易擴張費　金九萬九千圓
第一項　實業練習生補助費　金五萬七千參百拾八圓
第二項　商品陳列費　金八百四拾貳圓
第三項　實業調査費　金四萬八百四拾圓
第二款　製鐵所創立費　金貳拾四萬八千五百圓
第一項　事務費　金壹萬貳千六百九拾八圓
第二項　製鐵原料鑛山費　金貳拾參萬五千八百貳圓
第三款　營繕費　金參拾六萬八千九百六拾參圓
第一項　新營費　金參拾四萬四千八百六拾參圓
第二項　修繕費　金貳萬四千百圓
第四款　國有林野經營費　金貳百九拾五萬七千七百四拾貳圓
第一項　俸給及諸給　金四拾萬六千五百參拾五圓
第二項　事業費　金貳百五拾五萬千貳百七圓
第五款　製鐵所据置運轉資本補塡　金百萬圓
第一項　製鐵所据置運轉資本補塡　金百萬圓
第六款　漁業免許處分費　金壹萬七千九拾七圓
第一項　漁業免許處分費　金壹萬七千九拾七圓
第七款　足尾國有林復舊費　金四萬千貳百拾七圓
第一項　足尾國有林復舊費　金四萬千貳百拾七圓
第八款　產業奬勵費　金百貳拾七萬四千百五拾五圓
第一項　遠洋漁業奬勵費　金拾四萬九千七百九拾八圓
第二項　農事改良奬勵費　金七拾萬四千參百六拾參圓
第三項　糖業改良費　金八萬九千八百拾四圓
第四項　工業奬勵費　金參萬八千圓
第五項　植樹奬勵費　金拾八萬千八百拾貳圓
第六項　府縣聯合共進會費　金拾壹萬參百六拾八圓
第九款　日本大博覽會費　金六萬千八百六拾九圓
第一項　日本大博覽會費　金六萬千八百六拾九圓
第十款　臨時調査費　金七萬四千四百貳圓
第一項　鑛毒調査費　金四萬圓
第二項　鑛物調査費　金參萬四千四百貳圓
第十一款　日英博覽會費　金百拾貳萬千八百貳圓
第一項　日英博覽會費　金百拾貳萬千八百貳圓
第十二款　臨時外國行諸費　金四千參百七拾四圓
第一項　萬國農事協會會議參列費　金四千參百七拾四圓
第十三款　羅馬及チユラン萬國博覽會費　金拾萬千圓
第一項　羅馬及チユラン萬國博覽會費　金拾萬千圓
第十四款　臨時標本購入費　金壹萬圓
第一項　商品陳列館標本購入費　金壹萬圓
第十五款　生產調査會費　金參萬九千九百六拾四圓
第一項　生產調査會費　金參萬九千九百六拾四圓
農商務省所管合計金七百四拾貳萬八拾五圓

遞信省所管
第一款　補助費　金千貳百七拾七萬參千八百八拾七圓
第一項　海員養成補助　金五千圓
第二項　水難救濟補助　金貳萬圓
第三項　航路擴張費　金九百八拾壹萬六千九百五拾四圓
第四項　航海奬勵費　金百八拾壹萬四千參百拾參圓
第五項　造船奬勵費　金百拾壹萬七千六百貳拾圓
第二款　電信電話營繕費　金五拾萬圓
第一項　電信電話營繕費　金五拾萬圓
第三款　航路標識營繕費　金六萬圓
第一項　航路標識設置費　金參萬千九百拾圓
第二項　新營費　金八百圓
第三項　航路標識修繕費　金貳千九拾五圓
第四項　修繕費　金貳萬五千百九拾五圓
第四款　營繕費　金貳拾八萬八千九百七拾圓
第一項　札幌郵便局新營費　金參萬圓
第二項　函館郵便局新營費　金貳萬圓
第三項　新營費　金拾六萬八千七百四拾圓
第四項　修繕費　金七萬貳百參拾圓
第五款　電話交換擴張費　金四百萬圓
第一項　電話交換擴張費　金四百萬圓
第六款　本省假廳舍敷地借料　金千參百五拾圓
第一項　本省假廳舍敷地借料　金千參百五拾圓
第七款　本省廳舍移轉費　金貳千圓



第8023号　物価号外

第八一款　第一項　本省廳舍移轉費　金貳千圓
　　遞信省所管金千七百八拾貳萬六千貳百七圓
　　歲出總計金五億參千四拾參萬九千五百七拾參圓

第八一款　第一項　發電水力調査費　金貳拾萬圓
　　遞信省所管金千七百八拾貳萬六千貳百七圓
　　歲出總計金五億參千四拾參萬九千五百七拾參圓

乙號（別冊）

海軍省所管

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 海軍省 | 海軍省 | 金八萬參千圓 |
| 海軍省 | 海軍省 | 金八萬參千圓 |

明治四十三年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 海軍省 | 海軍省 | 金四萬圓 |
| 海軍省 | 海軍省 | 金四萬圓 |

明治四十四年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 海軍省 | 海軍省 | 金貳萬圓 |
| 海軍省 | 海軍省 | 金貳萬圓 |

明治四十五年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 海軍省 | 海軍省 | 金貳萬參千圓 |
| 海軍省 | 海軍省 | 金貳萬參千圓 |

內務省所管

河川改良費

金八千七百九拾萬六千六百拾五圓六拾五錢七厘　追加　定額　總額

金七拾萬圓

計金八千八百六拾萬六千八百拾五圓六拾五錢七厘

明治四十三年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百貳拾壹萬參千九百壹圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百貳拾壹萬參千九百壹圓 |

明治四十四年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |

明治四十五年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |

此ノ改定年額左ノ如シ

明治四十三年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百貳拾壹萬參千九百壹圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百貳拾壹萬參千九百壹圓 |

明治四十四年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |

明治四十五年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金四百九拾壹萬參千九百壹圓 |

北海道廳費

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金千貳百四百四拾六圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金千貳百四百四拾六圓 |





金五百六拾壹萬九千參百九拾圓　追加　額

計金千七百六拾五萬九千八百參拾八圓

丙

| 款 | 項 | 明治四十二年度迄支出額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金參百參拾壹萬參千參百參拾參圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金千四百參拾四萬六千五百參圓 |

此ノ改定年額左ノ如シ

明治四十三年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金八拾七萬八千參百八圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金八拾七萬八千參百八圓 |

明治四十四年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百五萬五千百四拾五圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百五萬五千百四拾五圓 |

明治四十五年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百參拾六萬七千九百四拾七圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百參拾六萬七千九百四拾七圓 |

明治四十六年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬四千七百參拾貳圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬四千七百參拾貳圓 |

明治四十七年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬圓 |

明治四十八年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬圓 |

明治四十九年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾八萬圓 |

明治五十年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾七萬九千七百參拾四圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百四拾七萬九千七百參拾四圓 |

明治五十一年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百貳拾參萬八千圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百貳拾參萬八千圓 |

明治五十二年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百貳拾參萬四千參百四拾七圓 |
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金百貳拾參萬四千參百四拾七圓 |

明治五十三年度

| 款 | 項 | 金額 |
|---|---|---|
| 北海道廳 | 北海道廳 | 金八拾萬九千七百九拾九圓 |



第 8023 号　物価号外

金六萬五千四百圓
金六萬五千四百圓
明治四十四年度
金八萬四千六百圓
金八萬四千六百圓
陸軍省所管
旭川衞戍地各部隊水道布設費
總額
金四拾五萬圓
金四拾五萬圓
年額
明治四十三年度
金拾萬圓
金拾萬圓
明治四十四年度
金拾萬圓
金拾萬圓
明治四十五年度
金拾萬圓
金拾萬圓
明治四十六年度
金拾五萬圓
金拾五萬圓
臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
總額
金百七拾六萬參千六百拾九圓
金百七拾六萬參千六百拾九圓
年額
明治四十三年度
金四拾萬圓
金四拾萬圓
明治四十四年度
金六拾八萬參千七百參拾六圓
金六拾八萬參千七百參拾六圓
明治四十五年度
金六拾七萬九千八百八拾參圓

款　營繕費
項　京城中學校新營費

款　營繕費
項　京城中學校新營費

款　營繕費
項　旭川衞戍地各部隊水道布設費

款　營繕費
項　旭川衞戍地各部隊水道布設費

款　營繕費
項　旭川衞戍地各部隊水道布設費

款　營繕費
項　旭川衞戍地各部隊水道布設費

款　營繕費
項　旭川衞戍地各部隊水道布設費

款　營繕費
項　旭川衞戍地各部隊水道布設費

款　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
項　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費

款　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
項　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費

款　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
項　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費

款　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
項　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費

款　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
項　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費

款　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費
項　臺灣兵營廳舍營繕及初度調辨費

測量費
總額
金百四拾五萬參千參百八拾圓
金參拾七萬四千八拾壹圓
金貳萬六千參百八拾圓
金百五萬貳千九百拾九圓
年額
明治四十三年度
金貳拾九萬六百七拾六圓
金貳萬九千參百四拾壹圓
金五千貳百七拾六圓
金貳拾五萬六千五拾九圓
明治四十四年度
金貳拾九萬六百七拾六圓
金八萬六千百八拾五圓
金五千貳百七拾六圓
金拾九萬九千貳百拾五圓
明治四十五年度
金貳拾九萬六百七拾六圓
金八萬六千百八拾五圓
金五千貳百七拾六圓
金拾九萬九千貳百拾五圓
明治四十六年度
金貳拾九萬六百七拾六圓
金八萬六千百八拾五圓
金五千貳百七拾六圓
金拾九萬九千貳百拾五圓
明治四十七年度
金貳拾九萬六百七拾六圓
金八萬六千百八拾五圓
金五千貳百七拾六圓
金拾九萬九千貳百拾五圓
海軍省所管
軍艦製造及建築費
金九千九百八拾六萬貳百九拾七圓拾四錢
內
金五千百七拾萬九百圓拾四錢

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

款　測量費
項　俸給費
項　事務費
項　事業費

既定總額

明治四十二年度迄支出額

金六拾七萬九千八百八拾參圓



金四千八百拾五萬九千參百九拾七圓
此ノ改定年額左ノ如シ

明治四十三年度

金百六拾壹萬參千百六拾六圓
金九拾四萬貳千七百五拾四圓
金壹萬五千圓
金六拾五萬五千四百拾貳圓

明治四十四年度

金拾貳萬參千圓
金拾貳萬參千圓

明治四十五年度

金壹萬圓
金壹萬圓

明治四十六年度

金貳萬圓
金壹萬圓

明治四十七年度

金千百七萬七千六百貳拾參圓
金六百八拾壹萬四千四百五拾八圓
金四百貳拾六萬參千百六拾五圓

明治四十八年度

金貳千六百參拾參萬參千六百七拾五圓
金千九百七拾萬貳千六圓
金六百六拾參萬千六百六拾九圓

明治四十九年度

金八百九拾八萬千九百參拾參圓
金五百參拾七萬八千八拾四圓
金參百六拾萬參千八百四拾九圓
司法省所管
大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費
總額
金八拾萬圓
金八拾萬圓
年額
明治四十三年度
金拾六萬圓
金拾六萬圓

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

款　營繕費
項　大阪控訴院地方裁判所區裁判所建築費

明治四十三年度以降支出額

明治四十四年度

金拾六萬圓
金拾六萬圓
明治四十五年度
金拾六萬圓
金拾六萬圓
明治四十六年度
金拾六萬圓
金拾六萬圓
明治四十七年度
金拾六萬圓
金拾六萬圓
農商務省所管
羅馬及チユラン萬國博覽會費
總額
金拾五萬圓
金拾五萬圓
年額
明治四十三年度
金拾萬千圓
金拾萬千圓
明治四十四年度
金四萬九千圓
金四萬九千圓

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

款　營繕費
項　羅馬及チユラン萬國博覽會費

丙號（別冊）

外務省所管
旅費　歲出經常部第二款在外公館第三項
在外公館修繕費　歲出臨時部第一款營繕費第二項
移民調查費　歲出臨時部第三款移民調查費第一項
在外公館創立費　歲出臨時部第六款在外公館創立費第一項
內務省所管
殖民費　歲出臨時部第六款北海道拓殖費第一項
產業費　歲出臨時部第六款北海道拓殖費第二項
道路橋梁費　歲出臨時部第六款北海道拓殖費第三項
土地改良費　歲出臨時部第六款北海道拓殖費第四項



官報號外　明治四十三年三月二十五日

8023

第8023号　外物価号

第 8023 号 物価号外



第四項　雜給及雜費　金參萬六千九百四拾參圓
第五項　電信電話營繕費　金拾八萬九千貳百五拾四圓
第六項　大連下水工事費　金貳拾五萬圓
第七項　大連道路築造費　金貳拾五萬圓
第八項　旅順道路橋梁下水築造費　金貳萬圓
第九項　新營費　金六拾萬四千百九拾六圓
第十項　修繕費　金七萬貳百圓
第十一項　測量及調查費　金四千圓
第二款　日英博覽會出品費　金壹萬百拾七圓
第一項　日英博覽會出品費　金壹萬百拾七圓
第三款　臨時警備費　金千圓
第一項　臨時警備費　金千圓
第四款　地方費補足　金貳拾萬圓
第一項　地方費補足　金貳拾萬圓
臨時部合計金百六拾壹萬九千百五拾五圓
歳出合計金四百八拾六萬七千九百八拾八圓

內務省所管

臺灣總督府

歳入

經常部

第一款　臺灣歳入　金參千貳百七拾貳萬五千四百貳拾參圓
第一項　內地稅　金千參百五拾萬參千參百貳拾壹圓
第二項　海關稅　金貳拾八萬參千五百八拾九圓
第三項　噸稅　金壹萬七千七百四拾五圓
第四項　官業及官有財產收入　金千八百拾八萬六拾九圓
第五項　印紙收入　金五拾六萬參千六百四拾九圓
第六項　諸免許及手數料　金四千六拾參圓
第七項　雜收入　金拾七萬貳千九百八拾七圓

臨時部

第一款　官有物拂下代　金八萬六千八百四拾壹圓
第一項　官有物拂下代　金八萬六千八百四拾壹圓
第二款　公債募集金受入　金參百四萬五千圓
第一項　公債募集金受入　金參百四萬五千圓
第三款　前年度繰入金　金百六拾九萬千四百九拾九圓
第一項　前年度繰入金　金百六拾九萬千四百九拾九圓
臨時部合計金四百八拾貳萬參千參百四拾圓
歳入合計金參千七百五拾四萬八千七百六拾參圓

歳出

經常部

第一款　臺灣神社費　金壹萬八千圓
第一項　臺灣神社費　金壹萬八千圓
第二款　總督府　金九拾萬七千四拾壹圓
第一項　俸給及諸給　金四拾壹萬參千貳百拾四圓
第二項　廳費　金拾萬四千七百貳拾圓
第三項　修繕費　金參萬九千九百參拾圓
第四項　旅費　金八萬貳千六百八拾八圓
第五項　雜給及雜費　金七萬五千六百九拾壹圓
第六項　度量衡費　金八萬四千五百七拾貳圓
第七項　物產陳列所費　金六千貳百貳拾六圓
第八項　公費　金壹萬五千圓
第九項　機密費　金八萬五千圓
第三款　法院　金四拾萬九千百八拾貳圓
第一項　俸給及諸給　金貳拾八萬六千參百五拾七圓
第二項　廳費　金壹萬四千八百八拾六圓
第三項　修繕費　金壹萬貳百貳拾壹圓
第四項　裁判及登記費　金貳萬參千六百九拾圓
第五項　旅費　金壹萬八千拾五圓
第六項　雜給及雜費　金五萬六千拾參圓
第四款　地方廳　金七拾六萬七千五百五拾九圓
第一項　俸給及諸給　金七拾五萬七千五百貳拾壹圓
第二項　恩賜及褒賞費　金七千參拾八圓
第三項　難破船費　金千圓
第四項　處分費　金貳千圓
第五款　警察費　金四拾五萬貳百貳拾圓
第一項　俸給及諸給　金四拾貳萬四百參拾圓
第二項　廳費　金千參百圓
第三項　修繕費　金貳千百拾八圓
第四項　旅費　金六百參拾五圓
第五項　雜給及雜費　金九千八百參拾八圓
第六項　巡查給助　金六千五百九拾圓
第七項　海港檢疫費　金五千五百拾六圓
第八項　浮浪者取締費　金參千七百九拾參圓
第六款　警察官及司獄官練習所　金拾貳萬八千八百拾壹圓
第一項　俸給及諸給　金壹萬七千參百四拾八圓
第二項　廳費　金八千八百四圓





第三項　修繕費　金四千四百九拾貳圓
第四項　旅費　金四千百九拾壹圓
第五項　雜給及雜費　金壹萬四千參百八拾參圓
第六項　練習生費　金七萬九千五百九拾參圓
第七款　監獄費　金四拾九萬九千參百拾參圓
第一項　俸給及諸給　金五萬四百六拾六圓
第二項　廳費　金九千參百九拾四圓
第三項　修繕費　金六千百九拾五圓
第四項　在監人費　金拾九萬貳千七百貳拾貳圓
第五項　看守給助　金四百圓
第六項　旅費　金六千六百參拾貳圓
第七項　雜給及雜費　金貳拾參萬參千五百四圓
第八款　醫院　金四拾壹萬八千參百拾八圓
第一項　俸給及諸給　金拾七萬八千九百九拾五圓
第二項　廳費　金六萬參百八拾圓
第三項　修繕費　金壹萬九千百拾圓
第四項　患者費　金六萬五千貳百六拾六圓
第五項　施療費　金貳千九百圓
第六項　旅費　金壹萬千四百參拾六圓
第七項　雜給及雜費　金七萬四千四百五拾七圓
第八項　助產婦及看護婦養成費　金五千七百七拾四圓
第九款　醫學校　金七萬六千四百拾九圓
第一項　俸給及諸給　金參萬六百貳拾五圓
第二項　廳費　金八千六百九拾參圓
第三項　修繕費　金貳千參百五拾參圓
第四項　旅費　金千拾圓
第五項　雜給及雜費　金七千百貳拾壹圓
第六項　學生費　金貳萬貳千七百七拾四圓
第七項　公醫候補生費　金參千八百四拾參圓
第十款　國語學校　金拾貳萬八千八百參拾七圓
第一項　俸給及諸給　金五萬參百八拾七圓
第二項　廳費　金壹萬四千七百八拾五圓
第三項　修繕費　金五千百九拾七圓
第四項　旅費　金貳千參百貳拾圓
第五項　雜給及雜費　金壹萬千五百五拾五圓
第六項　學生費　金四萬四千五百九拾參圓
第十一款　中學校　金八萬參千四百八拾參圓
第一項　俸給及諸給　金四萬八千七百七拾七圓
第二項　廳費　金八千八百八拾參圓
第三項　修繕費　金四千參百八拾四圓
第四項　旅費　金貳千百參拾圓
第五項　雜給及雜費　金八千參百參拾參圓
第六項　學生費　金貳千百貳拾六圓
第七項　傭外國人諸給　金八千八百五拾圓
第十二款　高等女學校　金參萬千參百貳圓
第一項　俸給及諸給　金貳萬八百八拾壹圓
第二項　廳費　金參千百八拾四圓
第三項　修繕費　金千四百貳拾五圓
第四項　旅費　金八百八拾五圓
第五項　雜給及雜費　金四千七百五拾參圓
第六項　學生費　金百七拾四圓
第十三款　稅關　金參拾壹萬六千參百六圓
第一項　俸給及諸給　金拾九萬參千百拾圓
第二項　廳費　金壹萬八千六百八拾貳圓
第三項　修繕費　金壹萬六千五百四拾貳圓
第四項　處分費　金千圓
第五項　旅費　金壹萬八百圓
第六項　雜給及雜費　金七萬六千百七拾貳圓
第十四款　通信費　金百四拾萬五千五百貳拾八圓
第一項　俸給及諸給　金四拾五萬參千六百四圓
第二項　廳費　金壹萬八百圓
第三項　修繕費　金五千百五拾圓
第四項　遞信事業費　金八拾壹萬七千七百參拾四圓
第五項　燈臺及測候費　金五萬五百五拾四圓
第六項　旅費　金四萬四千七百六拾九圓
第七項　雜給及雜費　金貳萬貳千九百拾七圓
第十五款　鐵道作業費　金百八拾七萬參千參百拾八圓
第一項　俸給及諸給　金貳拾五萬五千百九拾圓
第二項　廳費　金壹萬貳千四百四拾圓
第三項　事業費　金百參拾五萬貳百八拾壹圓
第四項　補充費　金貳拾萬圓
第五項　旅費　金貳萬八千六百七拾貳圓
第六項　雜給及雜費　金貳萬六千七百參拾五圓
第十六款　專賣局　金七百五拾六萬五千貳百貳拾參圓
第一項　俸給及諸給　金拾四萬六千八百六拾七圓
第二項　廳費　金參萬五百四拾圓

第十款　目次學雜纂　第十一款　海運業補助費　第十二款　移住民補助費　第十三款　樺太廳

第十款　目次學雜纂　第十一款　海運業補助費　第十二款　移住民補助費　第十三款　樺太廳

第十款　目次學雜纂　第十一款　海運業補助費　第十二款　移住民補助費　第十三款　樺太廳

第十款　目次學雜纂　第十一款　海運業補助費　第十二款　移住民補助費　第十三款　樺太廳



第8023号　外国物価

第四項 旅費 金五萬五千參百六拾貳圓
第五項 雜給及雜費 金參拾貳萬貳千八百四拾八圓
第六項 現業費 金貳拾壹萬千九百五拾七圓
第七項 機密費 金壹萬五千圓
第八項 諸支出金 金壹萬五百九拾七圓
第三款 豫備金 金參萬圓
第一項 第一豫備金 金壹萬圓
第二項 第二豫備金 金貳萬圓
經常部合計金百萬六千八百貳拾壹圓

臨時部
第一款 事業費 金九拾五萬九千四百七拾參圓
第一項 事務費 金拾壹萬四千九百九拾貳圓
第二項 營繕土木費 金四拾八萬參千六百七圓
第三項 拓殖費 金參拾六萬八百七拾四圓
歳出合計金百九拾六萬六千貳百九拾四圓

大藏省所管

造幣局

歳入
第一款 造幣局作業收入 金千五百八拾貳萬參百參拾壹圓
第一項 作業收入 金千五百八拾壹萬千五百九拾壹圓
第二項 雜收入 金八千七百四拾圓

歳出
第一款 造幣局作業費 金千四拾九萬五千八百貳拾四圓
第一項 俸給 金參萬六千百參拾七圓
第二項 事務費 金貳萬參千四百五拾七圓
第三項 作場費 金貳拾壹萬四千六百貳拾貳圓
第四項 材料素品購買費 金千貳拾貳萬貳百八拾參圓
第五項 諸支出金 金千參百貳拾五圓
第二款 豫備金 金千五百圓
第一項 第一豫備金 金千五百圓
合計金千四拾九萬七千參百貳拾四圓

印刷局

歳入
第一款 印刷局作業收入 金貳百四拾六萬四百八拾四圓
第一項 作業收入 金貳百四拾四萬參千六百四拾參圓
第二項 雜收入 金壹萬六千八百四拾壹圓

歳出
第一款 印刷局作業費 金貳百拾八萬九千五百五圓
第一項 俸給 金六萬四千參百四拾壹圓
第二項 事務費 金八萬八千六百四拾七圓
第三項 傭外國人諸給 金貳萬千六百圓
第四項 作場費 金百五拾四萬五千七百參圓
第五項 材料素品購買費 金四拾六萬八千百圓
第六項 諸支出金 金千百拾四圓
第二款 豫備金 金壹萬圓
第一項 第一豫備金 金壹萬圓
合計金貳百拾九萬九千五百五圓

專賣局

歳入
第一款 專賣局作業收入 金壹億五百貳拾六萬八拾五圓
第一項 作業收入 金壹億四百貳拾五萬六千參拾壹圓
第二項 雜收入 金百萬四千五拾四圓

歳出
第一款 專賣局作業費 金四千參百拾九萬八千五百八拾六圓
第一項 俸給 金百八拾六萬千四百拾六圓
第二項 事務費 金九拾萬貳百九拾四圓
第三項 旅費 金六拾萬貳千五百九拾圓
第四項 事業費 金千四百八拾貳萬五千五百參拾八圓
第五項 專賣品賠償及購買費 金貳千四百九拾八萬四千七百參拾九圓
第六項 諸支出金 金貳萬貳千九圓
第七項 機密費 金貳千圓
第二款 豫備金 金七拾五萬圓
第一項 第一豫備金 金七拾五萬圓
合計金四千參百九拾四萬八千五百八拾六圓

大藏省預金利子

歳入
第一款 預金利殖金收入 金千百七萬七千六百六拾九圓
第一項 預金利殖金收入 金千百七萬七千六百六拾九圓

歳出
第一款 一般會計ヘ繰入 金七百八拾四萬九千八百貳拾貳圓
第一項 預金利子繰入 金七百八拾四萬九千八百貳拾貳圓

貨幣整理資金

歳入
第一款 貨幣整理資金收入 金七百貳拾九萬七千五百圓
第一項 地金賣拂代 金六百六拾參萬五千圓
第二項 利子收入 金六拾六萬貳千五百圓





歳出
第一款 貨幣交換金 金八百拾萬圓
第一項 貨幣交換金 金八百拾萬圓
第二款 一般會計ヘ繰入 金六萬貳千八百參拾壹圓
第一項 歳入臨時部ヘ繰入 金六萬貳千八百參拾壹圓
合計金八百拾六萬貳千八百參拾壹圓

軍艦水雷艇補充基金

歳入
第一款 軍艦水雷艇補充基金收入 金千六拾九萬四千貳拾四圓
第一項 一般會計ヨリ受入 金千六拾八萬九千五百八拾六圓
第二項 利子收入 金四千四百參拾八圓

歳出
第一款 一般會計ヘ繰入 金千六拾八萬九千五百八拾六圓
第一項 歳入臨時部ヘ繰入 金千六拾八萬九千五百八拾六圓

災害準備基金

歳入
第一款 災害準備基金收入 金八千五百七拾貳圓
第一項 利子收入 金八千五百七拾貳圓

教育基金

歳入
第一款 教育基金收入 金壹萬四百四拾壹圓
第一項 利子收入 金壹萬四百四拾壹圓

國債整理基金

歳入
第一款 國債整理基金收入 金壹億九千參百九拾參萬七千八百七拾壹圓
第一項 一般會計ヨリ受入 金壹億六千百七拾四萬四千拾貳圓
第二項 帝國鐵道特別會計ヨリ受入 金參千貳百拾九萬參千八百五拾九圓

歳出
第一款 國債整理基金支出 金壹億九千參百八拾參萬七千八百七拾壹圓
第一項 國債整理基金支出 金壹億九千參百八拾參萬七千八百七拾壹圓

韓國森林
資本勘定

歳入
第一款 森林資金收入 金九拾六萬九千四百四拾貳圓
第一項 前年度ヨリ繰越金 金九拾六萬九千四百四拾貳圓

歳出
第一款 創業費 金參萬七千圓
第一項 創業費 金參萬七千圓

收益勘定

歳入
第一款 森林收入 金百拾九萬五千四百拾圓
第一項 作業收入 金百拾六萬五千八百圓
第二項 雜收入 金貳萬九千六百拾圓

歳出
第一款 森林作業費 金九拾萬八千七百六拾圓
第一項 俸給及諸給 金四萬四千六百九拾九圓
第二項 事業費 金八拾六萬四千六拾壹圓
第二款 豫備金 金五萬五千圓
第一項 第一豫備金 金參千圓
第二項 豫備費 金五萬貳千圓
合計金九拾六萬參千七百六拾圓

帝國鐵道
資本勘定

歳入
第一款 鐵道資金收入 金四千六拾萬圓
第一項 鐵道益金繰入 金八百四拾七萬參千七百貳拾七圓
第二項 借入金 金參千貳百參萬四千參百六拾參圓
第三項 雜收入 金九萬千九百拾圓
第二款 鐵道用品及工作收入 金四千參拾萬六千五百四拾六圓
第一項 用品及工作收入 金四千拾八萬千四百八拾六圓
第二項 雜收入 金拾貳萬五千六拾圓
合計金八千九拾萬六千五百四拾六圓

歳出
第一款 鐵道建設及改良費 金四千五拾萬圓
第一項 建設費 金貳千九拾四萬五千圓
第二項 改良費 金千九百五拾五萬五千圓
第二款 鐵道用品及工作費 金四千參拾萬六千五百四拾六圓
第一項 用品及工作費 金四千參拾萬六千五百四拾六圓
第三款 負債償還金 金拾萬圓
第一項 負債償還金 金拾萬圓
合計金八千九拾萬六千五百四拾六圓

收益勘定

歳入
第一款 鐵道作業收入 金九千四拾八萬千參百貳拾壹圓
第一項 運輸收入 金八千九百四拾參萬千參百七拾九圓
第二項 雜收入 金百四萬九千九百四拾貳圓



第8023号 物価号外

第一款　鐵道作業費　金八千百五拾萬七千五百九拾四圓
第一項　事業費　金四千六百七拾五萬四千參百參拾七圓
第二項　利子及債務取扱諸費　金參千貳百九萬六百四拾壹圓
第三項　諸拂戻立替金及缺損補塡金　金貳百六拾六萬貳千六百拾六圓

積立金勘定

歳入

第一款　積立金　金五拾萬圓
第一項　積立金　金五拾萬圓
第二款　前年度繰入金　金六拾萬九千參百拾圓
第一項　前年度繰入金　金六拾萬九千參百拾圓
合計金百拾萬九千參百拾圓

歳出

第一款　補塡金　金百拾萬九千參百拾圓
第一項　補塡金　金百拾萬九千參百拾圓

韓國鐵道

資本勘定

歳入

第一款　韓國鐵道資金收入　金參百五拾萬圓
第一項　一般會計ヨリ受入　金參百五拾萬圓

歳出

第一款　韓國鐵道建設及改良費　金參百五拾萬圓
第一項　建設費　金參百五拾萬圓

收益勘定

歳入

第一款　韓國鐵道作業收入　金五百七拾萬七千百拾參圓
第一項　運輸收入　金五百六拾壹萬千六百參拾九圓
第二項　雜收入　金九萬五千四百七拾四圓

歳出

第一款　韓國鐵道作業費　金五百參拾六萬七千四百參拾參圓
第一項　俸給及諸給　金四拾壹萬參百拾五圓
第二項　事業費　金四百參拾六萬九千六百九拾圓
第三項　諸拂戻立替金及缺損補塡金　金五拾八萬七千四百貳拾八圓
第二款　豫備金　金壹萬五千圓
第一項　第一豫備金　金壹萬圓
第二項　第二豫備金　金五千圓
合計金五百參拾八萬貳千四百參拾參圓

韓國鐵道用品資金

歳入

第一款　韓國鐵道用品收入　金參百七拾萬九千五百拾參圓
第一項　用品收入　金參百六拾八萬七千貳拾六圓
第二項　雜收入　金貳萬貳千四百八拾七圓

歳出

第一款　韓國鐵道用品費　金參百七拾萬九千五百拾參圓
第一項　俸給及諸給　金四萬四千八百五拾壹圓
第二項　用品及工作費　金參百六拾六萬四千六百六拾貳圓

陸軍省所管

東京砲兵工廠

歳入

第一款　東京砲兵工廠作業收入　金千七百拾四萬貳千貳圓
第一項　作業收入　金千六百九拾貳萬七千九百四拾貳圓
第二項　雜收入　金貳拾壹萬四千六拾圓

歳出

第一款　東京砲兵工廠作業費　金千六百拾壹萬四千九百圓
第一項　營修費　金百參拾七萬七千圓
第二項　旅費　金貳萬五千六百七拾九圓
第三項　作場費　金六百五拾貳萬八千壹圓
第四項　材料素品購買費　金八百拾七萬千七百貳拾圓
第五項　諸支出金　金壹萬貳千五百圓
第二款　豫備金　金百萬千圓
第一項　第一豫備金　金千圓
第二項　豫備費　金百萬圓
合計金千七百拾壹萬五千九百圓

大阪砲兵工廠

歳入

第一款　大阪砲兵工廠作業收入　金千參百拾壹萬六千四拾圓
第一項　作業收入　金千參百五萬貳千七百五拾七圓
第二項　雜收入　金六萬參千貳百八拾參圓

歳出

第一款　大阪砲兵工廠作業費　金千貳百九萬四百八拾五圓
第一項　營修費　金九拾參萬八千九百圓
第二項　旅費　金壹萬八千七百八圓
第三項　作場費　金四百五拾九萬九千五百五拾五圓
第四項　材料素品購買費　金六百五拾貳萬千九百拾貳圓
第五項　諸支出金　金壹萬千四百拾圓



第二款　豫備金　金百萬千圓
第一項　第一豫備金　金千圓
第二項　豫備費　金百萬圓
合計金千參百九萬千四百八拾五圓

千住製絨所

歳入

第一款　千住製絨所作業收入　金參百五拾七萬六千七百七拾七圓
第一項　作業收入　金參百五拾六萬八千參拾五圓
第二項　雜收入　金八千七百四拾貳圓

歳出

第一款　千住製絨所作業費　金貳百九拾七萬千六百拾五圓
第一項　俸給　金參萬貳千四百參拾八圓
第二項　事務費　金參萬貳千八百五拾六圓
第三項　作場費　金百八萬千八百貳圓
第四項　材料素品購買費　金百八拾貳萬貳千四百拾貳圓
第五項　諸支出金　金貳千百七圓
第二款　豫備金　金六拾萬千五百圓
第一項　第一豫備金　金千五百圓
第二項　豫備費　金六拾萬圓
合計金參百五拾七萬參千百拾五圓

陸軍營繕費補充資金

歳入

第一款　陸軍營繕費補充資金收入　金貳拾八萬參千五百參拾九圓
第一項　陸軍營繕費補充資金收入　金貳拾八萬參千五百參拾九圓

歳出

第一款　一般會計ヘ繰入　金拾壹萬圓
第一項　歳入臨時部ヘ繰入　金拾壹萬圓

海軍省所管

海軍工廠資金

歳入

第一款　材料物品收入　金貳千參百六拾五萬七千五百五拾壹圓
第一項　材料物品賣拂代　金貳千參百六拾五萬七千五百五拾壹圓

歳出

第一款　材料物品費　金貳千參百六拾四萬參千五百貳拾九圓
第一項　材料物品費　金貳千參百六拾四萬參千五百貳拾九圓

海軍採炭所

歳入

第一款　海軍採炭所作業收入　金百五拾七萬八千九百七拾八圓
第一項　作業收入　金百五拾七萬八千百四拾四圓
第二項　雜收入　金八百參拾四圓

歳出

第一款　海軍採炭所作業費　金百五拾壹萬參千八百四拾參圓
第一項　俸給　金壹萬參千四百四拾四圓
第二項　事務費　金貳萬四千參百八拾七圓
第三項　事業費　金百四拾七萬六千四百四拾貳圓
第二款　諸支出金　金千貳百拾圓
第一項　諸支出金　金千貳百拾圓
第三款　豫備金　金參千圓
第一項　第一豫備金　金參千圓
合計金百五拾壹萬八千五拾參圓

文部省所管

東京帝國大學

歳入

經常部

第一款　東京帝國大學　金百八拾四萬五千六百九拾壹圓
第一項　政府支出金　金百參拾五萬八千八百參拾八圓
第二項　農業教員養成費受入金　金六千七百參拾參圓
第三項　諸收入　金四拾八萬百貳拾圓

歳出

經常部

第一款　東京帝國大學　金百五拾貳萬八千四百九拾壹圓
第一項　人件費　金八拾九萬七千六百九拾五圓
第二項　物件費　金六拾參萬七百九拾六圓
第二款　豫備金　金參萬七百圓
第一項　第一豫備金　金七百圓
第二項　第二豫備金　金參萬圓
經常部合計金百五拾五萬九千百九拾壹圓

臨時部

第一款　營繕費　金貳拾八萬參千五百圓
第一項　醫科大學醫院外來診察所等煖房機裝置費　金貳萬千圓
第二項　法科大學講義室新營費　金八萬八千九拾圓
第三項　醫科大學醫院病室及藥局等改築竝增築費　金七萬千參拾四圓
第四項　外國塀及正門新營費　金壹萬九千五百圓
第五項　會議所修繕及增築費　金壹萬六千七百八拾參圓
第六項　農科大學會議所新營費　金參千六百七拾五圓
第七項　新營費　金四萬參千四百四拾六圓





第8023号 物価号外

第八項　修繕費　金貳萬參百七拾貳圓
第二款　設備費　金參千圓
第一項　設備費　金參千圓
臨時部合計金貳拾八萬六千五百圓
合計金百八拾四萬五千六百九拾壹圓
資金部歲入
第一款　維持資金收入　金五萬圓
第一項　歲入殘餘繰入　金五萬圓
第二款　特別資金收入　金四萬六千五百參拾五圓
第一項　獎學資金利益金　金貳百貳拾五圓
第二項　獎學資金寄付金　金四萬六千參百拾圓
合計金九萬六千五百參拾五圓
資金部歲出
第一款　維持資金支出　金五萬七千參百六拾圓
第一項　財產購入代　金五萬七千參百六拾圓
第二款　特別資金支出　金四萬六千五百參拾五圓
第一項　獎學資金支出　金四萬六千五百參拾五圓
合計金拾萬參千八百九拾五圓

京都帝國大學
歲入
經常部
第一款　京都帝國大學　金百四拾五萬七千六百四圓
第一項　政府支出金　金百四萬千四百圓
第二項　諸收入　金參拾七萬六千貳百四圓
第三項　維持資金繰入　金四萬圓
第二款　用途指定寄付金　金百五拾圓
第一項　前年度支出殘金繰入　金百五拾圓
第三款　特別資金繰入　金五拾圓
第一項　獎學資金　金五拾圓
合計金百四拾五萬七千八百四圓
歲出
經常部
第一款　京都帝國大學　金百拾五萬八千百拾壹圓
第一項　人件費　金六拾萬四千百八拾貳圓
第二項　物件費　金五拾五萬參千九百貳拾九圓
第二款　豫備金　金壹萬參千圓
第一項　第一豫備金　金千圓
第二項　第二豫備金　金壹萬貳千圓
第三款　用途指定費　金貳百圓
第一項　獎學費　金貳百圓
經常部合計金百拾七萬千參百拾壹圓
臨時部
第一款　營繕費　金貳拾四萬八百七拾八圓
第一項　京都帝國大學醫科大學醫院教室及病室新營費　金拾貳萬四千圓
第二項　福岡醫科大學教室及病室新營費　金四萬九千圓
第三項　理工科大學採鑛冶金學教室增築費　金參萬圓
第四項　寄宿舍及學生控所新營費　金貳萬六千百七拾七圓
第五項　新營費　金八千七百九拾六圓
第六項　修繕費　金貳千九百五圓
第二款　設備費　金六千四百六拾五圓
第一項　設備費　金六千四百六拾五圓
第三款　臨時支出金　金參萬九千百五拾圓
第一項　圖書機械及標本費　金參萬六千四百五拾圓
第二項　史料謄寫費　金千五百圓
第三項　圖書整理費　金千貳百圓
臨時部合計金貳拾八萬六千四百九拾參圓
合計金百四拾五萬七千八百四圓
資金部歲入
第一款　維持資金收入　金四千圓
第一項　歲入殘餘繰入　金四千圓
第二款　特別資金收入　金千七拾圓
第一項　行啓恩賜金利益金　金拾九圓
第二項　獎學資金利益金　金五拾壹圓
第三項　獎學資金寄付金　金千圓
合計金五千七拾圓
資金部歲出
第一款　維持資金支出　金四萬參千六百四拾貳圓
第一項　歲入經常部繰入　金四萬圓
第二項　財產購入代　金參千六百四拾貳圓
第二款　特別資金支出　金千五拾壹圓
第一項　獎學資金支出　金壹圓
第二項　獎學資金財產購入代　金千圓
第三項　獎學資金繰入　金五拾圓
合計金四萬四千六百九拾參圓



學校及圖書館
歲入
經常部
第一款　學校及圖書館　金參百四拾七萬參千參百六拾六圓
第一項　政府支出金受入　金貳百四拾四萬六千六百貳拾貳圓
第二項　實業教員養成費受入　金壹萬八千貳百七拾貳圓
第三項　諸收入　金七拾七萬九千五百參拾貳圓
第四項　實驗農場收入　金五萬七千九百四拾八圓
第五項　實驗製品收入　金九萬四千圓
第六項　滿國學生養成費受入金　金七萬六千九百九拾貳圓
臨時部
第一款　圖書機械及標本費受入金　金壹萬八千八百八拾圓
第一項　政府支出金受入　金壹萬貳千八百八拾圓
第二項　雜收入　金六千圓
第二款　辭書製作費受入金　金千百圓
第一項　政府支出金受入　金千百圓
第三款　移轉費受入金　金四百圓
第一項　政府支出金受入　金四百圓
第四款　用途指定寄付金　金貳千參百八拾貳圓
第一項　用途指定寄付金　金貳千參百八拾貳圓
臨時部合計金貳萬貳千七百六拾貳圓
合計金參百四拾九萬六千百貳拾八圓
歲出
經常部
第一款　學校及圖書館　金參百四拾五萬四千七圓
第一項　俸給　金百六拾九萬四千七百參拾九圓
第二項　廳費及修繕費　金七拾四萬六千百參拾貳圓
第三項　學用患者費　金貳萬四千八百貳拾圓
第四項　雜給及雜費　金五拾貳萬五千參百圓
第五項　備外國人諸給　金貳拾八萬五千八百參拾圓
第六項　病院費　金參萬八千五百九拾參圓
第七項　實驗農場　金四萬四千五百九拾參圓
第八項　實驗製品費　金九萬四千圓
第二款　用途指定費　金千百貳拾五圓
第一項　獎學費　金千百貳拾五圓
第三款　諸支出金　金五千參百拾參圓
第一項　諸支出金　金五千參百拾參圓
經常部合計金參百四拾六萬四百四拾五圓

臨時部
第一款　設備費　金壹萬八千八百八拾圓
第一項　圖書機械及標本費　金壹萬八千八百八拾圓
第二款　辭書製作費　金千百圓
第一項　東京外國語學校辭書製作費　金千百圓
第三款　移轉費　金四百圓
第一項　東京高等師範學校移轉費　金四百圓
第四款　營繕費　金壹萬四千四拾六圓
第一項　新營費　金壹萬四千四拾六圓
第五款　用途指定費　金千貳百五拾七圓
第一項　用途指定費　金千貳百五拾七圓
臨時部合計金參萬五千六百八拾參圓
合計金參百四拾九萬六千百貳拾八圓
資金部歲入
第一款　維持資金收入　金拾參萬七千八百八拾圓
第一項　前年度歲入殘餘繰入　金六萬貳千參百八拾五圓
第二項　財產賣却代　金七萬五千四百九拾五圓
第二款　特別資金收入　金貳百八拾六圓
第一項　特別資金利子　金八拾六圓
第二項　特別資金寄付金　金貳百圓
合計金拾參萬八千百六拾六圓
資金部歲出
第一款　維持資金支出　金貳拾貳萬九百五拾八圓
第一項　財產購入代　金拾四萬五千四百六拾參圓
第二項　一般會計へ繰入　金七萬五千四百九拾五圓
第二款　特別資金支出　金千貳百八拾六圓
第一項　東京盲啞學校財產購入代　金千貳百八拾圓
第二項　獎學費　金六圓
合計金貳拾貳萬貳千貳百四拾四圓

農商務省所管
製鐵所
歲入
第一款　製鐵所作業收入　金千貳百六拾萬八千四百貳圓
第一項　作業收入　金千貳百五拾貳萬八千百貳拾圓
第二項　雜收入　金八萬貳百八拾貳圓
歲出
第一款　製鐵所作業費　金千參百六拾六萬貳千貳百四圓
第一項　俸給　金拾八萬千六百五拾五圓





第8023号 物価号外

第二項　事務費　金五拾萬貳千六百九圓
第三項　事業費　金八百八拾八萬參百參拾圓
第四項　材料素品費　金四百七萬六千六百拾圓
第五項　諸支出金　金貳萬千圓
第二款　豫備金　金壹萬圓
第一項　第一豫備金　金壹萬圓
合計金千參百六拾七萬貳千貳百四圓

森林資金

歳入

第一款　林野拂下代　金參百參拾壹萬五千七百九拾壹圓
第一項　林野拂下代　金參百參拾壹萬五千七百九拾壹圓

歳出

第一款　一般會計へ繰入　金貳百九拾五萬七千七百四拾貳圓
第一項　歳入臨時部へ繰入　金貳百九拾五萬七千七百四拾貳圓

遞信省所管

電信燈臺用品製造所

歳入

第一款　電信燈臺用品製造所作業收入　金參拾萬五百九拾圓
第一項　作業收入　金貳拾九萬七千七百參拾八圓
第二項　雜收入　金貳千八百五拾貳圓

歳出

第一款　電信燈臺用品製造所作業費　金貳拾九萬六千八百七拾九圓
第一項　俸給　金壹萬六千貳百參拾貳圓
第二項　事務費　金壹萬千四百壹圓
第三項　作場費　金拾五萬參千參百七拾六圓
第四項　材料素品購買費　金拾壹萬四千八百六拾五圓
第五項　諸支出金　金千五圓
第二款　豫備金　金千圓
第一項　第一豫備金　金千圓
合計金貳拾九萬七千八百七拾九圓

（別册）

乙號

外務省所管

關東都督府

大連下水工事費
金百六萬七千圓　既定總額
內
金七拾貳萬圓　明治四十二年度迄支出額
金參拾四萬七千圓　明治四十三年度支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金拾五萬圓　款　事業費
金拾五萬圓　項　大連下水工事費
明治四十四年度
金拾九萬七千圓　款　事業費
金拾九萬七千圓　項　大連下水工事費

大連道路築造費
金百四拾萬千五百圓　既定總額
內
金六拾五萬圓　明治四十二年度迄支出額
金七拾五萬千五百圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金貳拾五萬圓　款　事業費
金貳拾五萬圓　項　大連道路築造費
明治四十四年度
金貳拾五萬圓　款　事業費
金貳拾五萬圓　項　大連道路築造費
明治四十五年度
金貳拾五萬千五百圓　款　事業費
金貳拾五萬千五百圓　項　大連道路築造費

旅順道路橋梁下水築造費
金百六拾參萬貳千七百圓　既定總額
內
金拾九萬圓　明治四十二年度迄支出額
金百四拾四萬貳千七百圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金貳萬圓　款　事業費
金貳萬圓　項　旅順道路橋梁下水築造費
明治四十四年度
金貳萬圓　款　事業費
金貳萬圓　項　旅順道路橋梁下水築造費





明治四十五年度
金拾五萬圓　款　事業費
金拾五萬圓　項　旅順道路橋梁下水築造費
明治四十六年度
金四拾萬圓　款　事業費
金四拾萬圓　項　旅順道路橋梁下水築造費
明治四十七年度
金四拾參萬圓　款　事業費
金四拾參萬圓　項　旅順道路橋梁下水築造費
明治四十八年度
金四拾貳萬貳千七百圓　款　事業費
金四拾貳萬貳千七百圓　項　旅順道路橋梁下水築造費

內務省所管

臺灣總督府

打狗築港費
金四百七拾參萬參千圓　既定總額
內
金百五拾萬圓　明治四十二年度迄支出額
金參百貳拾參萬參千圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金百四拾四萬五千圓　款　特別事業費
金百四拾四萬五千圓　項　打狗築港費
明治四十四年度
金百六萬圓　款　特別事業費
金百六萬圓　項　打狗築港費
明治四十五年度
金七拾貳萬八千圓　款　特別事業費
金七拾貳萬八千圓　項　打狗築港費

臺東鐵道建設費
金四百貳拾五萬七千圓　既定總額
內
金拾萬圓　明治四十二年度支出額
金四百拾五萬七千圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金四拾萬圓　款　特別事業費
金四拾萬圓　項　臺東鐵道建設費
明治四十四年度
金五拾萬圓　款　特別事業費
金五拾萬圓　項　臺東鐵道建設費
明治四十五年度
金六拾五萬七千圓　款　特別事業費
金六拾五萬七千圓　項　臺東鐵道建設費
明治四十六年度
金百參拾萬圓　款　特別事業費
金百參拾萬圓　項　臺東鐵道建設費
明治四十七年度
金百參拾萬圓　款　特別事業費
金百參拾萬圓　項　臺東鐵道建設費

臺灣中央研究室新營費
金五拾壹萬貳千參百拾七圓　既定總額
內
金貳拾八萬四千參百五拾七圓　明治四十二年度迄支出額
金貳拾貳萬七千九百六拾圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金五萬圓　款　事業費
金五萬圓　項　臺灣中央研究室新營費
明治四十四年度
金八萬五千九百貳拾圓　款　事業費
金八萬五千九百貳拾圓　項　臺灣中央研究室新營費
明治四十五年度
金九萬貳千四拾圓　款　事業費
金九萬貳千四拾圓　項　臺灣中央研究室新營費

臺灣刻煙草製造工場新營費
總額
金貳拾貳萬八千圓　款　事業費
金貳拾貳萬八千圓　項　臺灣刻煙草製造工場新營費
年額
明治四十三年度
金拾萬九千九百五拾圓　款　事業費
金拾萬九千九百五拾圓　項　臺灣刻煙草製造工場新營費
明治四十四年度
金拾壹萬八千五拾圓　款　事業費
金拾壹萬八千五拾圓　項　臺灣刻煙草製造工場新營費



第8023号　物価号外

打狗水道費
總額
金百參拾萬圓　款　事業費
金百參拾萬圓　項　打狗水道費
年額
明治四十三年度
金貳拾壹萬六千圓　款　事業費
金貳拾壹萬六千圓　項　打狗水道費
明治四十四年度
金五拾四萬九千圓　款　事業費
金五拾四萬九千圓　項　打狗水道費
明治四十五年度
金五拾參萬五千圓　款　事業費
金五拾參萬五千圓　項　打狗水道費

阿里山森林經營費
總額
金四百九拾萬圓　款　事業費
金四百九拾萬圓　項　阿里山森林經營費
年額
明治四十三年度
金百參拾四萬圓　款　事業費
金百參拾四萬圓　項　阿里山森林經營費
明治四十四年度
金百參拾五萬圓　款　事業費
金百參拾五萬圓　項　阿里山森林經營費
明治四十五年度
金七拾五萬圓　款　事業費
金七拾五萬圓　項　阿里山森林經營費
明治四十六年度
金七拾八萬圓　款　事業費
金七拾八萬圓　項　阿里山森林經營費
明治四十七年度
金六拾八萬圓　款　事業費
金六拾八萬圓　項　阿里山森林經營費

林野整理費
總額
金貳拾貳萬圓　款　事業費
金貳拾貳萬圓　項　林野整理費
年額
明治四十三年度
金參萬圓　款　事業費
金參萬圓　項　林野整理費
明治四十四年度
金九萬五千圓　款　事業費
金九萬五千圓　項　林野整理費
明治四十五年度
金九萬五千圓　款　事業費
金九萬五千圓　項　林野整理費

理蕃費
總額
金千五百四拾萬圓　款　理蕃費
金千五百四拾萬圓　項　理蕃費
年額
明治四十三年度
金參百六萬圓　款　理蕃費
金參百六萬圓　項　理蕃費
明治四十四年度
金參百拾參萬圓　款　理蕃費
金參百拾參萬圓　項　理蕃費
明治四十五年度
金參百參拾萬圓　款　理蕃費
金參百參拾萬圓　項　理蕃費
明治四十六年度
金參百拾七萬圓　款　理蕃費
金參百拾七萬圓　項　理蕃費
明治四十七年度
金貳百七拾四萬圓　款　理蕃費
金貳百七拾四萬圓　項　理蕃費

大藏省所管
帝國鐵道
帝國鐵道建設及改良費
金壹億七千參百參拾參萬貳千八百七拾五圓　既定總額
金壹億貳千七百九萬八千八百拾四圓　追加額
計金參億四拾參萬千六百八拾九圓



内
金九千百八拾七萬八千五百拾參圓　明治四十二年度迄支出額
金貳億八百五拾五萬參千百七拾六圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金四千五拾萬圓　款　鐵道建設及改良費
金貳千九拾四萬五千圓　項　建設費
金千九百五拾五萬五千圓　項　改良費
明治四十四年度
金四千百九拾八萬四千百九拾六圓　款　鐵道建設及改良費
金貳千百萬圓　項　建設費
金貳千九拾八萬四千百九拾六圓　項　改良費
明治四十五年度
金四千貳百五拾五萬六千百拾六圓　款　鐵道建設及改良費
金貳千六拾貳萬六千百參拾四圓　項　建設費
金貳千百九拾貳萬九千九百八拾貳圓　項　改良費
明治四十六年度
金參千百貳拾四萬五千八百五拾九圓　款　鐵道建設及改良費
金千五百貳拾九萬千四百九拾六圓　項　建設費
金千五百九拾五萬四千參百六拾參圓　項　改良費
明治四十七年度
金貳千參百四拾壹萬八百四拾七圓　款　鐵道建設及改良費
金九百五拾六萬五千八百四拾七圓　項　建設費
金千參百八拾四萬五千圓　項　改良費
明治四十八年度
金千百七拾壹萬參千七百圓　款　鐵道建設及改良費
金貳百六拾七萬四千七百圓　項　建設費
金九百參萬九千圓　項　改良費
明治四十九年度
金九百八拾貳萬七千七百四圓　款　鐵道建設及改良費
金貳百六拾七萬四千七百圓　項　建設費
金七百拾五萬參千四圓　項　改良費
明治五十年度
金五百貳拾六萬四千七百五拾四圓　款　鐵道建設及改良費
金九拾七萬八千五拾四圓　項　建設費
金四百貳拾八萬六千七百圓　項　改良費
明治五十一年度
金百萬圓　款　鐵道建設及改良費
金百萬圓　項　改良費
明治五十二年度
金百五萬圓　款　鐵道建設及改良費
金百五萬圓　項　改良費

韓國鐵道
韓國鐵道建設及改良費
金貳千五百五拾七萬參千八百拾九圓　既定總額
金參千六百八拾貳萬參千五百貳拾四圓　追加額
計金六千貳百參拾九萬七千參百四拾參圓
内
金貳千百七拾參萬六千貳百拾八圓　明治四十二年度迄支出額
金參千九百六拾六萬千百貳拾五圓　明治四十三年度以降支出額
此ノ改定年額左ノ如シ
明治四十三年度
金參百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金參百五拾萬圓　項　建設費
明治四十四年度
金四百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金四百五拾萬圓　項　建設費
明治四十五年度
金四百六拾參萬四千圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金四百六拾參萬四千圓　項　建設費
明治四十六年度
金參百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金參百五拾萬圓　項　建設費
明治四十七年度
金參百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金參百五拾萬圓　項　建設費
明治四十八年度
金參百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金參百五拾萬圓　項　建設費
明治四十九年度
金參百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金參百五拾萬圓　項　建設費
明治五十年度
金參百五拾萬圓　款　韓國鐵道建設及改良費
金參百五拾萬圓　項　建設費



第8023号　物価号外

明治五十一年度
金參百五拾萬圓　款　項　建設及改良費
金參百五拾萬圓
明治五十二年度
金參百五拾萬圓　款　項　建設及改良費
金參百五拾萬圓
明治五十三年度
金貳百五拾貳萬七千百貳拾五圓　款　項　建設及改良費
金貳百五拾貳萬七千百貳拾五圓
支部署廳舍營繕費
專売帝國大學
法科大學講義室新營費
繳額
金貳拾四萬四千貳百七拾圓　款　項　法科大學講義室新營費
金貳拾四萬四千貳百七拾圓
年額
明治四十三年度
金八萬八千九拾圓　款　項　營繕費
金八萬八千九拾圓
明治四十四年度
金七萬八千九拾圓　款　項　營繕費
金七萬八千九拾圓
明治四十五年度
金七萬八千九拾圓　款　項　營繕費
金七萬八千九拾圓
醫科大學醫院病室及藥局等改築竝增築費
繳額
金貳拾八萬貳千八百九拾貳圓　款　項　營繕費
金拾八萬貳千八百九拾貳圓
年額
明治四十三年度
金七萬千參拾四圓　款　項　營繕費
金七萬千參拾四圓
明治四十四年度
金壹萬四千四百九拾圓　款　項　營繕費
金壹萬四千四百九拾圓
寄宿舍及學生控所新築費
繳額
金九萬參百參拾四圓　款　項　寄宿舍及學生控所新築費
金九萬參百參拾四圓
年額
明治四十三年度
金貳萬六千百七拾七圓　款　項　寄宿舍及學生控所新築費
金貳萬六千百七拾七圓
明治四十四年度
金壹萬貳千貳拾圓　款　項　寄宿舍及學生控所新築費
金壹萬貳千貳拾圓
明治四十五年度
金五萬貳千百參拾七圓　款　項　寄宿舍及學生控所新築費
金五萬貳千百參拾七圓

（別冊）
丙號
內務省所管
臨時帝室編纂掛經費
歲出臨時部第十六款專賣局第七項
專賣品賣捌價及賠償費
歲出臨時部第二款專賣費第二項
（別冊）

大藏省所管
貨幣鑄造費
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項

陸軍省所管
陸軍被服費
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
陸軍被服費繰越充當金
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項

農商務省所管
蚕糸業費
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
蚕糸業費繰越充當金
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項

大藏省所管
貨幣鑄造費
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　臨時帝室編纂掛經費
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項
歲入臨時部ヘ繰入　歲出第二款一般會計ヘ繰入第一項

陛下ハ帝國議會ノ協賛ヲ經タル明治四十三年度歳入歳出總豫算
追加ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

海軍大臣　男爵　齋藤實
内閣總理大臣兼
内務大臣　侯爵　桂太郎

明治四十三年度歳入歳出追加豫算
金參拾參萬六千貳百圓ト定メ其ノ款項ノ
歳入歳出豫算ニ據ルヘシ

（別冊）
歳入臨時部
第十二款　前年度繰入金　金參拾參萬六千貳百拾圓
第一項　前年度繰入金　金參拾參萬六千貳百拾圓
歳出臨時部
海軍省所管
第十五款　外國派遣軍艦費　金參拾參萬六千貳百拾圓
第一項　外國派遣軍艦費　金參拾參萬六千貳百拾圓



第8023号　物価号外

## ○豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十三年三月二十四日

內閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂　太郎
陸軍大臣　子爵寺內正毅
外務大臣　伯爵小村壽太郎
海軍大臣　男爵齋藤　實
內務大臣　法學博士男爵平田東助
農商務大臣　男爵大浦兼武
遞信大臣　男爵後藤新平
文部大臣　小松原英太郎

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一般會計

外務省所管

傭外國人諸給

外務本省及在外公館ニ於ケル傭外國人諸給年額五萬千八百七拾五圓ヲ限リ各相當ノ年限ヲ定メ外國人ノ傭入レ若ハ傭繼キノ契約ヲ結フコトヲ得

家屋借料

在外公館ニ於ケル家屋ノ借料年額參拾參萬四千貳百七拾貳圓ヲ限リ各相當ノ年限ヲ定メ借入レ若ハ借繼キノ契約ヲ結フコトヲ得

內務省所管

萬國道路會議常設協會費分擔金

一般會計

外務省所管

傭外國人諸給

外務本省及在外公館ニ於ケル傭外國人諸給年額五萬千八百七拾五圓ヲ限リ各相當ノ年限ヲ定メ外國人ノ傭入レ若ハ傭繼キノ契約ヲ結フコトヲ得

家屋借料

在外公館ニ於ケル家屋ノ借料年額參拾參萬四千貳百七拾貳圓ヲ限リ各相當ノ年限ヲ定メ借入レ若ハ借繼キノ契約ヲ結フコトヲ得

內務省所管

萬國道路會議常設協會費分擔金トシテ明治四十三年度以降每年五百圓ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

大藏省所管

在韓國居留民敎育費補助

在韓國居留民子弟敎育ノ目的ヲ以テ設立シ若ハ設立セムトスル學校ニ對スル補助金ノ年額ヲ五萬五千圓以內トシ更ニ每校五箇年度以內繼續補助ノ契約ヲ結フコトヲ得

陸軍省所管

糧秣費

馬匹費

輸送費

歲出經常部軍事費ニ屬スル糧秣費貳百參拾五萬圓馬匹費貳萬六千八百圓輸送費六萬圓同憲兵費ニ屬スル糧秣費四萬七千圓歲出臨時部韓國派遣部隊費ニ屬スル糧秣費貳萬貳千圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

海軍省所管

衣糧費

造船造兵及修理費

艦營費

海軍軍事費ニ屬スル衣糧費拾貳萬五千圓造船造兵及修理費四拾萬圓艦營費八拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

農商務省所管

土地建物借料

國有林野特別經營事業ニ要スル土地及建物ハ其ノ借料年額貳萬九百拾圓ヲ限リ孰レモ五箇年以內ノ期限ヲ以テ借入ノ契約ヲ結フコトヲ得

遞信省所管

遞信事業用品購入費

電信電話線保守工事及電信電話事業ニ要スル物品購入費六拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十二年度ニ於テ結フコトヲ得

日本海航路補助

日本海航路補助ノ爲左ノ條件ニ依リ明治四十三年度ヨリ同四十五年度迄三箇年間每年參拾五萬千圓以內ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一浦鹽斯德直航線ハ總噸數二千噸以上最強速力一時間十四海里以上ノ船舶





一艘ヲ備フルコト

浦鹽斯德遞航線ハ總噸數千四百噸以上最強速力一時間十一海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト

樺太線ハ總噸數七百噸以上最強速力一時間十海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト

一浦鹽斯德直航線ハ每週一回以上航海ヲ爲スコト但シ冬期ハ航海ヲ停止スルコトアルヘキコト

浦鹽斯德遞航線ハ一年期間八回以上航海ヲ爲スコト

樺太線ハ每月五回以上航海ヲ爲スコト但シ冬期ハ航海度數ヲ減少シ又ハ航海ヲ停止スルコトアルヘキコト

一浦鹽斯德直航線、浦鹽斯德遞航線及樺太線ニ使用スヘキ船舶ハ命令書實施ノ際船齡二十年未滿ノ鐵製又ハ鋼製汽船ニ限ルコト

一政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ各航路內ニ於テ寄港地ヲ增加シ又ハ之カ變更ヲ命スルコトアルヘキコト

一旅客貨物ノ運賃ハ政府ノ認可ヲ得テ之ヲ定ムルコト

一政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ種類ヲ指定シテ旅客貨物ノ運賃ヲ低減セシムルコトアルヘキコト

一各航路ニ使用スル船舶ニ依リ遞送スル郵便物ハ無賃タルヘキコト

一政府ハ命令ヲ發シ相當ノ金額ヲ給與シテ各航路ニ使用スル船舶ヲ公用ノ爲買收シ又ハ使用スルヲ得ルコト

政府ハ契約者ノ費用ヲ以テ各船舶ニ航海修業生三名以內ヲ乘組マシメ政府ノ定ムル手當ヲ支給セシムルコト

政府ハ非常事變ノ際ニ於テ各航路ノ船舶竝船員ヲ使用スルヲ得ルコト但シ此ノ場合ニハ相當ノ使用料ヲ支給スルコト

一補助金ハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ各航路ニ對シ支給スルコト但シ航海度數ヲ減シタルトキ又ハ命令書ニ規定シタル各地ニ航行セス隨テ航海里數ヲ減縮シタルトキハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ補助金ヲ減スルコト

一政府ノ認可ヲ受ケ若ハ已ムヲ得サル事故ノ爲前記ノ資格ニ適合セサル船舶ヲ使用スルトキハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ補助金ヲ減少スル場合アルヘキコト

一補助金年額ノ約一割ニ相當スル保證金ヲ徵收スルコト

一正當ノ事由ナクシテ航海度數ヲ缺キタルトキ、相當ノ船舶ヲ使用セサルトキ、契約期限中ニ船舶ノ修繕若ハ補充ヲ爲ササルトキ、航海時間ヲ遲延シタルトキ、起點終點ノ兩港ニ於ケル發著日時ヲ變更シタルトキ、郵便物揚卸ノ契約ニ違背シ若ハ寄港地ヲ省キタルトキ其ノ他命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ一日若ハ十二時間未滿又ハ一回每ニ所爲ノ輕重ニ依リ相當ノ金額ヲ徵收スルコト

一政府ノ認可ヲ得スシテ契約者義務ヲ他人ニ移轉シ又ハ一年期間ニ於テ命令書ニ規定スル回數航海ヲ爲ササルトキハ契約ヲ解除シ補助金ノ交付ヲ廢止シ當該年期間既ニ執行シタル航海ニ對スル補助金ヲ還納セシメ且保證金ヲ沒收スルコト

一前數項ニ於テ一年期間ト稱スルハ其ノ年四月一日ニ起リ翌年三月三十一日ニ終ル一週年間ヲ謂フ

北海道航路補助

北海道航路補助ノ爲左ノ條件ニ依リ明治四十三年度ニ於テ拾參萬四千九百七拾四圓以內同四十四年度及同四十五年度ニ於テ每年貳拾萬七千四百拾四圓以內同四十六年度ニ於テ七萬貳千四百四拾七圓以內ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一小樽網走線ハ總噸數六百噸以上最強速力一時間十海里以上ノ船舶二艘ヲ備フルコト

小樽天鹽線ハ總噸數三百噸以上最強速力一時間十海里以上ノ船舶二艘ヲ備フルコト

函館瀨棚線ハ總噸數百八十噸以上最強速力一時間八海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト但シ已ムヲ得サル場合ニ於テハ總噸數百二十噸以上最強速力一時間七海里以上ノ船舶ヲ使用スルコトアルヘキコト

函館大津線ハ總噸數三百噸以上最強速力一時間十海里以上ノ船舶一艘及總噸數二百七十噸以上最強速力一時間八海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト

石狩川線ハ總噸數三十噸以上最強速力一時間六海里以上ノ船舶二艘ヲ備フルコト

函館網走擇捉線ハ總噸數一千噸以上最強速力一時間十一海里以上ノ船舶三艘ヲ備フルコト

小樽雄內線ハ總噸數六百噸以上最強速力一時間十海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト

根室近海線ハ總噸數九十噸以上最強速力一時間七海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト

函館小樽線ハ總噸數四百噸以上最強速力一時間十海里以上ノ船舶一艘ヲ備フルコト

前記ノ內必要ト認ムル航路ニ於テハ相當豫備船ヲ備ヘシムルコト但シ豫備船ハ本船ニ付定ムル資格ニ依ラサルヲ得ルコト



許可 8023 号

第8023号 物価号外



一小樽網走線ハ四月ヨリ十月迄毎月七回以上十一月六回以上十二月二回以上一年期間五十七回以上航海ヲ爲スコト

小樽天塩線ハ四月ヨリ十月迄毎月四回以上十一月三回以上十二月ヨリ翌年三月迄毎月二回以上一年期間三十九回以上航海ヲ爲スコト

函館瀬棚線ハ四月ヨリ十月迄毎月五回以上十一月ヨリ翌年三月迄毎月三回以上一年期間五十回以上航海ヲ爲スコト

函館大津線ハ四月ヨリ六月迄毎月四回以上七月ヨリ十二月迄毎月六回以上一月ヨリ三月迄毎月四回以上一年期間六十回以上航海ヲ爲スコト

石狩川線ハ江別石狩間ハ四月二回以上五月ヨリ十一月迄毎月四回以上江別月形間ハ四月八回以上五月ヨリ十一月迄毎月十三回以上一年期間百二十九回以上航行ヲ爲スコト

函館網走擇捉線ハ函館擇捉間ハ毎月三回以上一年期間三十六回以上函館網走間ハ毎月三回以上一年期間三十六回以上外ニ函館根室間ハ六月ヨリ九月迄毎月二回以上直航海ヲ爲スコト但シ函館擇捉間ハ十二月ヨリ翌年四月迄十二航海函館網走間ハ十二月ヨリ翌年四月迄十三航海ヲ根室ニ止メ又一月ヨリ三月迄毎月一航海ヲ釧路ニ止ムルコトアルヘキコト

小樽稚內線ハ四月ヨリ十一月迄毎月五回以上十二月ヨリ翌年三月迄毎月三回以上一年期間五十二回以上航海ヲ爲スコト

根室近海線ハ根室色丹間ハ四月一回以上五月ヨリ十一月迄毎月二回以上根室羅臼間ハ四月一回以上五月ヨリ十一月迄毎月二回以上根室泊間ハ四月二回以上五月ヨリ十一月迄毎月四回以上一年期間六十回以上航海ヲ爲スコト

函館小樽線ハ四月ヨリ十月迄毎月五回以上十一月ヨリ翌年三月迄毎月三回以上一年期間五十回以上航海ヲ爲スコト

一各航路ニ使用スヘキ船舶ハ小樽網走線、函館網走擇捉線及小樽稚內線ニ在リテハ船齢十七年未滿ノ鐵製又ハ鋼製汽船ニ限ルコト但シ豫備船ハ此ノ資格ニ依ラサルヲ得ルコト

一政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ各航路內ニ於テ寄港地ヲ增加シ又ハ之カ變更ヲ命スルコトアルヘキコト

一旅客貨物ノ運賃ハ政府ノ認可ヲ得テ之ヲ定ムルコト

一政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ種類ヲ指定シテ旅客貨物ノ運賃ヲ低減セシムルコトアルヘキコト

一各航路ニ使用スル船舶ニ依リ遞送スル郵便物ハ無賃タルヘキコト

一政府ハ命令ヲ發シ相當ノ金額ヲ給與シテ各航路ニ使用スル船舶ヲ公用ノ爲買收シ又ハ使用スルヲ得ルコト

一政府ハ必要ト認ムル航路ニハ契約者ノ費用ヲ以テ各船舶ニ航海修業生三名以內ヲ乘組マシメ政府ノ定ムル手當ヲ支給セシムルコト

政府ハ非常事變ノ際ニ於テ各航路ノ船舶竝船員ヲ使用スルヲ得ルコト但シ此ノ場合ニハ相當ノ使用料ヲ支給スルコト

一補助金ハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ各航路ニ對シ支給スルコト但シ航行度數ヲ減シタルトキ又ハ命令書ニ規定シタル各地ニ航行セス隨テ航行里數ヲ減縮シタルトキハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ補助金ヲ減スルコト

一政府ハ航行度數ヲ減シタル場合ニ必要ト認ムルトキハ之ヲ補ハシムルコトアルヘキコト但シ此ノ場合ニハ前項但書ノ規定ヲ適用セサルコト

一政府ノ認可ヲ受ケ若ハ已ムヲ得サル事故ノ爲前記ノ資格ニ適合セサル船舶ヲ使用スルトキハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ補助金ヲ減少スル場合アルヘキコト

一補助金年額ノ約一割ニ相當スル保證金ヲ徵收スルコト

一正當ノ事由ナクシテ航行度數ヲ缺キタルトキ、相當ノ船舶ヲ使用セサルトキ、契約期限中ニ船舶ノ修繕若ハ補充ヲ爲サヽルトキ、航行時間ヲ遲延シタルトキ、起點終點ノ兩地ニ於ケル發著日時ヲ變更シタルトキ、郵便物揚卸ノ契約ニ違背シ若ハ寄港地ヲ省キタルトキ、其ノ他命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ一日若ハ十二時間未滿又ハ一回毎ニ所爲ノ輕重ニ依リ相當ノ金額ヲ徵收スルコト

一政府ノ認可ヲ得スシテ契約者義務ヲ他人ニ移轉シ又ハ一年期間ニ於テ命令書ニ規定スル回數航行ヲ爲サヽルトキハ契約ヲ解除シ補助金ノ交付ヲ廢止シ當該年期間既ニ執行シタル航行ニ對スル補助金ヲ還納セシメ且保證金ヲ沒收スルコト

一前數項ニ於テ一年期間ト稱スルハ其ノ年四月一日ニ起リ翌年三月三十一日ニ終ル一週年間ヲ謂フ

一小樽網走線ハ毎年八月及一月ニ小樽天塩線、函館大津線、函館網走擇捉線、小樽稚內線、函館瀬棚線、函館小樽線ハ毎年四月及十月ニ石狩川線及根室近海線ハ毎年八月及十二月ニ於テ各其ノ前月迄ノ航行ニ對スル補助金ヲ計算シテ交付ス

鹿兒島縣各離島航海費補助

東京府小笠原島航海費補助

東京府伊豆諸島航海費補助

東京府小笠原島各離島航海費補助

島根縣隱岐國航海費補助

前記各航路補助ノ爲左ノ條件ニ依リ明治四十三年度ヨリ同四十五年度迄三





箇年間毎年鹿兒島縣各離島航海費補助貳萬貳千八百圓以內東京府小笠原島航海費補助壹萬五千四百八拾圓以內東京府伊豆諸島航海費補助七千五百六拾圓以內東京府小笠原島各離島航海費補助千五百貳拾圓以內島根縣隱岐國航海費補助五千四百圓以內ヲ支出スルノ契約ヲ結フコトヲ得

一鹿兒島縣各離島線ハ汽船一艘ヲ以テ大島郡各離島間ハ毎月二回以上一年期間二十四回以上川邊十島間ハ毎月一回以上一年期間十二回以上航海ヲ爲スコト

東京府小笠原島線ハ汽船一艘ヲ以テ毎月一回以上一年期間十二回以上航海ヲ爲スコト

東京府伊豆諸島線ハ汽船一艘ヲ以テ東京御藏島間ハ毎月一回以上一年期間十二回以上東京大島間ハ毎月二回以上一年期間二十四回以上航海ヲ爲スコト

東京府小笠原島父島聟島線、父島弟島線及母島姪島線ハ各毎月一回以上一年期間十二回以上父島母島線ハ毎月二回以上一年期間二十四回以上父島南硫黃島線ハ一年期間四回以上小廻船ヲ以テ航海ヲ爲スコト

島根縣隱岐線ハ汽船二艘ヲ以テ毎年四月ヨリ十月迄毎月十回以上十一月ヨリ翌年三月迄毎月六回以上一年期間百回以上航海ヲ爲スコト

一政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ各航路內ニ於テ寄港地ヲ增加シ又ハ之カ變更ヲ命スルコトアルヘキコト

一旅客貨物ノ運賃ハ政府ノ認可ヲ得テ之ヲ定ムルコト

一政府ニ於テ必要ト認ムルトキハ種類ヲ指定シテ旅客貨物ノ運賃ヲ低減セシムルコトアルヘキコト

一政府ハ命令ヲ發シ相當ノ金額ヲ給與シテ各航路ニ使用スル船舶ヲ公用ノ爲買收シ又ハ使用スルヲ得ルコト

一補助金ハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ各航路ニ對シ支給スルコト但シ航海度數ヲ減シタルトキ又ハ命令書ニ規定シタル各地ニ航行セス隨テ航海里數ヲ減縮シタルトキハ命令書ノ定ムル所ニ從ヒ補助金ヲ減スルコト

一政府ハ航海度數ヲ減シタル場合ニ必要ト認ムルトキハ之ヲ補ハシムルコトアルヘキコト但シ此ノ場合ニハ前項但書ノ規定ヲ適用セサルコト

一補助金年額ノ約一割ニ相當スル保證金ヲ徵收スルコト

一正當ノ事由ナクシテ航海度數ヲ缺キタルトキ相當ノ船舶ヲ使用セサルトキ、契約期限中ニ船舶ノ修繕若ハ補充ヲ爲サヽルトキ、航海時間ヲ遲延シタルトキ、起點終點ノ兩港ニ於ケル發著日時ヲ變更シタルトキ、寄港地ヲ省キタルトキ、其ノ他命令書ノ規定ニ違背シタルトキハ一日若ハ十二時間未滿又ハ一回毎ニ所爲ノ輕重ニ依リ相當ノ金額ヲ徵收スルコト

一政府ノ認可ヲ得スシテ契約者義務ヲ他人ニ移轉シ又ハ一年期間ニ於テ命令書ニ規定スル回數航海ヲ爲サヽルトキハ契約ヲ解除シ補助金ノ交付ヲ廢止シ當該年期間既ニ執行シタル航海ニ對スル補助金ヲ還納セシメ且保證金ヲ沒收スルコト

一前數項ニ於テ一年期間ト稱スルハ其ノ年四月一日ニ起リ翌年三月三十一日ニ終ル一週年間ヲ謂フ

## 特別會計

### 內務省所管

### 臺灣總督府

傭外國人諸給

中學校敎師トシテ外國人二名傭入レノ爲左ノ條件ニ依リ之カ契約ヲ結フコトヲ得

一傭入期限　各明治四十三年四月一日以後四箇年間內ニ於テ三箇年

一月俸　一名ハ參百圓一名ハ貳百五拾圓ヲ支給ス

一旅費　各解傭ノ際歸國旅費九百七拾五圓及毎年一回內地又ハ淸國ニ旅行セシメ其ノ旅費百五拾圓ヲ支給ス

專賣品原料購入費

專賣品原料購入ノ爲專賣局專賣品補償及購買費ニ於テ九拾五萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

專賣品包裝材料購入費

專賣品包裝材料購入ノ爲專賣局作場費ニ於テ明治四十四年度及同四十五年度ニ各拾萬圓ヲ限リ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

臺灣官設鐵道用品資金

鐵道用品購入費

臺灣官設鐵道用品費ニ於テ五拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

### 大藏省所管

### 專賣局

專賣品及同原料竝材料購入費

專賣品及同原料竝材料購入ノ爲事業費ニ於テ四拾七萬圓專賣品賠償及購買費ニ於テ八萬五千圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

帝國鐵道
資本勘定

鐵道用品購入費
鐵道事業ニ要スル物品購入費貳千萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

韓國鐵道用品資金
鐵道用品購入費
鐵道事業ニ要スル物品購入費百萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

陸軍省所管
東京砲兵工廠
事業用器具機械及材料素品購入費
事業ニ要スル器具機械及材料素品購入ノ爲補修費拾五萬圓作場費五拾萬圓
事業ニ要スル器具機械及材料素品購入費百五拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

大阪砲兵工廠
事業用器具機械及材料素品購入費
事業ニ要スル器具機械及材料素品購入ノ爲補修費拾萬圓作場費四拾萬圓材料素品購買費百五拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

千住製絨所
事業用材料素品購入費
事業ニ要スル材料素品購買費百萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

海軍省所管
海軍工廠資金
造船造兵材料購入費
造船造兵ニ要スル材料物品費五百五拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

文部省所管
學校及圖書館
諸學校ニ於ケル傭外國人教師十七名滿期ニ付之カ代員傭入レ又ハ傭繼キノ爲左ノ條件ニ依リ之カ契約ヲ結フコトヲ得

一　期限　明治四十三年四月一日ヨリ同四十八年三月十四日迄ノ期間内ニ於テ各三箇年間以内

一　俸給　一箇月總額五千參百圓以内
一　宿料　一箇月總額貳百參拾五圓以内
一　歸國旅費　總額七千六百八拾五圓以内

農商務省所管
製鐵所
製鐵事業用品購入費
製鐵事業用物品及材料購入ノ爲事業費百萬圓材料素品費百五拾萬圓ヲ限リ明治四十四年度ニ於テ國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ明治四十三年度ニ於テ結フコトヲ得

朕帝國議會ノ協賛ヲ經タル豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

## 御名御璽

明治四十三年三月二十四日

内閣總理大臣兼大藏大臣　侯爵桂太郎

豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件

一般會計
大藏省所管
競馬會補助
公益法人タル競馬會ニ對シ明治四十三年度以降二十箇年間毎年度金拾六萬六千五百貳拾貳圓以内ヲ補助スルノ契約ヲ結フコトヲ得



許可 8023 号 物品名称